

議会の概要

令和7年度版

熊本県議会事務局

(令和7年9月発行)

目 次

I	議会の沿革	1
II	議会の構成	4
1	議長・副議長	4
2	議員	4
(1)	議員の定数	4
(2)	選挙区別議員定数及び会派別議員数	4
(3)	会派別・期別議員数	5
(4)	会派別・期別議員名簿	6
3	議席表	7
4	議員一覧	8
III	議会の運営	14
1	本会議	14
(1)	定例会・臨時会	14
(2)	会 期	14
(3)	開議時刻	14
(4)	議事の順序	14
(5)	質問・質疑・討論	15
(ア)	代表質問	15
(イ)	一般質問	15
(ウ)	質疑・討論	15
(付)	県議会会期日程等調	16
2	議会運営委員会	18
(1)	委員会の設置	18
(2)	委員定数・会派別委員数及び所管事項	18
(3)	委員の任期・選任方法・委員名	18
(ア)	委員の任期	18
(イ)	選任の方法	18
(ウ)	正副委員長の選任方法	18
(エ)	委員名	18
3	常任委員会	19
(1)	常任委員会の設置	19

(2) 委員会名・委員定数・会派別委員数及び所管事項	19
(3) 委員の任期・選任方法	20
(ア) 委員の任期	20
(イ) 選任の方法	20
(ウ) 正副委員長の選任方法	20
4 特別委員会	20
(1) 特別委員会の設置	20
(2) 現在設置の委員会名・委員定数・会派別委員数及び付議事件	20
(3) 委員及び正副委員長の選任方法	21
(4) 特別委員会の経緯（昭和 45 年以降）	21
5 協議等の場	28
(1) 協議等の場の設置	28
(2) 臨時的に設けられた協議等の場の設置状況	28
6 請願及び陳情	29
(1) 請願書（請願書の処理）	29
(2) 陳情書・要望書等	30
（参考）請願（陳情）書式例	30
（付）請願及び陳情処理状況一覧表	31
7 議員・委員会提出議案	32
8 議会の傍聴	33
(1) 本会議の傍聴	33
(2) 委員会の傍聴	33
IV 政務活動費	34
1 政務活動費の額及び交付の方法	34
2 使途基準	34
3 収支報告	34
V 議員報酬及び費用弁償	36
1 議員報酬	36
2 期末手当	36
3 費用弁償	37
(1) 公務旅行の費用弁償	37
(2) 議会、委員会又は協議等の場出席の費用弁償	37

VI	県議会議員選挙	38
1	選挙執行日及び議員定数の沿革	38
2	選挙結果	42
VII	議会関係各種名簿	46
1	歴代正副議長一覧	46
(1)	議長	46
(2)	副議長	47
2	監査委員一覧（議会選出）	49
3	県議会議員の各種協議会、審議会等委員一覧	51
4	有明海自動車航送船組合議会議員名簿	52
5	各種団体の主な議員役職名簿	52
VIII	議会事務局	54
1	組織	54
2	職員の定数及び現員数	54
3	事務分掌	55
4	議会図書室	56
(1)	施設	56
(2)	図書	56
(3)	資料	56
(4)	蔵書数	58
(5)	利用状況	58
5	定期刊行物	59
(1)	会議録	59
(2)	くまもと県議会報	59
(3)	議会提要	59
(4)	議会の概要	59
(5)	議会の活動	59
6	県議会ホームページ	60
7	議会史編さん	61
8	県議会の予算	62
9	歴代議会事務局長一覧	63
IX	議会棟の概要	64
(1)	規模	64
(2)	建築費	64

(付 録)

1	熊本県の沿革	69
2	全国からみた熊本県	70
	○土 地	70
	○人口及び世帯数	70
	○県民所得	70
	○農 業	70
	○林 業	70
	○水 産 業	70
	○工 業	71
	○商 業	71
	○交 通	71
	○上下水道	71
	○教 育	71
3	歴代知事一覧	72
4	議員報酬、二（三）役給与改定状況一覧	73
5	県職員定数	74
6	県関係国会議員	75
	(1) 衆議院議員	75
	(2) 参議院議員	75
7	特別職一覧	77
8	部局別 令和7年度主要事業	80
9	行政機構図	102
	○熊本県知事部局行政機構図	102
	○企業局・病院局・議会事務局・各種委員（会）事務局機構図	105

I 議会の沿革

明治9年7月、熊本県臨時民会（公選県民会）が開催されたが、神風連の乱や西南の役など混乱が生じたため、新たに明治11年7月、太政官布告として府県会規則が發布された。翌12年3月、県会議員選挙（12選挙区、定数42人）が実施され、同年4月、第1回目の県会が開会された。

明治29年9月、郡県制度改正により、本県に府県制が施行され、それに伴い、県会議員の総選挙が実施（13選挙区、定数37人）された。大正から昭和初期にかけて人口増により、議員定数は40人超となり、さらに、昭和10年代には、八代市、人吉市など合併による新たな選挙区が生じた。戦災により県会議事堂が焼失するなどあったが、戦後、昭和21年10月、16選挙区、議員定数55人となった。これ以降については、以下のとおり。

昭和22年4月	戦後新制度による最初の選挙執行
昭和22年5月	地方自治法施行、常任・特別委員会制度が発足
昭和24年7月	県会議事堂が熊本市行幸町15番地に完成
昭和26年4月	人口増により17選挙区（水俣市選挙区設置）、議員定数57人となる。
昭和26年4月	2回目の選挙執行
昭和27年9月	定例会年4回となる。
昭和30年4月	3回目の選挙執行
昭和33年10月	熊本県議会議員の選挙区及び各選挙区における定数に関する条例（以下「定数条例」という。）の制定により、17選挙区が24選挙区に、議員定数57人が58人となる。 熊本市11人、飽託郡2人、荒尾市2人、玉名市2人、 玉名郡3人、山鹿市1人、鹿本郡2人、菊池市1人、 菊池郡2人、阿蘇郡4人、宇土市1人、宇土郡1人、 上益城郡3人、下益城郡3人、八代市3人、八代郡2人、 水俣市2人、葦北郡2人、人吉市1人、球磨郡3人、 本渡市1人、牛深市1人、天草郡上島3人、 天草郡下島2人 計24選挙区、58人
昭和34年4月	4回目の選挙執行
昭和37年12月	定数条例の一部改正により、熊本市11人が12人に、葦北郡2人が1人となる。（定数58人）
昭和38年4月	5回目の選挙執行
昭和41年9月	定数条例の一部改正により、熊本市12人が13人に、阿蘇郡4人が3人に、天草郡上島3人が2人となる。（定数57人）
昭和42年3月	県会議事堂現在地に移転（熊本市水前寺6丁目18番1号）

昭和42年 4 月	6 回目の選挙執行
昭和46年 4 月	7 回目の選挙執行
昭和48年12月	定数条例の一部改正により、熊本市13人が15人に、水俣市 2 人が 1 人に、玉名市 2 人が 1 人に、飽託郡 2 人が 1 人とな る。（定数56人）
昭和50年 4 月	8 回目の選挙執行
昭和53年12月	定数条例の一部改正により、熊本市15人が16人に、下益城郡 3 人が 2 人となる。（定数56人）
昭和54年 4 月	9 回目の選挙執行
昭和57年10月	熊本県議会議員の定数を減少する条例の制定により、法定数 57人のところ、議員定数56人と定める。
昭和57年12月	議会棟別館竣工
昭和58年 4 月	10回目の選挙執行
昭和61年 3 月	定数条例の一部改正により、下益城郡 2 人が 3 人に、菊池郡 2 人が 3 人に、球磨郡 3 人が 2 人に、天草郡下島 2 人が 1 人 となる。（定数56人）
昭和62年 4 月	11回目の選挙執行
平成 2 年10月	平成 3 年 2 月 1 日、熊本市と飽託 4 町が合併するのに伴う定 数条例の一部改正により、熊本市16人を17人に、飽託郡 1 人 を削除する。ただし、合併特例法第10条第 1 項を適用し、合 併後の次の一般選挙により選挙された議員の任期が終了する 日までの間に限り、なお従前の選挙区による。
平成 3 年 4 月	12回目の選挙執行
平成 6 年 3 月	定数条例の一部改正により、熊本市17人が18人に、玉名郡 3 人が 2 人となる。（定数56人）
平成 7 年 4 月	13回目の選挙執行
平成11年 4 月	14回目の選挙執行
平成14年 3 月	定数条例の一部改正により、阿蘇郡 3 人が 2 人となる。 （定数55人）
平成15年 4 月	15回目の選挙執行
平成18年 3 月	定数条例の一部改正により、23選挙区が22選挙区に、議員定 数55人が49人となる。 熊本市16人、八代市・八代郡 4 人、人吉市 1 人、荒尾市 2 人、 水俣市 1 人、玉名市 2 人、天草市・天草郡 3 人、山鹿市 2 人、 菊池市 1 人、宇土市 1 人、上天草市 1 人、宇城市 2 人、 阿蘇市 1 人、合志市 1 人、下益城郡 1 人、玉名郡 1 人、 鹿本郡 1 人、菊池郡 2 人、阿蘇郡 1 人、上益城郡 2 人、

	葦北郡 1 人、球磨郡 2 人	(22選挙区、49人)
平成19年 4 月	16回目の選挙執行	
平成22年 3 月	平成22年 3 月23日熊本市、植木町及び城南町の合併に伴う議員の選挙区については、特例条例を制定し、次の一般選挙により選出された議員の任期満了日（平成27年 4 月29日）まで従前の選挙区となる。	
平成23年 4 月	17回目の選挙執行	
平成24年 4 月	定数条例の一部改正により、熊本市選挙区16人が、熊本市中央区選挙区 4 人、熊本市東区選挙区 4 人、熊本市西区選挙区 2 人、熊本市南区選挙区 3 人、熊本市北区選挙区 3 人となる。	
平成26年 3 月	定数条例の全部改正により、熊本県議会議員の選挙区、各選挙区の区域及び各選挙区における定数に関する条例（以下「新定数条例」という。）が制定され、26選挙区が21選挙区に、議員定数49人が48人となる。 熊本市第一選挙区12人、熊本市第二選挙区5人、 八代市・八代郡 4 人、人吉市 1 人、荒尾市 2 人、水俣市 1 人 玉名市 2 人、天草市・天草郡 3 人、山鹿市 2 人、菊池市 1 人 宇土市 1 人、上天草市 1 人、宇城市・下益城郡 2 人、 阿蘇市 1 人、合志市 1 人、玉名郡 1 人、菊池郡 2 人、 阿蘇郡 1 人、上益城郡 2 人、葦北郡 1 人、球磨郡 2 人	
		(21選挙区、48人)
平成27年 4 月	18回目の選挙執行	
平成29年10月	議会棟外部改修工事竣工	
平成30年 3 月	定数条例の一部改正により、議員定数48人が49人に、合志市 1 人が 2 人となる。	
平成30年10月	議会棟別館内部改修工事及び本会議場改修工事竣工	
平成31年 4 月	19回目の選挙執行	
令和 5 年 4 月	20回目の選挙執行	
令和 7 年 1 月	議会棟本館内部改修工事竣工	

Ⅱ 議会の構成

1 議長・副議長

議長 高野 洋介（令和7年3月19日就任）

副議長 緒方 勇二（令和7年3月19日就任）

2 議員

(1) 議員の定数 49人

(2) 選挙区別議員定数及び会派別議員数

（令和7年6月7日現在）

選挙区	定数	会派別議員現数							計
		自民	立民連	公明	新社会	参政	維新	無所属	
熊本市第一	12	7	2	2		1			12
〃 第二	5	2		1			1		4
八代市・八代郡	4	2	1					1	4
人吉市	1	1							1
荒尾市	2	1			1				2
水俣市	1	1							1
玉名市	2	2							2
天草市・天草郡	3	3							3
山鹿市	2	2							2
菊池市	1	1							1
宇土市	1	1							1
上天草市	1	1							1
宇城市・下益城郡	2	1							1
阿蘇市	1	1							1
合志市	2	2							2
玉名郡	1	1							1
菊池郡	2	2							2
阿蘇郡	1	1							1
上益城郡	2							2	2
葦北郡	1	1							1
球磨郡	2	2							2
計	49	35	3	3	1	1	1	3	47

(3) 会派別・期別議員数

(令和7年6月7日現在)

会 派 期 別	自 民	立民連	公 明	新社会	参 政	維 新	無所属	計
1	3	1			1	1	2	8
2	8		1					9
3	9	1						10
4	2		1					3
5	5	1					1	7
6	3							3
7	3		1	1				5
8	1							1
9	1							1
10								
計	35	3	3	1	1	1	3	47

※会派：自民は自由民主党熊本県議会議員団、立民連は立憲民主連合、公明は公明党県議団
新社会は新社会党、参政は参政党、維新は熊本維新の会の略

(4) 会派別・期別議員名簿

(令和7年6月7日現在)

番号	期数	会派	氏名	生年月日	番号	期数	会派	氏名	生年月日
1	9	自民	前川 收	S35. 7. 9	28	2	自民	荒川 知章	S48. 4. 18
2	8	自民	岩下 栄一	S21. 7. 23	29	2	自民	坂梨 剛昭	S48. 10. 6
3	7	自民	藤川 隆夫	S27. 12. 16	30	2	自民	前田 敬介	S56. 5. 28
4	7	自民	松田 三郎	S39. 9. 11	31	2	自民	南部 隼平	S60. 1. 20
5	7	自民	吉永和 世	S41. 5. 16	32	2	自民	堤 泰之	S49. 7. 7
6	6	自民	池田 和貴	S38. 4. 29	33	1	自民	斎藤 陽子	S51. 4. 25
7	6	自民	溝口 幸治	S45. 8. 12	34	1	自民	立山 大二郎	S53. 12. 26
8	6	自民	坂田 孝志	S32. 9. 11	35	1	自民	杉 篤ミカ	S58. 4. 3
9	5	自民	淵上 陽一	S40. 3. 18	以上 自民 35名				
10	5	自民	山口 裕	S46. 5. 20	1	5	立民連	西 聖一	S35. 5. 20
11	5	自民	内野 幸喜	S47. 10. 11	2	3	立民連	岩田 智子	S37. 1. 10
12	5	自民	高野 洋介	S52. 8. 26	3	1	立民連	幸村 香代子	S37. 1. 1
13	5	自民	高木 健次	S24. 5. 13	以上 立民連 3名				
14	4	自民	緒方 勇二	S35. 8. 28	1	7	公明	城下 広作	S34. 4. 8
15	4	自民	橋口 海平	S54. 1. 4	2	4	公明	前田 憲秀	S39. 8. 16
16	3	自民	楠本 千秋	S24. 10. 13	3	2	公明	本田 雄三	S38. 6. 5
17	3	自民	河津 修司	S27. 7. 5	以上 公明 3名				
18	3	自民	西山 宗孝	S27. 12. 8	1	7	新社会	岩中 伸司	S23. 12. 24
19	3	自民	岩本 浩治	S28. 8. 14	以上 新社会 1名				
20	3	自民	松村 秀逸	S29. 2. 2	1	1	参政	高井 千歳	S61. 1. 21
21	3	自民	高島 和男	S39. 2. 15	以上 参政 1名				
22	3	自民	中村 亮彦	S43. 1. 22	1	1	維新	星野 愛斗	S62. 1. 9
23	3	自民	吉田 孝平	S52. 7. 2	以上 維新 1名				
24	3	自民	竹崎 和虎	S49. 1. 14	1	5	無所属	増永 慎一郎	S38. 4. 11
25	2	自民	池永 幸生	S25. 5. 14	2	1	無所属	亀田 英雄	S35. 12. 18
26	2	自民	西村 尚武	S30. 2. 11	3	1	無所属	住永 栄一郎	S44. 12. 7
27	2	自民	城戸 淳	S37. 2. 24	以上 無所属 3名				

3 議 席 表

(令和7年6月7日現在)

財 政 課 長	企 業 局 長	会 計 管 理 者	土 木 部 長	農 林 水 産 部 長	食 の み や こ 推 進 局 長
------------------	------------------	-----------------------	------------------	----------------------------	---

議 事 課 員	議 事 課 員	議 事 課 員	機 器
------------------	------------------	------------------	--------

域 復 興 担 当 流	理 事 （ 球 磨 川 ）	戦 略 担 当 （ デ ジ タ ル ）	理 事 （ 担 当 ）	観 光 文 化 部 長	環 境 生 活 部 長	商 工 労 働 部 長	知 事 公 室 長
----------------------------	---------------------------------	--	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	-----------------------

	議 長	事 務 局 長
--	--------	------------------

事 務 局 次 長	議 事 課 長	機 器	議 事 課 長 補 佐	議 事 課 員	議 事 課 員
-----------------------	------------------	--------	----------------------------	------------------	------------------

健 康 福 祉 部 長	企 画 振 興 部 長	総 務 部 長	副 知 事	副 知 事	知 事
----------------------------	----------------------------	------------------	-------------	-------------	--------

演壇

教 育 長	警 察 本 部 長	人 事 委 員 長	監 査 委 員	病 院 事 業 管 理 者	
-------------	-----------------------	-----------------------	------------------	---------------------------------	--

星 野	高 井	住 永	亀 田
--------	--------	--------	--------

質 問 者 席	幸 村	杉 鳶	立 山	質 問 者 席
------------------	--------	--------	--------	------------------

斎 藤	堤		
--------	---	--	--

本 田	岩 田	南 部	前 田 （ 敬 ）
--------	--------	--------	-----------------------

坂 梨	荒 川	城 戸	西 村	池 永
--------	--------	--------	--------	--------

竹 崎	吉 田	中 村	高 島
--------	--------	--------	--------

増 永	前 田 （ 憲 ）	松 村	岩 本
--------	-----------------------	--------	--------

西 山	河 津	楠 本	橋 口	緒 方
--------	--------	--------	--------	--------

高 木	高 野	内 野	山 口
--------	--------	--------	--------

岩 中	城 下	西	
--------	--------	---	--

淵 上	坂 田	溝 口	池 田	吉 永
--------	--------	--------	--------	--------

松 田	藤 川	岩 下	前 川
--------	--------	--------	--------

4 議員一覧

(選挙区別・50音順、令和7年6月7日現在)

委員会及び役職名	選挙区	氏 名	会派	生年月日	職 業
議 長	八代市・八代郡	高 野 洋 介	自民	昭和52年 (1977年) 8月26日	議 員
副議長、教育警察 地 域 活 力	球磨郡	緒 方 勇 二	自民	昭和35年 (1960年) 8月28日	議 員
厚 生 生 海 の 再 生	熊本市 第 一	岩 下 栄 一	自民	昭和21年 (1946年) 7月23日	大学客員 教 授
厚 生 生 地 域 活 力	熊本市 第 一	岩 田 智 子	立民連	昭和37年 (1962年) 1月10日	議 員
農林水産、議会運営 海 の 再 生	熊本市 第 一	城 下 広 作	公明	昭和34年 (1959年) 4月8日	議 員
教 育 警 察 海 の 再 生	熊本市 第 一	杉 蔭 ミ 力	自民	昭和58年 (1983年) 4月3日	会社役員
経 済 環 境 地 域 活 力	熊本市 第 一	高 井 千 歳	参政	昭和61年 (1986年) 1月21日	歯科医師
総 務 務 海 の 再 生	熊本市 第 一	堤 泰 之	自民	昭和49年 (1974年) 7月7日	会社役員
○ 経 済 環 境 高 速 交 通	熊本市 第 一	南 部 隼 平	自民	昭和60年 (1985年) 1月20日	会社役員
総 務、議会運営 地 域 活 力	熊本市 第 一	西 聖 一	立民連	昭和35年 (1960年) 5月20日	議 員
総 務、○議会運営 ◎ 高 速 交 通	熊本市 第 一	橋 口 海 平	自民	昭和54年 (1979年) 1月4日	会社役員
厚 生、議会運営 高 速 交 通	熊本市 第 一	藤 川 隆 夫	自民	昭和27年 (1952年) 12月16日	医 師
建 設 地 域 活 力	熊本市 第 一	本 田 雄 三	公明	昭和38年 (1963年) 6月5日	議 員
農 林 水 産 ○ 高 速 交 通	熊本市 第 一	松 村 秀 逸	自民	昭和29年 (1954年) 2月2日	農 業
◎ 経 済 環 境 高 速 交 通	熊本市 第 二	高 島 和 男	自民	昭和39年 (1964年) 2月15日	議 員
◎ 教 育 警 察 海 の 再 生	熊本市 第 二	竹 崎 和 虎	自民	昭和49年 (1974年) 1月14日	議 員
教 育 警 察 高 速 交 通	熊本市 第 二	星 野 愛 斗	維新	昭和62年 (1987年) 1月9日	議 員
教 育 警 察 高 速 交 通	熊本市 第 二	前 田 憲 秀	公明	昭和39年 (1964年) 8月16日	議 員

住 所		電 話 番 号
自宅	869-4202 八代市鏡町内田1501-1	TEL 0965-52-7649 FAX
事務所	869-4201 八代市鏡町鏡村20-5	TEL 0965-52-5580 FAX 0965-52-5580
自宅		TEL FAX
事務所	868-0424 球磨郡あさぎり町上西89-5	TEL 0966-45-0311 FAX 0966-45-0312
自宅	862-0950 熊本市中央区水前寺3丁目8-10	TEL FAX
事務所	862-0950 熊本市中央区水前寺3丁目3-25 増永水前寺ビル305	TEL 096-385-3388 FAX 096-387-2003
自宅	861-2103 熊本市東区若葉5丁目8-14	TEL 096-360-1930 FAX 096-360-1930
事務所	861-2103 熊本市東区若葉5丁目8-14	TEL 096-288-9235 FAX 096-288-9235
自宅	862-0971 熊本市中央区大江3丁目8-33 ダイアパレスグランデージ大江403号	TEL 096-245-6672 FAX 096-245-6672
事務所	862-0971 熊本市中央区大江3丁目8-33 ダイアパレスグランデージ大江403号	TEL 096-245-6672 FAX 096-245-6672
自宅		TEL FAX
事務所	862-0957 熊本市中央区菅原町7-20 ストリート1ビル203号	TEL 070-9020-0358 FAX
自宅		TEL FAX
事務所	862-0926 熊本市東区保田窪2丁目1-6	TEL 080-5827-5735 FAX
自宅	862-0952 熊本市東区京塚本町3番1号	TEL FAX
事務所	862-0952 熊本市東区京塚本町3-1-1F	TEL 096-273-8415 FAX 096-273-8416
自宅		TEL FAX
事務所	861-8010 熊本市東区上南部1-2-40 1F	TEL 096-221-6182 FAX 096-221-6182
自宅	861-5517 熊本市北区鶴羽田2丁目8-41	TEL 096-344-1816 FAX 096-344-1816
事務所		TEL FAX
自宅		TEL FAX
事務所	862-0941 熊本市中央区出水7丁目56-25	TEL 096-370-5571 FAX 096-370-5675
自宅	862-0907 熊本市東区水源1丁目15-13	TEL FAX
事務所	862-0907 熊本市東区水源1丁目15-13	TEL 096-368-7860 FAX 096-360-1248
自宅	862-0920 熊本市東区月出6-5-15	TEL 096-234-7749 FAX 096-300-3196
事務所		TEL FAX
自宅		TEL FAX
事務所	860-0085 熊本市北区高平3丁目13-35 1F	TEL 096-343-6363 FAX 096-343-6662
自宅		TEL FAX
事務所	862-0962 熊本市南区田迎2丁目17-7 KTアベニュー101	TEL 096-288-6004 FAX 096-288-6009
自宅		TEL FAX
事務所	860-0053 熊本市西区田崎3丁目1-4	TEL 096-288-1165 FAX 096-359-7500
自宅		TEL FAX
事務所	861-4101 熊本市南区近見1-16-28 シャルマンメゾン202	TEL 080-9532-7383 FAX
自宅	861-4106 熊本市南区南高江6丁目19-50	TEL 096-358-0939 FAX 096-358-0939
事務所	861-4106 熊本市南区南高江6丁目19-50	TEL 096-358-0939 FAX 096-358-0939

委員会及び役職名	選挙区	氏 名	会派	生年月日	職 業
厚 生 地 域 活 力	八代市・ 八代郡	亀 田 英 雄	無	昭和35年 (1960年) 12月18日	会 社 員
建 設、議 会 運 営 海 の 再 生	八代市・ 八代郡	坂 田 孝 志	自 民	昭和32年 (1957年) 9月11日	団 体 役 員
農 林 水 産 海 の 再 生	八代市・ 八代郡	幸村香代子	立民連	昭和37年 (1962年) 1月1日	議 員
教育警察、議会運営 地 域 活 力	人吉市	溝 口 幸 治	自 民	昭和45年 (1970年) 8月12日	議 員
経 済 環 境 高 速 交 通	荒尾市	岩 中 伸 司	新社会	昭和23年 (1948年) 12月24日	政 党 役 員
○ 総 務 海 の 再 生	荒尾市	前 田 敬 介	自 民	昭和56年 (1981年) 5月28日	議 員
建 設、議 会 運 営 海 の 再 生	水俣市	吉 永 和 世	自 民	昭和41年 (1966年) 5月16日	会 社 役 員
○ 建 設 高 速 交 通	玉名市	城 戸 淳	自 民	昭和37年 (1962年) 2月24日	会 社 役 員
○ 教 育 警 察 高 速 交 通	玉名市	坂 梨 剛 昭	自 民	昭和48年 (1973年) 10月6日	議 員
総 務、議 会 運 営 高 速 交 通	天草市・ 天草郡	池 田 和 貴	自 民	昭和38年 (1963年) 4月29日	議 員
建 設 ◎ 海 の 再 生	天草市・ 天草郡	楠 本 千 秋	自 民	昭和24年 (1949年) 10月13日	農 業
農 林 水 産 海 の 再 生	天草市・ 天草郡	西 村 尚 武	自 民	昭和30年 (1955年) 2月11日	会 社 役 員
厚 生 高 速 交 通	山鹿市	立 山 大 二 朗	自 民	昭和53年 (1978年) 12月26日	会 社 役 員
総 務 地 域 活 力	山鹿市	浏 上 陽 一	自 民	昭和40年 (1965年) 3月18日	議 員
農林水産、議会運営 高 速 交 通	菊池市	前 川 收	自 民	昭和35年 (1960年) 7月9日	会 社 役 員
◎ 建 設 海 の 再 生	宇土市	西 山 宗 孝	自 民	昭和27年 (1952年) 12月8日	団 体 役 員
農林水産、議会運営 海 の 再 生	上天草市	山 口 裕	自 民	昭和46年 (1971年) 5月20日	議 員

住 所		電 話 番 号
自宅	869-6104 八代市坂本町鮎帰ほ1512	TEL 0965-45-3551 FAX 0965-45-3551
事務所	866-0852 八代市大手町2丁目33-1	TEL 0965-45-5520 FAX 0965-45-5530
自宅	869-4701 八代市千丁町太牟田1300-3	TEL FAX
事務所	869-4701 八代市千丁町太牟田1300-3	TEL 0965-46-2200 FAX 0965-46-1707
自宅		TEL FAX
事務所	866-0852 八代市大手町1-59-2 八代教育会館1F	TEL 0965-37-8258 FAX 0965-37-8268
自宅	868-0023 人吉市北泉田町259-3	TEL 0966-26-3077 FAX 0966-26-3077
事務所	868-0004 人吉市九日町83番地 2階	TEL 0966-22-5800 FAX 0966-22-5802
自宅	864-0031 荒尾市川登1981-106	TEL 0968-68-3361 FAX 0968-68-3361
事務所	864-0041 荒尾市荒尾1947-3	TEL 0968-64-2208 FAX 0968-64-2208
自宅		TEL FAX
事務所	864-0032 荒尾市増永2900-18-1 前田敬介事務所	TEL 0968-62-5221 FAX 0968-62-5221
自宅		TEL FAX
事務所	867-0035 水俣市月浦54-136	TEL 0966-62-4700 FAX 0966-62-4707
自宅	865-0016 玉名市岩崎841番地	TEL 0968-74-3188 FAX
事務所	865-0064 玉名市中1675-1 文仙館ビル1F	TEL 0968-82-8051 FAX 0968-82-8071
自宅		TEL FAX
事務所	865-0064 玉名市中1935-1 山田新建材ビル	TEL 0968-73-2020 FAX 0968-73-2036
自宅	863-2201 天草市五和町御領6456	TEL 0969-32-0351 FAX 0969-32-0424
事務所	863-0031 天草市南新町7-15 パサージュみなみ6F	TEL 0969-23-5261 FAX 0969-23-5278
自宅	863-0046 天草市亀場町食場217	TEL 0969-23-3017 FAX 0969-23-3017
事務所	863-0043 天草市亀場町亀川63-15	TEL 0969-23-2633 FAX 0969-23-2634
自宅	863-1902 天草市久玉町1411番地の109	TEL 0969-72-5040 FAX 0969-72-6485
事務所	863-0043 天草市亀場町亀川1696-1 原田ハイツ103	TEL 0969-24-8850 FAX 0969-24-8322
自宅	861-0501 山鹿市山鹿376-1	TEL FAX
事務所	861-0532 山鹿市鹿校通1-2-6 三和ビル2階	TEL 0968-41-9015 FAX 0968-41-9016
自宅		TEL FAX
事務所	861-0501 山鹿市山鹿991	TEL 0968-42-8222 FAX 0968-42-8224
自宅		TEL FAX
事務所	861-1307 菊池市片角325-1	TEL 0968-24-2171 FAX 0968-24-2855
自宅	869-0406 宇土市三拾町259-1	TEL FAX
事務所	869-0431 宇土市本町2丁目37-1	TEL 0964-22-0080 FAX 0964-27-6553
自宅	869-3603 上天草市大矢野町中8209-2	TEL FAX
事務所	869-3601 上天草市大矢野町登立8788	TEL 0964-56-3759 FAX 0964-56-4877

委員会及び役職名	選挙区	氏 名	会派	生年月日	職 業
経 済 環 境 ○ 海 の 再 生	宇城市・ 下益城郡	吉 田 孝 平	自民	昭和52年 (1977年) 7月2日	会社役員
◎ 厚 生 ○ 地 域 活 力	阿蘇市	岩 本 浩 治	自民	昭和28年 (1953年) 8月14日	団体役員
○ 農 林 水 産 地 域 活 力	合志市	池 永 幸 生	自民	昭和25年 (1950年) 5月14日	会社役員
経済環境、◎議会運営 高 速 交 通	合志市	高 木 健 次	自民	昭和24年 (1949年) 5月13日	議 員
厚 生 ◎ 地 域 活 力	玉名郡	内 野 幸 喜	自民	昭和47年 (1972年) 10月11日	議 員
建 設 地 域 活 力	菊池郡	斎 藤 陽 子	自民	昭和51年 (1976年) 4月25日	議 員
◎ 総 務 高 速 交 通	菊池郡	中 村 亮 彦	自民	昭和43年 (1968年) 1月22日	会社役員
◎ 農 林 水 産 地 域 活 力	阿蘇郡	河 津 修 司	自民	昭和27年 (1952年) 7月5日	農 林 業
建 設 海 の 再 生	上益城郡	住永栄一郎	無	昭和44年 (1969年) 12月7日	会社役員
総 務 地 域 活 力	上益城郡	増永慎一郎	無	昭和38年 (1963年) 4月11日	議 員
○ 厚 生 海 の 再 生	葦北郡	荒 川 知 章	自民	昭和48年 (1973年) 4月18日	議 員
経済環境、議会運営 地 域 活 力	球磨郡	松 田 三 郎	自民	昭和39年 (1964年) 9月11日	議 員
定数 49名 ◎委員長 ○副委員長 現員 47名 自民 ……自由民主党熊本県議会議員団(35名) 立民連…立憲民主連合(3名) 公明 ……公明党県議団(3名) 新社会…新社会党(1名) 参政 ……参政党(1名) 維新 ……熊本維新の会(1名) 無 ……無所属(3名) 高速交通 : 高速交通ネットワーク整備推進特別委員会 海の再生 : 海の再生及び環境対策特別委員会 地域活力 : 地域活力創生特別委員会					

住 所		電 話 番 号
自宅		TEL FAX
事務所	869-0532 宇城市松橋町久具358-24	TEL 0964-25-4021 FAX 0964-25-4022
自宅		TEL FAX
事務所	869-2231 阿蘇市永草1580-11	TEL 0967-35-0027 FAX 0967-35-0037
自宅	861-1102 合志市須屋2081-20	TEL 096-227-8660 FAX 096-227-8400
事務所	861-1102 合志市須屋2081-20	TEL 096-227-8660 FAX 096-227-8400
自宅	861-1113 合志市栄3229	TEL 096-248-1171 FAX
事務所	861-1113 合志市栄3240-1	TEL 096-215-5877 FAX 096-215-5878
自宅	869-0123 玉名郡長洲町長洲924-10	TEL 0968-78-8538 FAX 0968-78-8538
事務所	869-0105 玉名郡長洲町清源寺393-1	TEL 0968-78-6571 FAX 0968-78-6580
自宅		TEL FAX
事務所	869-1233 菊池郡大津町大津1095	TEL 096-200-7291 FAX 096-200-7291
自宅		TEL FAX
事務所	869-1101 菊池郡菊陽町津久礼2421-2	TEL 096-232-7914 FAX 096-232-7918
自宅	869-2403 阿蘇郡南小国町中原4219	TEL 0967-42-0762 FAX 0967-42-0762
事務所		TEL FAX
自宅		TEL FAX
事務所	861-2236 上益城郡益城町広崎1946-1	TEL 096-287-8007 FAX 096-287-8009
自宅	861-3202 上益城郡御船町大字小坂2753	TEL 096-282-2121 FAX 096-282-2121
事務所	861-3207 上益城郡御船町大字御船1046-1	TEL 096-282-4330 FAX 096-282-4332
自宅		TEL FAX
事務所	869-5442 葦北郡芦北町大字花岡1661-1	TEL 0966-82-3217 FAX 0966-82-3218
自宅		TEL FAX
事務所	868-0303 球磨郡錦町大字西3287-56	TEL 0966-38-1654 FAX 0966-38-1657

Ⅲ 議会の運営

1 本 会 議

(1) 定例会・臨時会

定例会は年4回で、おおむね2月（3月）、6月、9月、12月（11月）に招集され、招集日の属する年月をもって、「(元号)〇年〇月定例会」と呼称される。

また、臨時会は、改選直後及び必要がある場合に招集される。

(2) 会 期

2月（3月）定例会は28日間程度、6月及び12月（11月）定例会は21日間程度、9月定例会は25日間程度、また、臨時会にあつては、必要な期間（1～4日間程度）となっており、招集日に議会の議決で決める。

(3) 開議時刻

午前10時に開かれるが、必要があるときは、議長は、開議時刻を変更することができる。

(4) 議事の順序

○開 会 日……開会→議長諸般の報告→（就任挨拶）→（表彰）→会議録署名議員の指名→会期決定→議案上程→知事説明→休会の議決→散会

○代表質問……開議→代表質問（2日、3人）→散会

○一般質問……開議→一般質問（3～4日、9～12人）→散会

（一般質問最終日……開議→一般質問→議案等に対する質疑→議案・請願の委員会付託（→知事提出追号議案（人事案件）の上程）→休会の議決→散会）

○特別委員会…1日

○常任委員会…3日（2月（3月）で先議がある場合は5日）

○閉 会 日……開議→（特別委員長報告、質疑、討論、議決）→常任委員長報告、質疑、討論、議決→閉会中の継続審査の件→（知事提出追号議案（人事案件）の質疑、討論、議決）→議員提出議案（条例、意見書、決議等）の上程、質疑、討論、議決→委員会提出議案の上程、質疑、討論、議決→閉会→（2月（3月）、12月（11月）は議長の閉会挨拶あり）

(5) 質問・質疑・討論

(ア) 代表質問

- ① 交渉団体（3人以上の会派）に限るものとし、2月（3月）定例会及び9月定例会（知事改選の年は6月定例会のみ）において、会派の代表1人が行う。
- ② 質問時間（答弁を含む）は、1人100分以内。

(イ) 一般質問

- ① 質問回数については、1議員につき、任期期間中6回以内とする。
- ② 質問時間（答弁を含む）は、1人60分以内。

(ウ) 質疑・討論

- ① 質疑（答弁を含む）は、1人10分以内。
- ② 討論は、1人10分以内で行い、反対者、賛成者を交互に行う。
なお、反対討論がないとき、賛成のみの討論はできない。

(付) 〔県議会会期日程等調〕

年	月	定例・臨時の別	期 間	会 期	本		
					開 会	代 表 質 問	一 般 質 問
令 2	2	定	2/4～2/26	23	1		4 (11)
〃	4	臨	4/21	1	1		
〃	6	定	6/8～6/23	16	1		2 (4)
〃	8	臨	8/4	1	1		
〃	9	定	9/11～10/8	28	1	2 (3)	4 (12)
〃	11	定	11/25～12/15	21	1		4 (12)
令 3	2	定	2/18～3/19	30	1	2 (3)	4 (13)
〃	5	臨	5/14	1	1		
〃	6	定	6/14～7/5	22	1		4 (10)
〃	9	定	9/10～10/6	27	1	2 (3)	3 (8)
〃	11	定	11/30～12/21	22	1		4 (11)
令 4	2	定	2/18～3/16	27	1	2 (3)	3 (9)
〃	6	定	6/3～6/21	19	1		4 (10)
〃	9	定	9/9～10/5	27	1	2 (3)	3 (11)
〃	12	定	12/2～12/22	21	1		4 (13)
令 5	2	定	2/17～3/17	29	1	2 (3)	2 (6)
〃	5	臨	5/10～5/11	2	1		
〃	6	定	6/6～6/26	21	1		4 (10)
〃	9	定	9/13～10/6	24	1	2 (3)	4 (12)
〃	12	定	12/1～12/19	19	1		4 (11)
令 6	2	定	2/9～3/4	25	1		3 (8)
〃	4	臨	4/23	1	1		
〃	6	定	6/14～7/5	22	1	2 (3)	4 (10)
〃	9	定	9/11～10/4	24	1		4 (12)
〃	11	定	11/29～12/17	19	1		4 (11)
令 7	2	定	2/19～3/19	29	1	2 (3)	3 (10)
〃	6	定	6/6～6/25	20	1		4 (11)

() 内数は質問者数

(令和2年～令和7年)

会 議		休 会						
議決・閉会	計	議案調査	常任委員会	特別委員会	議事整理	その他	県の休日	計
1	6	4	3	1	1		8	17
	1							
1	4	3	3	1	1		4	12
	1							
1	8	5	3	1	1		10	20
2	7	3	3	1	1		6	14
2	9	5	5	1	1		9	21
	1							
1	6	5	3	1	1		6	16
1	7	4	3	1	2		10	20
1	6	5	3	1	1		6	16
2	8	2	5	1	2		9	19
1	6	2	3	1	1		6	13
1	7	5	3	1	1		10	20
1	6	4	3	1	1		6	15
2	7	5	5	1	2		9	22
1	2							
1	6	4	3	1	1		6	15
1	8	4	3	1	1		7	16
1	6	2	3	1	1		6	13
1	5	4	3	1	2		10	20
	1							
1	8	3	3	1	1		6	14
1	6	5	3	1	1		8	18
1	6	2	3	1	1		6	13
2	8	4	5	1	2		9	21
1	6	3	3	1	1		6	14

2 議会運営委員会

(1) 委員会の設置

委員会条例第3条の2の規定に基づき設置される。

(2) 委員定数・会派別委員数及び所管事項

定数は12人（自民10、立民連1、公明1）をもって構成し、次に掲げる事項に関して協議する。

- ① 議会の運営に関する事項
- ② 議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項
- ③ 議長の諮問に関する事項

なお、委員会には、委員長、副委員長のほか、理事6人（自民4、立民連1、公明1）で構成する理事会が置かれる。

(3) 委員の任期・選任方法・委員名

(ア) 委員の任期……選任の日から翌年の最初に招集される定例会の閉会の日の前日までとする。ただし、後任者が選任されるまでは引き続き在任する。

補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

（委員会条例第3条の2第3項において準用する同条例第3条）

(イ) 選任の方法……議長が会議に諮って指名する。ただし、閉会中においては、議長が指名することができる。（委員会条例第5条第1項）

(ウ) 正副委員長の選任方法……委員会において互選する。（委員会条例第6条第2項）

(エ) 委員名

（令和7年6月7日現在）

委員長	（自 民）高 木 健 次	副委員長	（自 民）橋 口 海 平
委 員	○（自 民）前 川 收	（自 民）池 田 和 貴	
	○（自 民）藤 川 隆 夫	（自 民）溝 口 幸 治	
	○（公 明）城 下 広 作	（自 民）坂 田 孝 志	
	○（自 民）松 田 三 郎	○（立民連）西 聖 一	
	○（自 民）吉 永 和 世	（自 民）山 口 裕	

○印は理事

3 常任委員会

(1) 常任委員会の設置

委員会条例第1条の規定に基づいて設置され、同条例第2条の規定により、6つの常任委員会が設置されている。

開会中の常任委員会は、3常任委員会ずつ分割して、おおむね3日程度の日程で付託事件を審査し、本会議において、委員会審査報告書、請願委員会審査報告一覧表により報告を行うとともに、委員長が審査の経過並びに結果について報告することとしている。

なお、閉会中は、継続審査事件について、必要に応じ委員会を開催している。

(2) 委員会名・委員定数・会派別委員数及び所管事項

(令和7年6月7日現在)

委員会名	委員定数	会派別委員数	所 管 事 項
総 務	9	自 民 6 立民連 1 無所属 1 (欠 員 1)	1 知事公室に関する事項 2 総務部に関する事項 3 企画振興部に関する事項 4 出納局に関する事項 5 選挙管理委員会に関する事項 6 人事委員会に関する事項 7 監査委員に関する事項 8 他の常任委員会に属しない事項
厚 生	8	自 民 6 立民連 1 無所属 1	1 健康福祉部に関する事項 2 病院局に関する事項
経済環境	8	自 民 5 新社会 1 参 政 1 (欠 員 1)	1 環境生活部に関する事項 2 商工労働部に関する事項 3 観光文化部に関する事項 4 企業局に関する事項 5 労働委員会に関する事項
農林水産	8	自 民 6 立民連 1 公 明 1	1 農林水産部に関する事項 2 海区漁業調整委員会に関する事項 3 内水面漁場管理委員会に関する事項
建 設	8	自 民 6 公 明 1 無所属 1	1 土木部に関する事項 2 収用委員会に関する事項
教育警察	8	自 民 5 公 明 1 維 新 1 (欠 員 1)	1 教育委員会に関する事項 2 公安委員会に関する事項

(3) 委員の任期・選任方法

(ア) 委員の任期……選任の日から翌年の最初に招集される定例会の閉会の日の前日までとする。ただし、後任者が選任されるまでは引き続き在任する。

補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員会条例第3条)

(イ) 選任の方法……議長が会議に諮って指名する。ただし、閉会中においては、議長が指名することができる。(委員会条例第5条第1項)

(ウ) 正副委員長の選任方法……委員会において互選する。(委員会条例第6条第2項)

4 特別委員会

(1) 特別委員会の設置

議会の議決により付託された事件を審査するため、必要がある場合において議会の議決により設置される。(委員会条例第4条)

審議は、開会中、1日の日程で付託事件を審査するほか、閉会中は、継続審査事件について、必要に応じて委員会を開催している。なお、本会議における報告等は常任委員会に準じているが、委員長報告は、原則として年1回、2月(3月)定例会で行っている。

また、前年度決算を審査するため毎年9月定例会において決算特別委員会を設置することを例としている。

(2) 現在設置の委員会名・委員定数・会派別委員数及び付託事件

(令和7年6月7日現在)

特 別 委員会名	委員定数	会派別委員数	付 議 事 件
高速交通ネットワーク整備推進	16	自 民 12 公 明 1 新社会 1 維 新 1 (欠 員 1)	1 高速交通体系に関する件 2 熊本都市圏交通に関する件

海の再生及び環境対策	16	自 民 13 立民連 1 公 明 1 無所属 1	1 有明海・八代海の環境の保全、改善及び水産資源の回復等による漁業の振興に関する件 2 2050年県内CO ₂ 排出実質ゼロに向けた取組に関する件 3 再生可能エネルギー導入促進に関する件
地域活力創生	16	自 民 9 立民連 2 公 明 1 参 政 1 無所属 2 (欠 員 1)	1 新たな地方創生に関する件 2 TSMC進出に係る県内波及効果に関する件

(3) 委員及び正副委員長の選任方法

委員及び正副委員長の選任方法は、常任委員会と同様。

(委員会条例第5条第1項及び第6条第2項)

(4) 特別委員会の経緯

昭和45年以降の交通通信、環境、地域開発関係のほか、現在設置されている委員会に関連したもの等を掲載。

○交通通信関係

期 間	委員会名	付 議 事 件
昭45. 6 ～46. 3	交 通 通 信 対 策 特 別 委 員 会	1 国鉄新幹線並びに同地方新幹線建設促進に関する件 2 新熊本空港整備強化に関する件 3 一般交通対策に関する件 4 情報通信網の整備拡充に関する件
昭46. 5 ～50. 3		1 国鉄新幹線並びに同地方新幹線建設促進に関する件 2 国際空港誘致に関する件 3 交通対策に関する件 4 情報通信網の整備拡充に関する件
昭50. 6 ～54. 3	熊 本 港 ・ 交 通 通 信 対 策 特 別 委 員 会	1 熊本港建設に関する件 2 国鉄新幹線並びに同地方新幹線建設促進に関する件 3 国際空港誘致に関する件 4 交通対策に関する件 5 情報通信網の整備拡充に関する件
昭54. 6 ～58. 3	交 通 通 信 対 策 特 別 委 員 会	1 熊本港建設に関する件 2 国鉄新幹線建設に関する件 3 国鉄地方新幹線建設並びに同地方線対策に関する件 4 国際空港に関する件 5 国内航空路の拡充に関する件 6 交通安全対策に関する件 7 情報通信網の整備拡充に関する件

昭58. 5 ～62. 3		1 熊本港建設に関する件 2 国鉄新幹線建設並びに同地方線対策に関する件 3 熊本空港に関する件 4 電信電話事業に関する件
昭62. 6 ～平 3. 3		1 熊本港建設に関する件 2 九州新幹線建設並びにJR九州地方線対策に関する件 3 熊本空港（並びに天草空港：平元. 12追加）に関する件 4 高規格幹線道路に関する件 5 電気通信に関する件
平 3. 6 ～ 7. 3		1 九州新幹線建設に関する件 2 空港に関する件 3 高規格幹線道路及び重要幹線道路に関する件 4 熊本港建設に関する件 5 通信に関する件
平 7. 6 ～11. 3		同 上 ただし、3は、高規格幹線・地域高規格道路及び重要幹線道路に関する件（平8. 3変更）
平11. 5 ～15. 3	交 通 対 策 特別委員会	1 九州新幹線建設に関する件 2 空港に関する件 3 高規格幹線道路及び地域高規格道路に関する件 4 熊本都市圏交通に関する件（平13. 3追加）
平16. 3 ～18. 3		1 九州新幹線に関する件 2 肥薩おれんじ鉄道に関する件 3 高速交通に関する件（平17. 3追加） 4 空港に関する件（平成17. 3追加）
平18. 3 ～19. 3	新幹線対策 特別委員会	1 九州新幹線に関する件
平19. 6 ～20. 2		同 上
平20. 4 ～23. 3	新幹線及び 高 速 交 通 対 策 特 別 委 員 会	1 九州新幹線鹿児島ルートに関する件 2 高速交通体系に関する件 3 熊本都市圏交通に関する件（平22. 3追加）
平23. 6 ～25. 3	高速交通及 び 新 幹 線 活 用 対 策 特別委員会	1 高速交通体系に関する件 2 熊本都市圏交通に関する件 3 九州新幹線鹿児島ルートを活用した地域振興に関する件
平25. 6 ～27. 3		1 高速交通体系に関する件 2 熊本都市圏交通に関する件 3 九州新幹線を活用した地域振興に関する件
平27. 6 ～31. 3	高速交通ネ ットワーク 整 備 推 進 特別委員会	1 高速交通体系に関する件 2 熊本都市圏交通に関する件

令元. 6～ ～ 5. 3		同 上
令 5. 6～		同 上

○環境関係

期 間	委員会名	付 議 事 件
昭45. 6 ～46. 3	公 害 対 策 特別委員会	1 大気及び水の汚染並びに騒音その他公害の防止対策に関する件 2 交通災害対策に関する件
昭46. 5 ～50. 3		1 大気・土壌及び水の汚染並びに騒音その他公害の防止対策に関する件
昭50. 6 ～54. 3		同 上 2 水俣病対策に関する件(昭53. 3追加)
昭54. 6 ～58. 3		1 水俣病対策に関する件 2 大気・土壌及び水の汚染並びに騒音その他公害の防止対策に関する件
昭58. 5 ～62. 3		同 上
昭62. 6 ～平3. 3	環 境 対 策 特別委員会	1 水俣病対策に関する件 2 大気・土壌及び水の汚染並びに騒音等環境整備に関する件 3 阿蘇火山活動による降灰被害対策に関する件 (平元. 12追加)
平 3. 6 ～ 7. 3		1 大気・土壌及び水の汚染、騒音、水の確保等環境対策に関する件 2 廃棄物対策に関する件 3 水俣病対策に関する件
平 7. 6 ～11. 3		同 上
平11. 5 ～15. 3		1 地球温暖化対策及びダイオキシン類・環境ホルモン対策に関する件 2 廃棄物対策に関する件 3 水俣病対策に関する件 4 有明海・八代海の環境保全対策に関する件 (平13. 6追加)
平15. 6 ～16. 2	産 業 廃 棄 物 対 策 特 別 委 員 会	1 産業廃棄物処理施設の公共関与及び候補地の地域振興策に関する件 2 不法投棄等不適正処理対策に関する件
	有 明 海 ・ 八 代 海 再 生 特別委員会	1 有明海及び八代海の環境の保全・改善及び公共事業に関する件 2 有明海及び八代海における水産資源の回復等による漁業の振興に関する件
平16. 3 ～17. 3	廃 棄 物 対 策 特別委員会	1 廃棄物対策に関する件 2 地球温暖化対策及びダイオキシン類・環境ホルモン対策に関する件

	有明海・八代海再生特別委員会	1 有明海及び八代海の環境の保全・改善に関する件 2 有明海及び八代海における水産資源の回復等による漁業の振興に関する件
平17. 3 ～18. 3	廃棄物対策特別委員会	1 廃棄物対策に関する件 2 廃棄物に関連する地球温暖化対策及びダイオキシン類・環境ホルモン対策に関する件
	有明海・八代海再生特別委員会	1 有明海及び八代海の環境の保全・改善に関する件 2 有明海及び八代海における水産資源の回復等による漁業の振興に関する件
平18. 3 ～19. 3	廃棄物対策特別委員会	1 産業廃棄物処理施設の公共関与推進及び建設地の地域振興策に関する件
	有明海・八代海再生特別委員会	1 有明海及び八代海の環境の保全・改善に関する件 2 有明海及び八代海における水産資源の回復等による漁業の振興に関する件
平19. 6 ～23. 3	環境対策特別委員会	1 産業廃棄物処理施設の公共関与推進に関する件 2 有明海・八代海の環境の保全、改善及び水産資源の回復等による漁業の振興に関する件 3 地球温暖化対策に関する件(平20. 4追加)
平23. 6 ～27. 3		同上
平27. 6～ ～31. 3	有明海・八代海再生及び地球温暖化対策特別委員会	1 有明海・八代海の環境の保全、改善及び水産資源の回復等による漁業の振興に関する件 2 地球温暖化対策に関する件
令元. 6 ～ 3. 3	有明海・八代海再生特別委員会	1 有明海・八代海の環境の保全、改善及び水産資源の回復等による漁業の振興に関する件
令 3. 3 ～ 5. 3	有明海・八代海再生及びゼロカーボン社会推進特別委員会	1 有明海・八代海の環境の保全、改善及び水産資源の回復等による漁業の振興に関する件 2 2050年県内CO ₂ 排出実質ゼロに向けた取組に関する件
令 5. 6～	海の再生及び環境対策特別委員会	1 有明海・八代海の環境の保全、改善及び水産資源の回復等による漁業の振興に関する件 2 2050年県内CO ₂ 排出実質ゼロに向けた取組に関する件 3 再生可能エネルギー導入促進に関する件

期 間	委員会名	付 議 事 件
平17. 2 ～19. 3	水俣病対策特別委員会	1 水俣病関西訴訟最高裁判決を受けて国に提出した県の「今後の水俣病対策について」及びそれに関連する事項に関する件
平19. 5 ～23. 3		1 水俣病被害者の救済に関する件

○地域開発関係

期 間	委員会名	付 議 事 件
昭45. 6 ～46. 3	総 合 開 発 特 別 委 員 会	1 工業開発に関する件 2 水資源開発に関する件 3 過疎対策に関する件
昭46. 5 ～50. 3		同 上
昭50. 6 ～54. 3		1 水資源開発に関する件 2 過疎対策に関する件 3 モデル中核都市に関する件（昭51.3完了） 4 エネルギー開発に関する件（昭53.3追加）
昭54. 6 ～58. 3		1 エネルギー開発に関する件 2 水資源開発に関する件 3 観光開発に関する件 4 過疎対策に関する件
昭58. 5 ～62. 3	地 域 開 発 特 別 委 員 会	1 エネルギー開発に関する件 2 水資源開発に関する件 3 テクノポリスに関する件
昭62. 6 ～平 3. 3		1 エネルギー開発に関する件 2 水資源開発に関する件 3 テクノポリスに関する件 4 特定不況地域対策に関する件 5 過疎対策に関する件（昭63.6追加）
平 3. 6 ～ 7. 3		1 リゾート開発に関する件 2 地域産業の開発に関する件 3 過疎対策に関する件 4 特定不況地域対策に関する件
平 7. 6 ～11.3		同 上
平11. 5 ～15. 3	地 域 対 策 特 別 委 員 会	1 市町村合併及び広域行政推進に関する件 2 地域振興に関する件 3 情報化の推進に関する件（平13.3追加）
令元. 6 ～ 3. 3	地 域 対 策 特 別 委 員 会	1 地方創生に資する産業人材確保に関する件 2 行政サービスの維持向上に関する件
令 3. 3 ～ 5. 3		1 新たな地方創生への取組に関する件 2 行政サービスの維持向上に関する件
令 5. 6～ ～ 7. 3	地域活力創生 特 別 委 員 会	1 デジタル田園都市国家構想に関する件 2 T S M C 進出に係る県内波及効果に関する件
令 7. 3～		1 新たな地方創生に関する件 2 T S M C 進出に係る県内波及効果に関する件

期 間	委員会名	付 議 事 件
平 9. 2 ～11. 2	三井三池炭 鉱閉山対策 特別委員会	1 三井三池炭鉱の閉山対策に関する件

期 間	委員会名	付 議 事 件
平18. 3 ～19. 3	川辺川問題 特別委員会	1 川辺川の利水に関する件 2 川辺川の治水に関する件

期 間	委員会名	付 議 事 件
平23. 6 ～24. 2	震 災 及 び 防 災 対 策 特別委員会	1 東日本大震災による県内経済等への影響に関する件 2 熊本県地域防災計画に関する件 3 東日本大震災による被災地域の復興支援に関する件
平24. 3 ～25. 3		1 熊本県地域防災計画に関する件 2 東日本大震災後の被災地復興支援等対策に関する件

○その他

期 間	委員会名	付 議 事 件
平25. 6 ～27. 3	T P P 対策 特別委員会	1 T P P 交渉に関する件
平27. 5 ～28. 12	T P P 対策 特別委員会	同 上

期 間	委員会名	付 議 事 件
平 5. 3～ 7	国 民 体 育 大 会 対 策 特別委員会	1 第54回国民体育大会の開催準備に関する件
平 7～ 9		1 第54回国民体育大会の開催準備に関する件 2 1997年男子世界ハンドボール選手権大会の開催準備に関する件（平8. 3追加）
平 9～11		1 第54回国民体育大会の開催準備に関する件
平11		1 第54回国民体育大会の開催準備に関する件 2 第35回全国身体障害者スポーツ大会の開催準備に関する件
平27. 6 ～31. 3	国 際 ス ポ ー ツ 大 会 推 進 特別委員会	1 2019女子ハンドボール世界選手権熊本開催に関する件 2 ラグビーワールドカップ2019熊本開催に関する件 3 2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会に関する件 4 国際スポーツ大会の成功に向けた取り組みに関する件（平30. 3追加）
令元. 6 ～ 2. 2		1 2019女子ハンドボール世界選手権大会熊本開催に関する件 2 ラグビーワールドカップ2019熊本開催に関する件 3 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に関する件 4 国際スポーツ大会の成功に向けた取り組みに関する件

期 間	委員会名	付 議 事 件
平10. 3 ～11. 2	地 方 分 権 推 進 対 策 特別委員会	1 地方分権推進の動向について 2 第二次行政改革の推進について 3 市町村合併及び広域行政の推進について
平15. 6 ～16. 3	財 政 対 策 特別委員会	1 国の「三位一体の改革」への対応に関する件 2 独自の財源に関する件 3 景気浮揚等に向けた歳出の重点化及び効率化に関する件
平16. 5 ～18. 3		1 行財政改革に関する件
平19. 6 ～22. 3	道州制問題 等調査特別 委 員 会	1 道州制に関する件 2 地方分権改革推進に関する件 3 過疎対策に関する件（平20. 4追加）
平22. 3 ～23. 3		1 道州制に関する件 2 地方分権改革に関する件 3 政令指定都市に関する件
平23. 6 ～27. 3		1 地方分権改革に関する件 2 道州制に関する件 3 政令指定都市に関する件（平24. 2完了） 基礎自治体に関する件（平26. 3追加）

期 間	委員会名	付 議 事 件
昭57. 6 ～57. 9	議員定数等 調 査 特 別 委 員 会	1 熊本県議会議員の選挙区及び各選挙区における定数に関する条例の一部を改正する条例の制定について 2 熊本県議会議員の定数を減少する条例の制定について
平15. 9 ～16. 3	市町村合併 に伴う選挙 区問題検討 特別委員会	1 上天草市設置に伴う県議会議員の選挙区及び定数に関する件
平17. 6 ～18. 3	県議会議員 の選挙区等 検 討 特 別 委 員 会	1 県議会議員の定数、選挙区及び各選挙区における定数に関する件

期 間	委員会名	付 議 事 件
平 2. 7 ～ 3. 3	災 害 対 策 特別委員会	1 平成2年6月28日から7月3日にかけての大雨に伴う災害対策に関する件

5 協議等の場

(1) 協議等の場の設置

会議規則第122条第1項の規定により、協議又は調整を行うための場を下表のとおり設ける。(法第100条第12項)

名 称	目 的	構 成 員	招集権者	近年開催日
全員協議会	議員活動又は議会運営に関し必要な協議又は調整を行う。	全議員	議長	R2. 2. 25 R2. 4. 10 R2. 5. 28 R2. 10. 7 R2. 11. 19
熊本県議会 災害等対策 協 議 会	災害及び感染症の発生に際し、応急復旧対策の協議、被災地の現地調査、関係機関への要望活動等に関し協議又は調整を行う。	議長、副議長、議会運営委員、常任委員長及び災害ごとに議長が指名する議員	熊本県議会 災害等対策協 議会会長	R2. 7. 10 R2. 8. 20
世話人会	一般選挙後議会運営委員会が組織されるまでの間、議会の運営等に関し協議又は調整を行う。	各会派(3人以上の議員が所属するものに限る。)から選出された議員及び世話人会が必要と認めた議員	議会事務局長	R5. 4. 19 R5. 5. 10
熊本県政治 倫理審査会	議員による政治倫理に反するおそれが生じた場合に審査を行う。	議長が指名する7人の議員	熊本県政治倫 理審査会委員 長(委員長及 び副委員長が ともにいない ときは議長)	

(2) 臨時的に設けられた協議等の場の設置状況

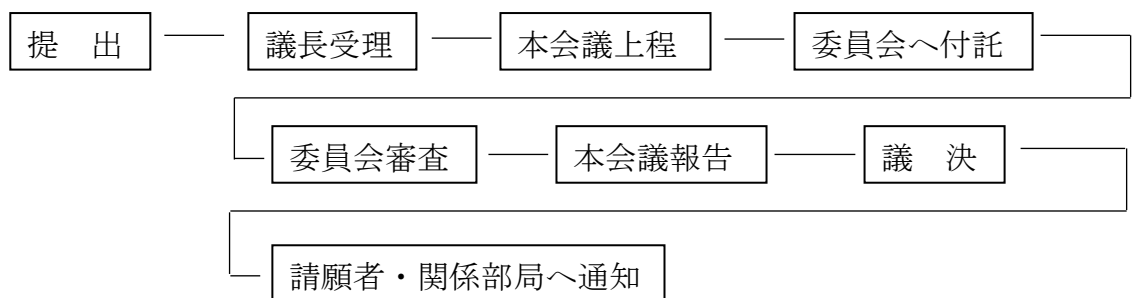
会議規則第122条第2項により、前項で定めるもののほか、緊急を要する場合は、議長が設けることができる。(法第100条第12項)

名 称	目 的	構 成 員	招集権者	設置期間
熊本県歯・口腔の健康づくり推進条例(仮称)策定検討委員会	歯・口腔の健康づくり推進に関して、議員提案条例の策定のため、協議を行う。	各会派から選出された7人の議員	委員長(委員長が選出されるまでは議長)	H22. 6. 21 ～10. 8

熊本市選挙区及び議員定数検討会	熊本市の政令指定都市への移行に伴い、熊本市に係る県議会議員の選挙区及び議員定数に関して、議員提案条例の策定のため、協議を行う。	熊本市選挙区及び鹿本郡選挙区から選出された17人の議員	座長（座長が選出されるまでは議長）	H23. 10. 7 ～12. 16
熊本県家庭教育支援基本条例（仮称）策定検討委員会	家庭教育の重要性、親として学ぶことの重要性を啓発していくことに関して、議員提案条例の策定のため協議を行う。	各会派から選出された6人の議員	委員長（委員長が選出されるまでは議長）	H24. 6. 27 ～12. 20
熊本県政務活動費の交付に関する条例（仮称）検討委員会	地方自治法の改正に伴い、本県の政務活動費の交付に関して、条例案策定のため協議を行う。	各会派から選出された10人の議員	委員長（委員長が選出されるまでは議長）	H24. 10. 3 ～12. 20
県議会議員の選挙区等検討委員会	県議会議員の選挙区及び各選挙区における定数等に関して協議を行う。	各会派から選出された13人の議員	委員長（委員長が選出されるまでは議長）	H25. 10. 4 ～26. 2. 28
熊本県中小企業振興基本条例改正検討委員会	小規模企業者振興基本法が交付・施行されたこと等から、所要の条例改正のため協議を行う。	各会派から選出された6人の議員	委員長（委員長が選出されるまでは議長）	H26. 9. 11 ～12. 28
県議会議員の選挙区等検討委員会	県議会議員の選挙区及び各選挙区における定数等に関して協議を行う。	各会派等から選出された13人の議員	委員長（委員長が選出されるまでは議長）	H28. 12. 19 ～30. 2. 27

6 請願及び陳情

(1) 請願書（請願書の処理）



- ・ 請願書には、請願の趣旨、提出年月日、請願者の住所・氏名（法人その他の団体の場合は、その主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名）を記載して提出。

- ・ 請願には 1 名以上の県議会議員の紹介が必要であり、請願書には紹介議員の署名が必要。
- ・ 受理及び付託：開会中・閉会中を問わず受理しており、各定例会の請願受付締切(一般質問最終日の 3 日前の午後 5 時)までに提出された請願については、会期中、議長が所管の常任委員会または議会運営委員会に付託する。特別委員会に付託する必要があるものについては、議長が本会議に諮って所管の特別委員会に付託する。また、請願受付締切以降に提出されたものは、次期定例会で取り扱う。
- ・ 委員会審査後の処理：審査結果報告書により、採択、不採択、撤回許可及び継続審査に区分して、議会に報告し議決する。なお、議決結果については、請願者に文書で通知するとともに、関係部局に対してもそれぞれ通知する。
(議員の任期満了に伴う審議未了のものについても同様。)

(2) 陳情書・要望書等

陳情書は、関係委員会に参考送付する。

要望書等は、必要に応じて関係委員会に送付する。

(参考) 請願(陳情)書式例

○○○○○○に関する請願	(注 1)
紹介議員 ○ ○ ○ ○	(注 2)
要旨 _____ _____ _____されるよう請願します。 (注 3)	
理由 _____ _____ _____ _____ _____ _____	(注 4)

	年 月 日	(注5)
請願者	住所 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	
	氏名 ○ ○ ○ ○	(注6)
熊 本 県 議 会 議 長 ○ ○ ○ ○ 様		

(注1) 標題は、「○○○○に関する請願」、「○○○○について国への意見書提出を求める請願」など、請願の内容が具体的に分かるように記載してください。

(注2) 紹介議員の署名が必要です。

(注3) 請願する内容については、簡潔、具体的に記載してください。

(注4) 現状や請願に至った理由などを記載してください。

(注5) 提出日を記載してください。

(注6) 提出者が法人その他の団体の場合は、その名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地を記載してください。

※ 用紙はA4縦を用い、横書きにしてください。

※ 陳情の場合は、「請願」の部分を「陳情」とし、紹介議員は必要ありません。

(付) 請願及び陳情処理状況一覧表

(平成27年度～令和6年度)

年 度 区 分	平成 27	平成 28	平成 29	平成 30	令和 元	令和 2	令和 3	令和 4	令和 5	令和 6
請 願 書										
受理件数	11	12	5	12	13	11	11	12	14	12
採 択	8	10	2	7	9	7	6	5	11	9
不 採 択	3	1	3	5	4	4	5	6	3	3
撤回許可										
継続審査		1	1							
審議未了				1				1		
陳 情 書										
受理件数	12	3	4	7	12	7	14	11	13	15

7 議員・委員会提出議案

議員・委員会提出議案の年度別提出件数は、次のとおりである。

(平成20年度～令和6年度)

年度	条 例	規 則	意見書	決 議	その他	計
平成20	7	2	24 (否 2)	2		35 (否 2)
平成21	2		44	4		50 (否 0)
平成22	2		47	1		50 (否 0)
平成23	2		45 (否 6)	1		48 (否 6)
平成24	4	1	35 (否 7)	1		41 (否 7)
平成25	3	1	42 (否14)			46 (否14)
平成26	3		35 (否11)	2		40 (否11)
平成27			35 (否12)	1		36 (否12)
平成28	1		17 (否 3)			18 (否 3)
平成29	3		21 (否 1)	1		25 (否 1)
平成30	3		15 (否 2)			18 (否 2)
令和元	1		27 (否 5)			28 (否 5)
令和 2	3	2	23 (否 1)	2		30 (否 1)
令和 3	1		17	1		19 (否 0)
令和 4	2	1	13	1		17 (否 0)
令和 5			8 (否 1)			8 (否 1)
令和 6	3	1	13	2	1	20 (否 0)

(注)：(否)は、うち否決件数を示す。

：地方自治法の改正を受けて、平成20年度から議員提出案と委員会提出案を分けて議決

8 議会の傍聴

(1) 本会議の傍聴

本会議を傍聴しようとする者は、傍聴券の交付を受けなければならない。

傍聴券は、議員紹介傍聴券及び一般傍聴券に区分される。

議員紹介傍聴券は、会議前日までに議員の紹介を受けた者で議長の許可を受けたものに、150人を限度として交付し、一般傍聴券は、会議前日まではオンライン、会議当日は、先着順により交付する。

なお、傍聴時間に制限を求めることもある。

傍聴席は、一般席及び県政記者席に分けられ、一般席（車いす席を含む。）の傍聴人の定員は、209人である。

(2) 委員会の傍聴

一般の傍聴については、申出があれば、委員会条例の規定に基づき、その都度委員長が許可している。（委員会条例第18条）

Ⅳ 政務活動費

政務活動費は、「熊本県政務活動費の交付に関する条例」に基づき、議員の調査研究、その他の活動に資するため必要な経費の一部として、議会の会派及び議員に交付される経費。四半期毎に、交付している。

1 政務活動費の額及び交付の方法

- (1) 交付額は議員 1 人当たり月額 30 万円とする。
- (2) 交付の方法は、会派又は議員ごとに、次のいずれかの方法による。
 - ・会派に交付する方法
 - ・議員に交付する方法
 - ・会派及び議員に交付する方法

2 使途基準

調査研究費、研修費、広報広聴費、要請陳情等活動費、会議費、資料作成費、資料購入費、事務所費、事務費、人件費（詳細は次頁のとおり）

3 収支報告

- ・会派の代表者及び議員は、政務活動費の収入額、支出額、残額等を記載した収支報告書を翌年度の 4 月 30 日までに議長に提出すること。
- ・収支報告書には、領収書等証拠書類の写しなどを添付すること。
- ・提出期限の翌日から起算して、60 日を経過する日の翌日から、閲覧に供する。

熊本県政務活動費の交付に関する条例 別表

経 費	内 容
調 査 研 究 費	会派及び議員が行う県の事務、地方行財政等に関する調査研究及び調査委託に要する経費
研 修 費	1 会派及び議員が行う研修会、講演会等の実施に必要な経費 2 団体等が開催する研修会、講演会等への会派の所属議員及び会派が雇用する職員並びに議員及び議員が雇用する職員の参加に要する経費
広 報 広 聴 費	会派及び議員が行う議会活動及び県政に関する政策等の広報広聴活動に要する経費
要請陳情等活動費	会派及び議員が行う要請陳情活動、住民相談等の活動に要する経費
会 議 費	1 会派及び議員が行う各種会議、住民相談等に要する経費 2 団体等が開催する意見交換会等各種会議への会派としての参加及び議員の参加に要する経費
資 料 作 成 費	会派及び議員が行う活動に必要な資料を作成するために要する経費
資 料 購 入 費	会派及び議員が行う活動のために必要な図書、資料等の購入、利用等に要する経費
事 務 所 費	会派及び議員が行う活動のために必要な事務所の設置及び管理に要する経費
事 務 費	会派及び議員が行う活動に係る事務遂行に必要な経費
人 件 費	会派及び議員が行う活動を補助する職員を雇用する経費

V 議員報酬及び費用弁償

1 議員報酬

議 長	月 額	9 7 0, 0 0 0 円
副 議 長	月 額	8 7 0, 0 0 0 円
議 員	月 額	7 8 0, 0 0 0 円
上記月額のほか		
委 員 長	月 額	1 0, 0 0 0 円
副委員長	月 額	5, 0 0 0 円

2 期末手当 (R6.4.1 現在)

支給月日	手当支給率	支給基準日
6 月 30 日	1.725	6 月 1 日
12 月 10 日	1.725	12 月 1 日
計	3.45	

期末手当は、支給基準日在職の議員に対し、在職期間に応じて、次のとおり支給している。

区分 基準日	在 職 期 間			
	6 カ月	5 カ月以上 6 カ月未満	3 カ月以上 5 カ月未満	3 カ月未満
6 月 1 日	報酬 172.5 100 ($\frac{\text{---}}{\text{---}} \times \frac{\text{---}}{\text{---}}$) 月額 100 100	報酬 172.5 80 ($\frac{\text{---}}{\text{---}} \times \frac{\text{---}}{\text{---}}$) 月額 100 100	報酬 172.5 60 ($\frac{\text{---}}{\text{---}} \times \frac{\text{---}}{\text{---}}$) 月額 100 100	報酬 172.5 30 ($\frac{\text{---}}{\text{---}} \times \frac{\text{---}}{\text{---}}$) 月額 100 100

区分 基準日	在 職 期 間			
	6 カ月	5 カ月以上 6 カ月未満	3 カ月以上 5 カ月未満	3 カ月未満
12 月 1 日	報酬 172.5 100 ($\frac{\text{---}}{\text{---}} \times \frac{\text{---}}{\text{---}}$) 月額 100 100	報酬 172.5 80 ($\frac{\text{---}}{\text{---}} \times \frac{\text{---}}{\text{---}}$) 月額 100 100	報酬 172.5 60 ($\frac{\text{---}}{\text{---}} \times \frac{\text{---}}{\text{---}}$) 月額 100 100	報酬 172.5 30 ($\frac{\text{---}}{\text{---}} \times \frac{\text{---}}{\text{---}}$) 月額 100 100

3 費用弁償

(1) 公務旅行の費用弁償

区 分	鉄道賃	船 賃	車 賃	旅行諸費	宿 泊 料	食 卓 料
議 長	その乗車 に要する 運賃（急 行料金、 特別車両 料金及び 座席指定 料金を含 む。）	1 運賃 上級の運賃 ただし、運賃 の等級を設け ない船舶によ る旅行の場合 には、その乗 車に要する運 賃（特別船室 料金及び座席 指定料金を含 む。） 2 公務上の 必要により別 に寝台料金を 必要とした場 合には、現に 支払った寝台 料金を加算す る。	1 キロ メートル につき 37円	1 日につき 3,300円	1 夜につき 甲地 16,500円 乙地 14,900円	1 夜につき 3,300円
副 議 長 議 員				1 日につき 3,000円	1 夜につき 甲地 14,800円 乙地 13,300円	1 夜につき 3,000円

(2) 議会、委員会又は協議等の場出席の費用弁償

区 分		費 用 弁 償 の 額
定 額		一日につき 5,000円
加算額	交通費	最も経済的かつ合理的と認められる通常の経路及び方法により旅行をした場合における次に掲げる旅行の区分に応じ、それぞれ次に定める額を合計した額 1 鉄道旅行 その乗車に要する運賃（急行料金、特別車両料金及び座席指定料金を含む。） 2 水路旅行 上級の運賃（運賃の等級を設けない船舶による旅行の場合には、その乗船に要する運賃（特別船室料金及び座席指定料金を含む。））とし、公務上の必要により別に寝台料金を必要とした場合には、当該運賃等に現に支払った寝台料金を加算した額 3 陸路旅行（鉄道旅行を除く。） 車賃（路程1キロメートルにつき37円）。ただし、高速自動車国道等の有料道路を利用する区間については、当該有料道路を利用する区間に係る料金に相当する額を加算した額
	宿泊料	居住地が熊本市の区域内にない議員が熊本市の区域内に宿泊した場合 一日につき 13,300円

VI 県議会議員選挙

1 選挙執行日及び議員定数の沿革

選挙執行日 (選挙区定数改正 条例制定日)	昭和 22. 4. 30 (21. 12. 14)	昭和 26. 4. 30 (26. 3. 23)	昭和 30. 4. 23	昭和 34. 4. 23 (33. 10. 3)	昭和 38. 4. 17 (37. 12. 25)	昭和 42. 4. 15 (41. 9. 12)
選挙区						
熊本市選挙区	7	8	8	12	12	13
八代市選挙区	1	2	2	3	3	3
人吉市選挙区	1	1	1	1	1	1
荒尾市選挙区	1	2	2	2	2	2
水俣市選挙区	—	1	1	2	2	2
玉名市選挙区	—	—	—	2	2	2
本渡市選挙区	—	—	—	1	1	1
山鹿市選挙区	—	—	—	1	1	1
牛深市選挙区	—	—	—	1	1	1
菊池市選挙区	—	—	—	1	1	1
宇土市選挙区	—	—	—	1	1	1
飽託郡選挙区	3	3	3	2	2	2
宇土郡選挙区	2	2	2	1	1	1
下益城郡選挙区	3	3	3	3	3	3
玉名郡選挙区	5	5	5	3	3	3
鹿本郡選挙区	3	3	3	2	2	2
菊池郡選挙区	4	4	4	2	2	2
阿蘇郡選挙区	4	3	3	4	4	3
上益城郡選挙区	4	4	4	3	3	3
八代郡選挙区	3	3	3	2	2	2
葦北郡選挙区	3	2	2	1	1	1
球磨郡選挙区	3	3	3	3	3	3
天草郡選挙区	8	8	8	—	—	
天草郡上島選挙区	—	—	—	3	3	2
天草郡下島選挙区	—	—	—	2	2	2
定数計	55	57	57	58	58	57
地方自治法に 基づく定数	55 21年人口 調査 1,631,976人	57 25. 10. 1 国調 1,827,582人	57 同左	58 30. 10. 1 国調 1,895,663人	58 35. 10. 1 国調 1,856,192人	57 40. 10. 1 国調 1,770,736人

選挙執行日 (選挙区定数改正 条例制定日)	昭和 46. 4. 11	昭和 50. 4. 13 (48. 12. 19)	昭和 54. 4. 8 (53. 12. 20)	昭和 58. 4. 10	昭和 62. 4. 12 (61. 3. 25)	平成 3. 4. 7 (2. 10. 1)
選挙区						
熊本市選挙区	13	15	16	16	16	16
八代市選挙区	3	3	3	3	3	3
人吉市選挙区	1	1	1	1	1	1
荒尾市選挙区	2	2	2	2	2	2
水俣市選挙区	2	1	1	1	1	1
玉名市選挙区	2	1	1	1	1	1
本渡市選挙区	1	1	1	1	1	1
山鹿市選挙区	1	1	1	1	1	1
牛深市選挙区	1	1	1	1	1	1
菊池市選挙区	1	1	1	1	1	1
宇土市選挙区	1	1	1	1	1	1
飽託郡選挙区	2	1	1	1	1	1
宇土郡選挙区	1	1	1	1	1	1
下益城郡選挙区	3	3	2	2	3	3
玉名郡選挙区	3	3	3	3	3	3
鹿本郡選挙区	2	2	2	2	2	2
菊池郡選挙区	2	2	2	2	3	3
阿蘇郡選挙区	3	3	3	3	3	3
上益城郡選挙区	3	3	3	3	3	3
八代郡選挙区	2	2	2	2	2	2
葦北郡選挙区	1	1	1	1	1	1
球磨郡選挙区	3	3	3	3	2	2
天草郡選挙区						
天草郡上島選挙区	2	2	2	2	2	2
天草郡下島選挙区	2	2	2	2	1	1
定数計	57	56	56	56	56	56
地方自治法に 基づく定数	57 同左	56 45. 10. 1 国調 1, 700, 229人	56 50. 10. 1 国調 1, 715, 273人	57 55. 10. 1 国調 1, 790, 327人	57 60. 10. 1 国調 1, 837, 747人	57 同左

選挙執行日 (選挙区定数改正 条例制定日)	平成	平成	平成	平成	平成
	7. 4. 9 (6. 3. 8)	11. 4. 11	15. 4. 13 (14. 3. 6)	19. 4. 8 (18. 3. 23)	23. 4. 10 (22. 3. 6)
選挙区					
熊本市選挙区	18	18	18	16	16
八代市選挙区	3	3	3		
八代市・郡選挙区				4	4
人吉市選挙区	1	1	1	1	1
荒尾市選挙区	2	2	2	2	2
水俣市選挙区	1	1	1	1	1
玉名市選挙区	1	1	1	2	2
本渡市選挙区	1	1	1		
天草市・郡選挙区				3	3
山鹿市選挙区	1	1	1	2	2
牛深市選挙区	1	1	1		
菊池市選挙区	1	1	1	1	1
宇土市選挙区	1	1	1	1	1
上天草市選挙区				1	1
宇城市選挙区				2	2
阿蘇市選挙区				1	1
合志市選挙区				1	1
宇土郡選挙区	1	1	1		
下益城郡選挙区	3	3	3	1	1
玉名郡選挙区	2	2	2	1	1
鹿本郡選挙区	2	2	2	1	1
菊池郡選挙区	3	3	3	2	2
阿蘇郡選挙区	3	3	2	1	1
上益城郡選挙区	3	3	3	2	2
八代郡選挙区	2	2	2		
葦北郡選挙区	1	1	1	1	1
球磨郡選挙区	2	2	2	2	2
天草郡上島選挙区	2	2	2		
天草郡下島選挙区	1	1	1		
定数計	56	56	55	※49	49
地方自治法に基づく 定数	58 2. 10. 1 国調 1, 840, 326人	58 7. 10. 1 国調 1, 859, 793人	58 12. 10. 1 国調 1, 859, 344人	58 17. 10. 1 国調 1, 842, 233人	58 同左

※平成18年3月23日、熊本県議会議員の定数を定める条例により定数49人となる。

選挙執行日 (選挙区定数改正 条例制定日)	平成	平成	令和
	27. 4. 12 (26. 3. 24)	31. 4. 7 (30. 3. 23)	5. 4. 9
選挙区			
熊本市第一選挙区	12	12	12
熊本市第二選挙区	5	5	5
八代市・郡選挙区	4	4	4
人吉市選挙区	1	1	1
荒尾市選挙区	2	2	2
水俣市選挙区	1	1	1
玉名市選挙区	2	2	2
天草市・郡選挙区	3	3	3
山鹿市選挙区	2	2	2
菊池市選挙区	1	1	1
宇土市選挙区	1	1	1
上天草市選挙区	1	1	1
宇城市・下益城郡	2	2	2
阿蘇市選挙区	1	1	1
合志市選挙区	1	2	2
玉名郡選挙区	1	1	1
菊池郡選挙区	2	2	2
阿蘇郡選挙区	1	1	1
上益城郡選挙区	2	2	2
葦北郡選挙区	1	1	1
球磨郡選挙区	2	2	2
定数計	48	49	49
地方自治法に基づく 定数	※H23. 5の地 方地自法改正 により定数上 限枠の廃止	同左	同左

2 選挙結果

回数 年月日(施行)		1 昭和 22. 4. 30	2 昭和 26. 4. 30	3 昭和 30. 4. 23	4 昭和 34. 4. 23	5 昭和 38. 4. 17
区分						
選有 挙権 の者 数	総 数	915, 023	961, 873	1, 018, 409	856, 499	792, 988
	男	428, 782	445, 351	472, 909	396, 454	359, 650
	女	486, 241	516, 522	545, 500	460, 045	433, 338
及 投 び 票 得 者 票 数 率	総 数	(84. 85) 776, 385	(88. 55) 851, 708	(81. 57) 830, 747	(83. 84) 718, 083	(78. 77) 624, 606
	男	(86. 67) 371, 646	(90. 72) 404, 034	(83. 58) 395, 264	(85. 27) 338, 037	(79. 57) 286, 160
	女	(83. 24) 404, 739	(86. 67) 447, 674	(79. 83) 435, 483	(82. 61) 380, 046	(78. 10) 338, 446
党 派 別 得 票 数	自 由 党	(24. 38) 178, 270	(32. 32) 267, 519	(29. 00) 237, 991	自由 民主 党	(70. 42) 499, 230
	民 主 党	(31. 62) 231, 205	(31. 28) 258, 969	(31. 99) 262, 438		(56. 75) 351, 074
	国民共同党	(9. 33) 68, 188				
	社 会 党	(9. 30) 68, 003	(5. 72) 47, 347	(5. 94) 48, 681		(8. 53) 60, 504
	共 産 党	(0. 57) 4, 157	(0. 32) 2, 662	(0. 32) 2, 617		(10. 28) 63, 608
	民主社会党					(0. 62) 3, 790
	公 明 党					(0. 75) 4, 670
						(2. 67) 16, 526
	諸 派	(0. 89) 6, 519	(0. 23) 1, 922			
	無 所 属	(23. 91) 174, 868	(30. 13) 249, 378	(32. 75) 268, 626	(20. 80) 147, 463	(28. 93) 178, 950
	総 計	(100. 00) 731, 211	(100. 00) 827, 797	(100. 00) 820, 273	(100. 00) 708, 952	(100. 00) 618, 618

(注) : () は投票率又は得票率を示す・・・単位 : %

回数 年月日(施行)		6 昭和 42. 4. 15	7 昭和 46. 4. 11	8 昭和 50. 4. 13	9 昭和 54. 4. 8	10 昭和 58. 4. 10
区分						
選有 挙権 の者 数	総 数	1, 014, 775	982, 687	1, 131, 418	1, 033, 873	1, 297, 484
	男	459, 151	445, 885	516, 911	477, 246	600, 392
	女	555, 624	536, 802	614, 507	556, 627	697, 092
及 投 び 票 得 者 票 数 率	総 数	(75. 35) 764, 683	(75. 46) 741, 569	(77. 72) 879, 365	(75. 61) 781, 672	(72. 22) 937, 000
	男	(76. 16) 349, 668	(74. 66) 332, 908	(77. 36) 399, 907	(75. 02) 358, 025	(71. 55) 429, 595
	女	(74. 69) 415, 015	(76. 13) 408, 661	(78. 02) 479, 458	(76. 11) 423, 647	(72. 79) 507, 405
党 派 別 得 票 数	自民党	(66. 13) 499, 489	(61. 21) 448, 069	(54. 40) 472, 392	(58. 18) 449, 437	(65. 77) 606, 212
	民主党					
	国民共同党					
	社会党	(10. 70) 80, 781	(9. 91) 72, 509	(10. 51) 91, 316	(9. 65) 74, 572	(8. 04) 74, 142
	共産党	(1. 22) 9, 240	(2. 91) 21, 275	(2. 95) 25, 638	(1. 70) 13, 144	(3. 93) 36, 209
	民主社会党				(1. 44) 11, 150	(1. 02) 9, 404
	公明党	(2. 74) 20, 691	(3. 90) 28, 545	(3. 73) 32, 390	(4. 48) 34, 527	(4. 46) 41, 137
	新自由クラブ				(1. 40) 10, 800	(1. 07) 9, 856
	無所属	(19. 21) 145, 115	(22. 07) 161, 559	(28. 41) 246, 765	(23. 15) 178, 849	(15. 71) 144, 798
	総計	(100. 00) 755, 316	(100. 00) 731, 957	(100. 00) 868, 501	(100. 00) 772, 479	(100. 00) 921, 758

(注) : () は投票率又は得票率を示す・・・単位 : %

回数 年月日(施行)		11 昭和 62. 4. 12	12 平成 3. 4. 7	13 平成 7. 4. 9	14 平成 11. 4. 11	15 平成 15. 4. 13
区分						
選有 挙権 の者 数	総 数	1, 333, 028	925, 810	1, 202, 977	1, 054, 222	1, 249, 643
	男	615, 357	426, 484	555, 141	486, 635	578, 661
	女	717, 671	499, 326	647, 836	567, 587	670, 982
及 投 び 票 得 者 票 数 率	総 数	(73. 64) 981, 700	(65. 36) 605, 092	(64. 18) 772, 071	(66. 51) 701, 211	(63. 65) 795, 389
	男	(72. 58) 446, 645	(64. 37) 274, 526	(63. 25) 351, 128	(65. 33) 317, 930	(62. 34) 360, 721
	女	(74. 55) 535, 055	(66. 20) 330, 566	(64. 98) 420, 943	(67. 53) 383, 281	(64. 78) 434, 668
党 派 別 得 票 数	自民党	(55. 67) 538, 265	(51. 25) 305, 351	(40. 71) 309, 088	(47. 86) 330, 081	(43. 51) 340, 238
	民主党				(2. 31) 15, 958	(1. 93) 15, 079
	社会党	(7. 93) 76, 715	(9. 46) 56, 378	(5. 91) 44, 851		
	共産党	(3. 18) 30, 705	(2. 27) 13, 505	(1. 50) 11, 367	(2. 43) 16, 769	(2. 37) 18, 507
	公明党	(3. 75) 36, 303	(5. 86) 34, 883	(4. 13) 31, 374	(5. 37) 37, 055	(5. 31) 41, 504
	さきがけ			(2. 96) 22, 467		
	新進党			(6. 02) 45, 691		
	自由党					(0. 53) 4, 137
	諸派					(1. 35) 10, 522
	無所属	(29. 47) 284, 915	(31. 16) 185, 635	(38. 77) 294, 305	(42. 03) 289, 848	(45. 01) 351, 907
	総計	(100. 00) 966, 903	(100. 00) 595, 752	(100. 00) 759, 143	(100. 00) 689, 711	(100. 00) 781, 894

(注) : () は投票率又は得票率を示す・・・単位：％

回数 年月日(施行)		16 平成 19. 4. 8	17 平成 23. 4. 10	18 平成 27. 4. 12	19 平成 31. 4. 7	20 令和 5. 4. 9
区分						
選有 挙権 の者 数	総 数	1, 273, 148	1, 075, 337	1, 194, 103	866, 151	1, 121, 963
	男	587, 999	496, 576	553, 164	404, 497	524, 256
	女	685, 149	578, 761	640, 939	461, 654	597, 707
及 投 び 票 得 者 票 数 率	総 数	(61. 92) 788, 356	(52. 42) 563, 727	(50. 24) 599, 971	(46. 53) 402, 982	(43. 41) 487, 065
	男	(61. 14) 359, 499	(52. 23) 259, 360	(50. 42) 278, 895	(46. 30) 187, 267	(43. 20) 226, 496
	女	(62. 59) 428, 857	(52. 59) 304, 367	(50. 09) 321, 076	(46. 73) 215, 715	(43. 59) 260, 569
党 派 別 得 票 数	自民党	(40. 33) 313, 401	(39. 94) 221, 924	(45. 90) 270, 514	(43. 47) 171, 925	(46. 69) 222, 940
	民主党	(5. 10) 39, 664	(9. 41) 52, 279	(4. 47) 26, 352		
	共産党	(2. 01) 15, 607	(2. 83) 15, 752	(3. 26) 19, 207	(2. 28) 9, 034	(1. 72) 8, 220
	公明党	(5. 44) 42, 300	(6. 76) 37, 575	(6. 23) 36, 696	(5. 99) 23, 673	(6. 89) 32, 891
	立憲民主党				(2. 74) 10, 819	(8. 36) 39, 908
	諸派				(1. 53) 6, 037	(1. 26) 6, 015
	日本維新の会					(4. 01) 19, 163
	参政党					(2. 28) 10, 886
	無所属	(47. 12) 366, 199	(41. 06) 228, 149	(40. 14) 236, 628	(44. 00) 173, 997	(28. 79) 137, 441
	総計	(100. 00) 777, 171	(100. 00) 555, 679	(100. 00) 589, 397	(100. 00) 395, 485	(100. 00) 477, 464

(注) : () は投票率又は得票率を示す・・・単位 : %

VII 議会関係各種名簿

1 歴代正副議長一覧

(1) 議 長

歴代	氏 名	就任年月日	歴代	氏 名	就任年月日
1	木 下 助 之	明治 12. 4. 25	31	大久保 勢 輔	昭和 26. 6. 4
2	嘉 悦 氏 房	〃 13. 5. 5	32	瀬 口 龍之介	〃 28. 9. 8
3	嘉 悦 氏 房	〃 13. 10. 9	33	瀬 口 龍之介	〃 30. 5. 20
4	嘉 悦 氏 房	〃 14. 2. 14	34	二 神 勇 雄	〃 32. 6. 27
5	白 木 為 直	〃 15. 5. 23	35	岩 尾 豊	〃 34. 6. 19
6	白 木 為 直	〃 17. 4. 16	36	岩 尾 豊	〃 35. 6. 28
7	白 木 為 直	〃 18. 12. 21	37	平 川 千 吉	〃 36. 7. 31
8	嘉 悦 信 之	〃 20. 11. 17	38	平 川 千 吉	〃 37. 7. 27
9	嘉 悦 信 之	〃 20. 12. 17	39	園 田 清 充	〃 38. 5. 20
10	嘉 悦 信 之	〃 23. 3. 22	40	櫛 山 弘	〃 40. 7. 24
11	村 上 一 郎	〃 25. 11. 11	41	戸 上 第一郎	〃 42. 2. 22
12	村 上 一 郎	〃 27. 4. 20	42	田 代 由紀男	〃 42. 5. 15
13	大 畑 純 次	〃 29. 10. 15	43	倉 重 末 喜	〃 44. 6. 20
14	大 畑 純 次	〃 31. 11. 15	44	沼 田 一	〃 46. 5. 11
15	値 賀 盛 純	〃 32. 10.	45	田 中 典 次	〃 48. 3. 29
16	村 上 一 郎	〃 33. 2. 26	46	松 岡 義 昌	〃 49. 3. 29
17	村 上 一 郎	〃 36. 11. 4	47	小 谷 久爾夫	〃 50. 5. 12
18	村 上 一 郎	〃 40. 10. 25	48	浦 田 勝	〃 51. 3. 29
19	大 谷 高 寛	〃 44. 10. 24	49	増 田 英 夫	〃 52. 3. 29
20	大 谷 高 寛	大正 4. 10. 21	50	今 村 来	〃 53. 3. 31
21	藤 井 敬 慎	〃 7. 8. 24	51	岩 崎 六 郎	〃 54. 5. 12
22	藤 井 敬 慎	〃 8. 11. 1	52	浦 田 宇次郎	〃 55. 3. 29
23	古 閑 又五郎	〃 12. 10. 25	53	池 田 定 行	〃 55. 7. 2
24	古 閑 忠 平	昭和 2. 12. 1	54	幸 山 繁 信	〃 56. 5. 29
25	小見山七十五郎	〃 4. 12. 14	55	八 木 繁 尚	〃 57. 6. 22
26	古 閑 又五郎	〃 6. 10. 26	56	小 材 学	〃 58. 5. 6
27	脇 山 真 一	〃 10. 10. 25	57	久 保 一 明	〃 60. 3. 19
28	深 水 吉 毅	〃 14. 11. 24	58	水 田 伸 三	〃 61. 3. 25
29	松 枝 至	〃 16. 11. 15	59	永 田 悦 雄	〃 62. 5. 14
30	大久保 勢 輔	〃 22. 6. 8	60	米 原 賢 士	〃 63. 3. 25

歴代	氏 名	就任年月日	歴代	氏 名	就任年月日
61	金子 康男	平成元. 3. 24	81	馬場 成志	平成 23. 5. 10
62	北里 達之助	〃 2. 3. 29	82	藤川 隆夫	〃 25. 3. 21
63	平川 和人	〃 3. 5. 13	83	前川 收	〃 26. 3. 17
64	古閑 三博	〃 4. 3. 21	84	松田 三郎	〃 27. 5. 11
65	高田 昭二郎	〃 5. 3. 25	85	吉永 和世	〃 28. 5. 13
66	馬場 三則	〃 6. 3. 28	86	岩下 栄一	〃 29. 3. 17
67	山本 秀久	〃 7. 5. 12	87	坂田 孝志	〃 30. 3. 16
68	杉森 猛夫	〃 8. 3. 22	88	井手 順雄	令和元. 5. 9
69	山本 靖	〃 9. 3. 24	89	池田 和貴	〃 2. 2. 26
70	八浪 知行	〃 10. 3. 24	90	小早川 宗弘	〃 3. 3. 19
71	島津 勇典	〃 11. 5. 13	91	溝口 幸治	〃 4. 3. 16
72	倉重 剛	〃 12. 5. 11	92	渕上 陽一	〃 5. 5. 10
73	荒木 詔之	〃 13. 3. 22	93	山口 裕	〃 6. 3. 4
74	西岡 勝成	〃 15. 5. 15	94	高野 洋介	〃 7. 3. 19
75	児玉 文雄	〃 16. 3. 3			
76	島田 幸弘	〃 17. 3. 23			
77	松村 昭	〃 18. 3. 22			
78	村上 寅美	〃 19. 5. 11			
79	早川 英明	〃 21. 3. 23			
80	小杉 直	〃 22. 3. 24			

(2) 副 議 長

歴代	氏 名	就任年月日	歴代	氏 名	就任年月日
1	値賀 盛純	明治 12. 4. 25	12	武藤 一忠	明治 25. 11. 11
2	岩男 俊貞	〃 13. 10. 9	13	武藤 一忠	〃 27. 4. 20
3	岩男 俊貞	〃 15. 5. 23	14	大谷 高寛	〃 29. 10. 15
4	嘉悦 氏房	〃 17. 3. 10	15	菊地 淡水	〃 32. 10.
5	友枝 庄蔵	〃 17. 4. 16	16	大谷 高寛	〃 36. 11. 4
6	友枝 庄蔵	〃 18. 12. 21	17	山田 珠一	〃 40. 10. 25
7	原田 隆道	〃 20. 11. 17	18	城 敬寛	〃 41. 11. 16
8	原田 隆道	〃 20. 12. 17	19	三津家 伝之	〃 44. 10. 24
9	牧 相之	〃 21. 5. 9	20	藤井 敬慎	大正 4. 10. 21
10	牧 相之	〃 23. 3. 22	21	麻生 兵作	〃 7. 8. 24
11	村上 一郎	〃 24. 11. 21	22	飯星 佐七郎	〃 8. 11. 1

歴代	氏 名	就任年月日	歴代	氏 名	就任年月日
23	麻 生 兵 作	大正 10. 11. 18	57	永 田 悦 雄	昭和 56. 3. 28
24	木 山 重 吉	〃 12. 10. 25	58	井 上 龍 生	〃 57. 3. 26
25	村 上 友 人	〃 13. 12.	59	甲 斐 孝 行	〃 58. 5. 6
26	斉 藤 長 八	昭和 2. 12. 3	60	米 原 賢 士	〃 59. 3. 28
27	松 枝 至	〃 6. 10. 26	61	金 子 康 男	〃 60. 3. 19
28	北 里 雄 平	〃 10. 10. 25	62	北 里 達之助	〃 61. 3. 25
29	平 野 澄 久	〃 14. 11. 24	63	平 川 和 人	〃 62. 5. 14
30	村 田 源 蔵	〃 16. 11. 1	64	古 閑 三 博	〃 63. 3. 25
31	野 上 進	〃 22. 6. 8	65	大 森 豊	平成元. 3. 24
32	中 野 数 喜	〃 26. 6. 4	66	鏡 昭 二	〃 2. 3. 29
33	堤 吉之介	〃 28. 12. 17	67	八 浪 知 行	〃 3. 5. 13
34	平 川 千 吉	〃 30. 5. 20	68	阿曾田 清	〃 4. 3. 21
35	島 田 学	〃 32. 6. 27	69	杉 森 猛 夫	〃 5. 3. 25
36	堀 川 光 記	〃 34. 6. 19	70	山 本 靖	〃 6. 3. 28
37	堀 川 光 記	〃 35. 6. 28	71	岩 下 榮 一	〃 7. 5. 12
38	井 農夫男	〃 36. 7. 31	72	小早川 宗一郎	〃 8. 3. 22
39	井 農夫男	〃 37. 7. 27	73	池 田 貞 俊	〃 9. 3. 24
40	田 中 典 次	〃 38. 5. 20	74	前 畑 淳 治	〃 10. 3. 24
41	戸 上 第一郎	〃 40. 7. 24	75	松 村 昭	〃 11. 5. 13
42	岩 本 人 志	〃 42. 2. 22	76	村 上 寅 美	〃 12. 5. 11
43	沢 田 治 男	〃 42. 5. 15	77	吉 本 賢 児	〃 13. 3. 22
44	井 上 睦 朗	〃 43. 12. 18	78	高 野 誠 一	〃 14. 3. 22
45	恒 松 良一郎	〃 44. 6. 20	79	前 川 收	〃 15. 5. 15
46	松 岡 義 昌	〃 45. 6. 19	80	早 川 英 明	〃 16. 3. 3
47	蓮 田 敬 介	〃 46. 5. 11	81	坂 田 孝 志	〃 17. 3. 23
48	増 田 英 夫	〃 47. 3. 25	82	船 田 直 大	〃 17. 6. 30
49	矢 野 幸 雄	〃 48. 3. 29	83	小 杉 直	〃 18. 3. 22
50	九 谷 弘 之	〃 49. 3. 29	84	馬 場 成 志	〃 19. 5. 11
51	中 村 公 力	〃 50. 5. 12	85	中 原 隆 博	〃 20. 4. 24
52	水 田 伸 三	〃 51. 3. 29	86	藤 川 隆 夫	〃 21. 3. 23
53	杉 村 国 夫	〃 52. 3. 29	87	松 田 三 郎	〃 22. 3. 24
54	園 田 茂	〃 53. 3. 31	88	井 手 順 雄	〃 23. 5. 10
55	一 門 勉	〃 54. 5. 12	89	吉 永 和 世	〃 24. 3. 2
56	宮 元 玄次郎	〃 55. 3. 29	90	中 村 博 生	〃 25. 3. 21

歴代	氏 名	就任年月日	歴代	氏 名	就任年月日
91	佐 藤 雅 司	平成 25. 7. 2	101	内 野 幸 喜	令和 5. 5. 10
92	重 村 栄	〃 26. 3. 17	102	高 木 健 次	〃 6. 3. 4
93	池 田 和 貴	〃 27. 5. 11	103	緒 方 勇 二	〃 7. 3. 19
94	小早川 宗 弘	〃 28. 2. 29			
95	溝 口 幸 治	〃 29. 3. 17			
96	森 浩 二	〃 30. 3. 16			
97	田 代 国 広	令和元. 5. 9			
98	渕 上 陽 一	〃 2. 2. 26			
99	山 口 裕	〃 3. 3. 19			
100	高 野 洋 介	〃 4. 3. 16			

2 監査委員一覧（議会選出）

（平成元年～令和 7 年）

氏 名	在 任 期 間
北 里 達之助 平 川 和 人	平成元. 3. 24～ 2. 3. 28
幸 山 繁 信 米 原 賢 士	〃 2. 3. 29～ 3. 4. 29
高 田 昭二郎 山 本 秀 久	〃 3. 5. 13～ 4. 3. 20
三 角 保 之 西 岡 勝 成	〃 4. 3. 21～ 5. 3. 24
八 浪 知 行 山 本 靖	〃 5. 3. 25～ 6. 3. 27
阿曾田 清 倉 重 剛	〃 6. 3. 28～ 7. 4. 29
荒 木 詔 之 小早川 宗一郎	〃 7. 5. 12～ 8. 3. 21
島 津 勇 典 前 畑 淳 治	〃 8. 3. 22～ 9. 3. 23
島 田 幸 弘 児 玉 文 雄	〃 9. 3. 24～10. 3. 23
杉 森 猛 夫 松 村 昭	〃 10. 3. 24～11. 4. 29

氏 名	在 任 期 間
池 田 定 行 前 畑 淳 治	平成 11. 5. 13～12. 5. 10
米 原 賢 士 小早川 宗一郎	〃 12. 5. 11～13. 3. 21
山 本 秀 久 児 玉 文 雄	〃 13. 3. 22～14. 3. 21
八 浪 知 行 吉 本 賢 児	〃 14. 3. 22～15. 4. 29
倉 重 剛 早 川 英 明	〃 15. 5. 13～16. 3. 3
荒 木 詔 之 船 田 直 大	〃 16. 3. 4～17. 3. 23
前 川 收 小 杉 直	〃 17. 3. 24～18. 3. 22
竹 口 博 己 馬 場 成 志	〃 18. 3. 23～19. 4. 29
荒 木 義 行 氷 室 雄一郎 早 川 英 明	〃 19. 5. 11～19. 7. 27 〃 19. 5. 11～20. 4. 23 〃 19. 10. 1～20. 4. 23
藤 川 隆 夫 城 下 広 作	〃 20. 4. 25～21. 3. 23
村 上 寅 美 松 田 三 郎	〃 21. 3. 23～22. 3. 24
渡 辺 利 男 井 手 順 雄	〃 22. 3. 25～23. 4. 29
氷 室 雄一郎 吉 永 和 世	〃 23. 5. 13～24. 3. 2
城 下 広 作 中 村 博 生	〃 24. 3. 3～25. 3. 21
大 西 一 史 重 村 栄	〃 25. 3. 22～26. 3. 17
氷 室 雄一郎 佐 藤 雅 司	〃 26. 3. 18～27. 4. 29

氏 名	在 任 期 間
城 下 広 作 小早川 宗 弘	平成 27. 5. 14～28. 2. 29
溝 口 幸 治 坂 田 孝 志	〃 28. 3. 1～29. 3. 17
城 下 広 作 池 田 和 貴	〃 29. 3. 18～30. 3. 16
氷 室 雄一郎 田 代 国 広	〃 30. 3. 17～31. 4. 29
洲 上 陽 一 前 田 憲 秀	令和元. 5. 10～ 2. 2. 26
岩 下 栄 一 山 口 裕	〃 2. 2. 27～ 3. 3. 19
内 野 幸 喜 高 野 洋 介	〃 3. 3. 20～ 4. 3. 16
高 木 健 次 増 永 慎一郎	〃 4. 3. 17～ 5. 4. 29
緒 方 勇 二 橋 口 海 平	〃 5. 5. 11～ 6. 3. 4
城 下 広 作 河 津 修 司	〃 6. 3. 5～ 7. 3. 19
松 村 秀 逸 吉 田 孝 平	〃 7. 3. 20～ 現在

3 県議会議員の各種協議会、審議会等委員一覧

(議会運営委員会推薦)

所管課	名 称	会 派	氏 名	備 考
都 市 計画課	熊本県都市計画 審 議 会	自 民 立民連 公 明 自 民 自 民 自 民	藤川 隆夫 西 聖一 前田 憲秀 橋口 海平 松村 秀逸 中村 亮彦	任期 4 年 令和 5. 7. 14～ (中村議員は令和 6. 4. 8～) (西議員は令和 7. 9. 1～) 都市計画法 県都市計画審議会条例

4 有明海自動車航送船組合議会議員名簿

会 派	氏 名	任 期	備 考
公 明	城下 広作	令和 7. 5. 11～	令和 7. 3. 19 選挙(指名推選)
自 民	内野 幸喜	〃	〃
自 民	竹崎 和虎	〃	〃
自 民	城戸 淳	〃	〃

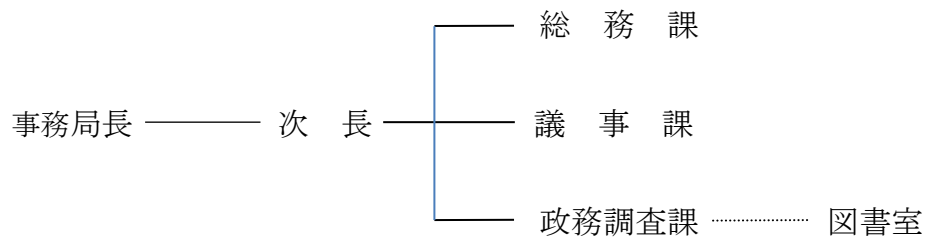
5 各種団体の主な議員役職名簿

団 体 等 名	議 員 役 職 名
熊本商工会議所 (顧問)	議長
(公財)熊本県スポーツ協会 (副会長)	議長
(公社)熊本県緑化推進委員会 (会 長)	議長
(公財)熊本県暴力追放運動推進センター (顧問)	議長
熊本県信用保証協会 (理 事)	議長
熊本日豪協会 (副会長)	議長
社会を明るくする運動熊本県推進委員会 (委 員)	議長
「小さな親切」運動熊本県本部 (顧問)	議長
熊本県産業教育振興会 (顧問)	議長
(一財)熊本県青年会館 (顧問)	議長
熊本県国民保護協議会 (委 員)	議長
熊本交響楽団 (顧問)	議長
熊本日伯協会 (顧問)	議長
熊本県防衛協会 (副会長)	議長
熊本県中国残留孤児等対策協議会 (常任理事)	議長
阿蘇くまもと空港国際線振興協議会会 (幹 事)	議長
(公社)くまもと被害者支援センター (顧問)	議長
九州地域鉄道整備促進協議会 (理 事)	議長
中九州・地域高規格道路推進期成会 (顧問)	議長
(公財)水俣・芦北地域振興財団 (理 事)	議長
(公財)水俣・芦北地域振興財団 (顧問)	地元議員
熊本県ごみゼロ推進県民会議 (委 員)	議長

団 体 等 名		議 員 役 職 名
全国高速道路建設協議会	(理 事)	議長
九州高速自動車道建設期成同盟会	(理 事)	議長
九州中央自動車道建設促進協議会	(副会長) (会 員)	議長 建設常任委員長
南九州西回り自動車道建設促進協議会	(副会長)	議長
熊本県水防協議会	(委 員)	議長
(公社)熊本県防犯協会連合会	(顧 問)	議長 教育警察常任委員長
熊本ユネスコ協会	(顧 問)	議長
八代・天草シーライン建設促進協議会	(副会長)	議長
全国過疎地域自立促進連盟	(理 事)	議長

VIII 議会事務局

1 組 織



2 職員の定数及び現員数 (R7.7.1)

・定数：40人

・現員数：32人（併任2人を含む）

区 分	総 務 課	議 事 課	政務調査課	計	備 考
事 務 局 長	1			1	
次 長	1			1	
課 長	(次長兼務)	1	1	2	
審 議 員					
課 長 補 佐	1	2	3	6	
主 幹	2	5	4	11	
参 事	4		1	5	
主 事	1	1		2	
技 師 (併任含む)	4			4	
計	14	9	9	32	

3 分掌事務

(令和7年4月1日現在)

総務課（内線：50001・50030）

- 1 公印の保管に関すること。
- 2 儀式及び栄典に関すること。
- 3 職員の任免、服務及び身分に関すること。
- 4 政治倫理の確立のための熊本県議会議員の資産等の公開に関すること。
- 5 熊本県政務活動費の交付に関すること。
- 6 議員及び職員の福利厚生に関すること。
- 7 議員履歴書の整理及び諸届に関すること。
- 8 議事堂の管理及び取締りに関すること。
- 9 議会の傍聴に関すること。
- 10 議会の広報に関すること（議会中継に関するものを除く。）。
- 11 秘書に関すること。

議事課（内線：50002・50003・50060）

- 1 本会議に関すること。
- 2 議会運営委員会に関すること。
- 3 常任委員会に関すること。
- 4 決算特別委員会に関すること。
- 5 全員協議会に関すること。
- 6 災害等対策協議会に関すること。
- 7 世話人会に関すること。
- 8 議決報告及び会議録に関すること。
- 9 審議会等の委員の選出に関すること。
- 10 請願及び陳情等に関すること。
- 11 会議における公聴会等に関すること。

政務調査課（内線：50004・50005・50070）

- 1 地方制度の調査、研究に関すること。
- 2 県政調査に関すること。
- 3 議員提出議案に関すること。
- 4 特別委員会（決算特別委員会を除く。）に関すること。
- 5 各種審査資料の収集に関すること。
- 6 議会中継に関すること。
- 7 議会史編さん事務に関すること。
- 8 図書室の管理運営に関すること。
- 9 全国都道府県議会議長会、九州各県議会議長会に関すること。
- 10 その他

4 議会図書室

図書室は、議員の議会活動に必要な図書及び資料を収集保管して提供している。

(1) 施設

特別閲覧室 3 閲覧席12 地下書庫 全295㎡

(2) 図書

主として地方行財政に関する各部門の図書を収蔵しており、分類は日本十進分類法（NDC）によっている。

(3) 資料

県の刊行物及び国会、中央官庁の刊行物等の収集整備に重点をおいており、分類は日本十進分類法（NDC）によっている。

【収集している主な資料】

- ① 本県議会の議案・委員会資料、会議録、委員会会議録及びその他各種刊行物（議会史、議会報、議会の概要、議会の活動等）
- ② 県執行部の刊行資料（計画書、報告書、統計資料等）
- ③ 各都道府県の刊行資料（議会だより、議会史、議事録、県政資料等）・公報（紙発行の県に限る）等
- ④ 法令図書、国会及び中央官庁の刊行資料（白書、統計資料等）
- ⑤ その他資料（市町村発行資料、郷土関係図書、住宅地図等）

⑥ 定期刊行物

<購入分>

- ・ 地方自治
- ・ 地方財務
- ・ 判例地方自治
- ・ 地方行政
- ・ 自治実務セミナー
- ・ エコノミスト
- ・ 日経グローバル
- ・ 致知
- ・ 基本判例 憲法・行政法、民放、労働法ほか
- ・ 地方財政
- ・ 判例時報
- ・ 法令解説資料総覧
- ・ 自治体法務研究
- ・ 地方議会人
- ・ ガバナンス
- ・ くまもと経済
- ・ 週刊政治レポート

<寄贈分>

- ・ 議長会報
- ・ 森林と林業
- ・ 九州経済調査月報
- ・ 政経週報
- ・ 専門図書館
- ・ MAMOR（自衛隊）
- ・ レファレンス（国会図書館）ほか
- ・ 毎日フォーラム
- ・ 書斎の窓
- ・ 九経連四季報
- ・ 財界九州
- ・ 国立国会図書館月報
- ・ 観光文化

⑦ 新聞

- ・ 熊本日日新聞
- ・ 朝日新聞
- ・ 読売新聞
- ・ 自治日報
- ・ 西日本新聞
- ・ 毎日新聞
- ・ 日本経済新聞
- ・ 教育学術新聞ほか

(4) 蔵書数

(令和 7 年 3 月末現在)

分 類	図書等冊数
総 記	1, 879
哲 学	214
歴 史	2, 181
社 会 科 学	15, 302
自 然 科 学	731
技 術 ・ 工 学	1, 947
産 業	3, 367
芸 術 ・ 美 術	653
言 語	208
文 学	1, 077
合 計	27, 559

(5) 利用状況

年度	令和 5 年度			令和 6 年度		
項目 区分	閲覧 者数	貸出 者数	レファレンス	閲覧 者数	貸出 者数	レファレンス
議 員	130	22	256	155	4	7
事務局職員	1, 548	66	30	1, 861	92	69
執行部職員	110	8	13	139	4	14
一 般	184	—	—	207	—	—
合 計	1, 972	96	299	2, 362	100	90

5 定期刊行物

(1) 会 議 録 (65部)

県議会の本会議の全容を収録し、年4回の定例会及び臨時会ごとに調製の上、国会・県立・市立図書館等に配布している。

(2) くまもと県議会報 (600部)

県議会の活動状況を広く県民に周知し、県議会に対する理解と認識を深めてもらうため、本会議の質問や審議状況、委員会審議、議決結果などを収録している。

定例会ごとに年4回発行して、議員、市町村、図書館などに配布するほか、情報プラザに常備している。

6 県議会ホームページ

県議会の情報をより迅速に県民等へ提供するため、県議会ホームページを開設している。

■ 県議会の概要

選挙区と定数、県議会のしくみや役割、請願と陳情、議員提案（政策）条例、政務活動費について掲載

■ 議長室あいさつ

議長・副議長あいさつ、歴代議長・副議長、議長交際費について掲載

■ 議員紹介

顔写真の入った名簿（五十音、選挙区、会派、所属委員会別）を掲載

■ 定例会・臨時会

会期日程、議案及び委員会資料、質問項目・会議速報、採決結果等、採択された請願、可決された意見書・決議、本会議録（PDF）、議長諸般の報告を掲載

■ 委員会

概要、開催日程、会議記録、視察の概要、取り組みの成果を掲載

■ インターネット中継

本会議、常任委員会及び特別委員会（決算特別委員会を除く）の会議の様を生中継、速報版、録画中継により配信

■ 本会議録の検索と閲覧

定例会、臨時会における本会議の会議録を検索

■ 熊本県議会Facebook

県議会正副議長の公式行事や委員会視察等の活動情報を発信

■ 傍聴のご案内

■ くまもと県議会報

■ 議会提要

議員の議会活動に資するため、議会関係の条例、規定並びに議会の権限等を掲載

■ 議会の概要

県議会の現況、議会事務局の機構並びに県政その他参考資料を掲載

■ 議会の活動

議員在任4年間の歩みを掲載（任期終了後作成）

7 議会史編さん

昭和29年9月県議会図書委員会において、県議会史の編さんが企画され、昭和30年4月、県議会議員による県議会史編さん委員会が設置された。

その後、資料の収集に大きな困難があったが、関係者の努力により昭和38年3月に第1巻が完成し、さらに、次のとおり逐次発行されている。

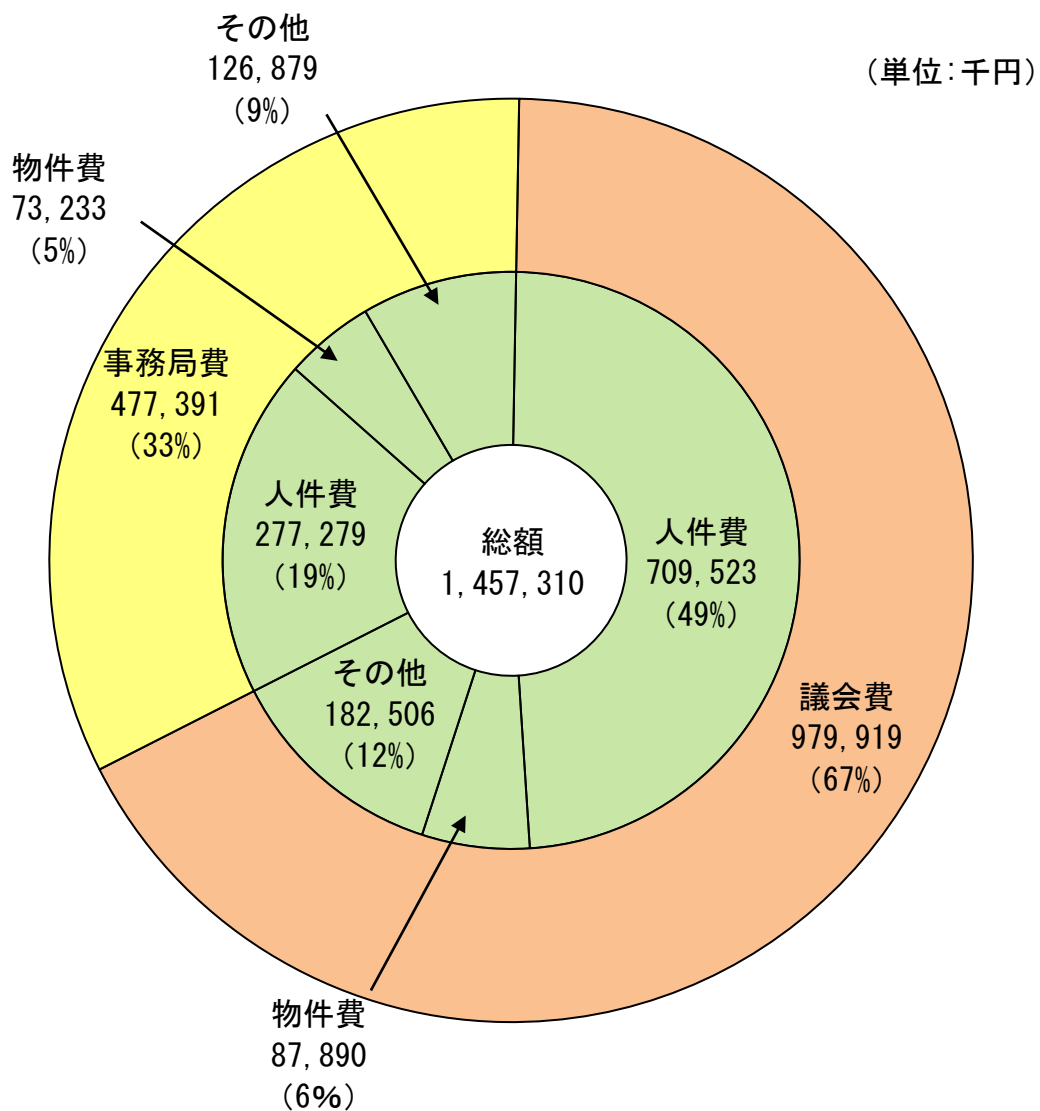
県議会史編さん状況

巻 数	収 録 期 間	収録年数	発行年月日	発行部数
第1巻	明治元年～明治22年	22年間	昭和38. 3. 31	500部
第2巻	明治23年～明治44年	22年間	昭和43. 8. 1	500部
第3巻	大正元年～大正15年	15年間	昭和46. 12. 2	500部
第4巻	昭和2年～昭和20年（終戦時）	19年間	昭和50. 3. 31	500部
第5巻	昭和20年8月～昭和30年12月	10年間	昭和54. 3. 31	500部
第6巻	昭和31年1月～昭和40年12月	10年間	昭和58. 3. 31	500部
第7巻	昭和41年1月～昭和50年12月	10年間	平成 6. 3. 31	500部
第8巻	昭和50年4月～昭和62年 4月	12年間	平成29. 6. 30	450部
第9巻	昭和62年4月～平成11年 4月	12年間	令和 3. 3. 18	470部
第10巻	平成11年4月～平成23年 4月	12年間	令和 7. 9. 30	280部

8 県議会の予算

令和7年度の熊本県議会予算は、1,457,310千円である。

円滑な議会運営を図るため、定例会や委員会の開催のほか、広報等の各種事務、会議録等の資料作成並びに庁舎の維持管理等を行う。



(単位:千円)

区 分	議 会 費	事務局費	計
人 件 費	709,523	277,279	986,802
物 件 費	87,890	73,233	161,123
そ の 他	182,506	126,879	309,385
計	979,919	477,391	1,457,310

9 歴代議会事務局長一覧

歴代	氏 名	在 任 期 間
1	西 本 一 男	昭和 22. 7 ～ 昭和 28. 3
2	吉 田 安 二	昭和 28. 5 ～ 昭和 29. 12
3	小 林 三 善	昭和 30. 6 ～ 昭和 40. 6
4	宮 川 寿 八	昭和 40. 8 ～ 昭和 45. 6
5	宇 野 多喜雄	昭和 45. 7 ～ 昭和 46. 7
6	田 中 徳 之	昭和 46. 7 ～ 昭和 49. 7
7	松 永 徹	昭和 49. 7 ～ 昭和 52. 7
8	紫 藤 千 海	昭和 52. 7 ～ 昭和 53. 7
9	川 上 和 彦	昭和 53. 7 ～ 昭和 57. 6
10	高 松 光 昌	昭和 57. 7 ～ 昭和 58. 6
11	衛 藤 成一郎	昭和 58. 7 ～ 昭和 60. 3
12	富 田 毅	昭和 60. 4 ～ 昭和 61. 3
13	大 山 清 勝	昭和 61. 4 ～ 平成 元. 3
14	東 瀬 偉 一	平成 元. 4 ～ 平成 2. 3
15	松 見 廣 海	平成 2. 4 ～ 平成 4. 3
16	岩 尾 映 二	平成 4. 4 ～ 平成 6. 3
17	国 友 英 信	平成 6. 4 ～ 平成 8. 3
18	池 田 隆	平成 8. 4 ～ 平成 10. 3
19	吉 本 健 一	平成 10. 4 ～ 平成 13. 3
20	長 野 孝 治	平成 13. 4 ～ 平成 15. 3
21	永 田 明 紘	平成 15. 4 ～ 平成 17. 3
22	新 開 忠 邦	平成 17. 4 ～ 平成 20. 3
23	松 山 正 明	平成 20. 4 ～ 平成 21. 3
24	井 川 正 明	平成 21. 4 ～ 平成 24. 3
25	長 野 潤 一	平成 24. 4 ～ 平成 26. 3
26	佐 藤 伸 之	平成 26. 4 ～ 平成 28. 3
27	吉 田 勝 也	平成 28. 4 ～ 平成 31. 3
28	吉 永 明 彦	平成 31. 4 ～ 令和 3. 3
29	手 島 伸 介	令和 3. 4 ～ 令和 5. 3
30	波 村 多 門	令和 5. 4 ～ 現在

Ⅸ 議会棟の概要

所在地 熊本市中央区水前寺 6 丁目 18 番 1 号

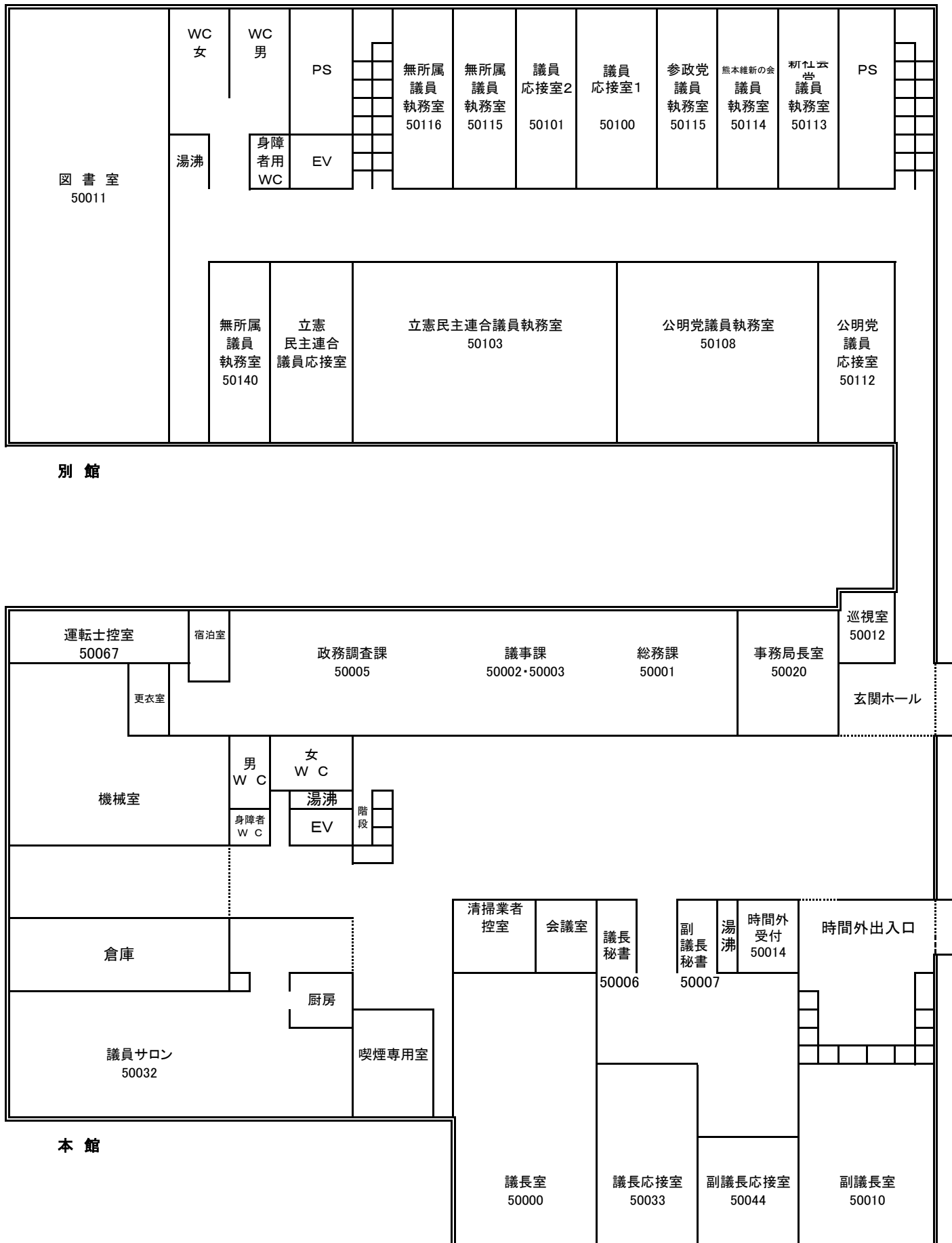
(1) 規 模

区 分	構 造	建築面積	延床面積	着工日	竣工日
本 館	地上 3 階	1,965㎡	5,077㎡	S40. 8. 7	S42. 2. 28
	地下 1 階	(595 坪)	(1,538 坪)		
別 館	地上 3 階	966㎡	3,781㎡	S56. 12. 24	S57. 12. 28
	地下 1 階	(293 坪)	(1,146 坪)		
合 計		2,931㎡ (888 坪)	8,858㎡ (2,684 坪)		

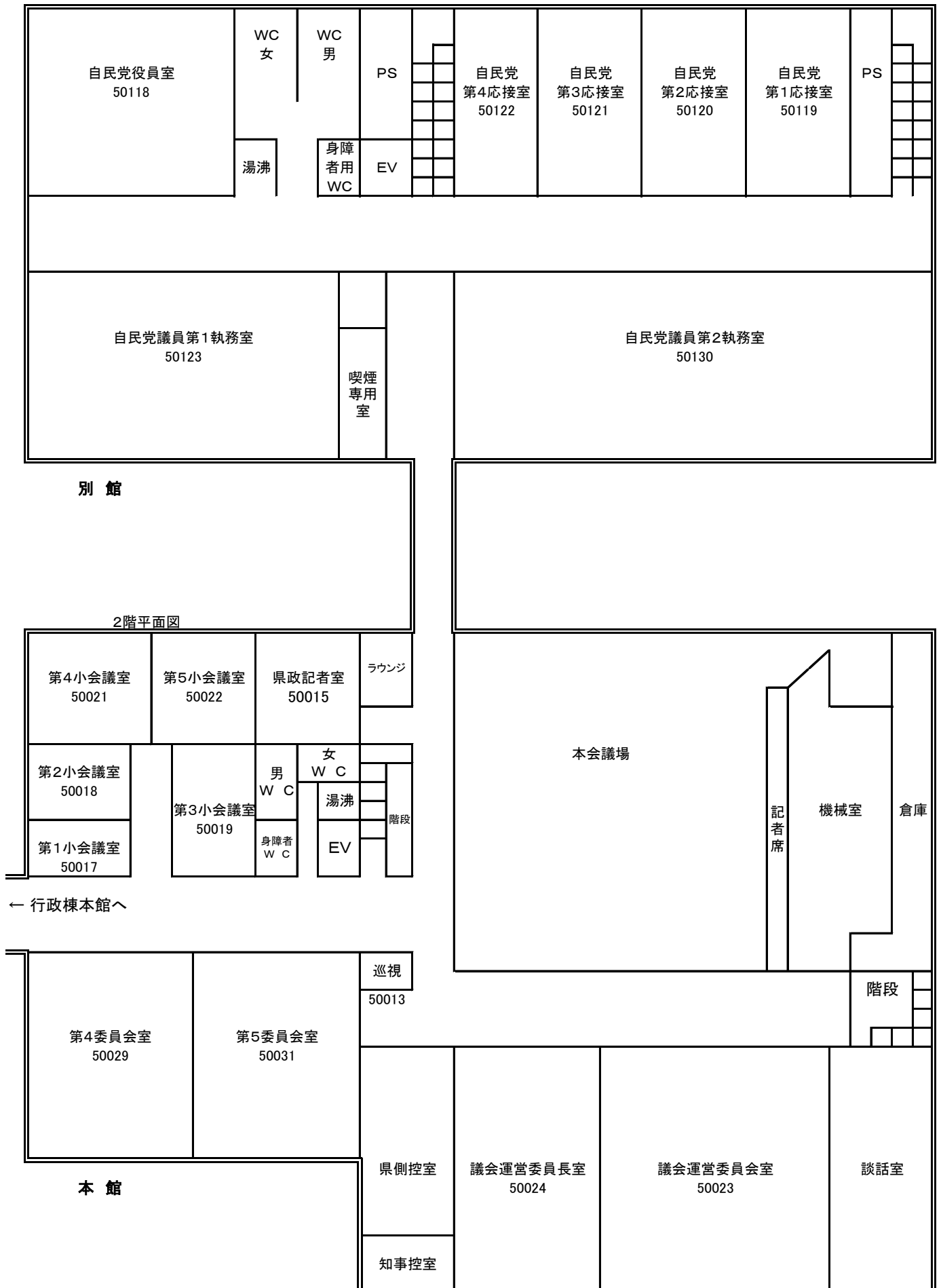
(2) 建築費

区 分	建 築 費	備 考
本 館	28億8,713万円	行政棟建築費を含む。
別 館	11億4,720万円	

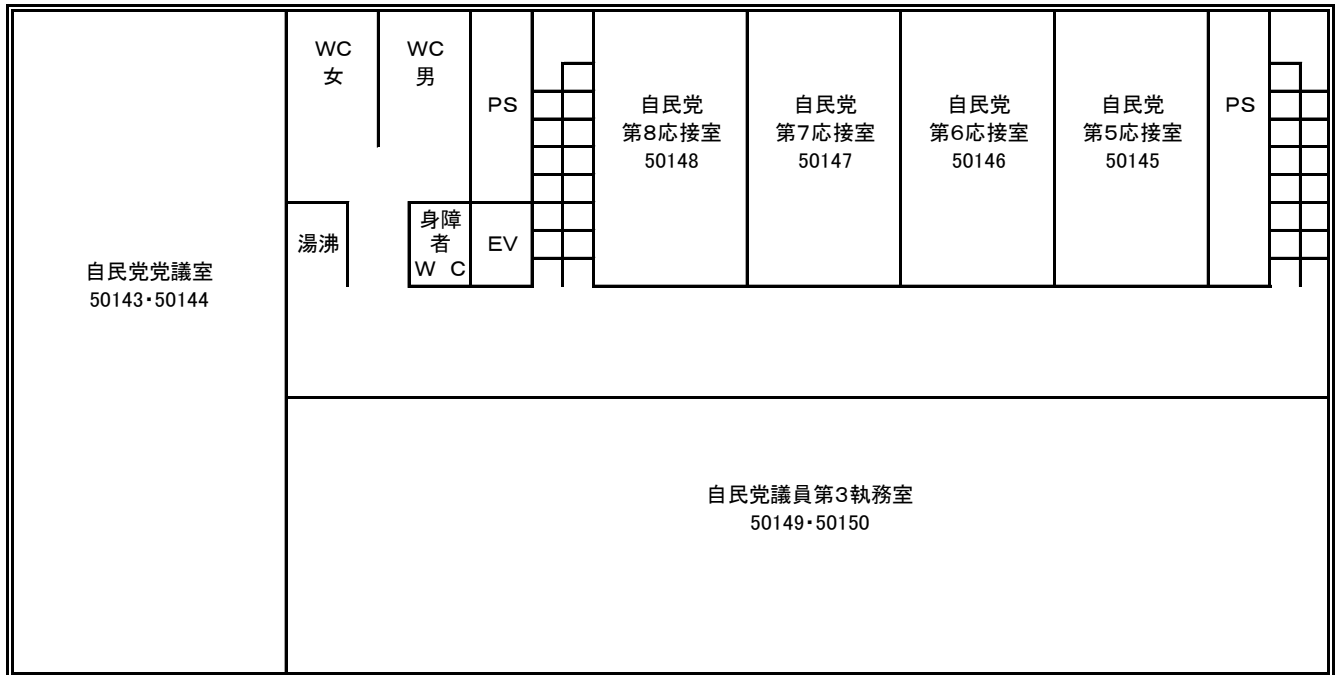
1階平面図



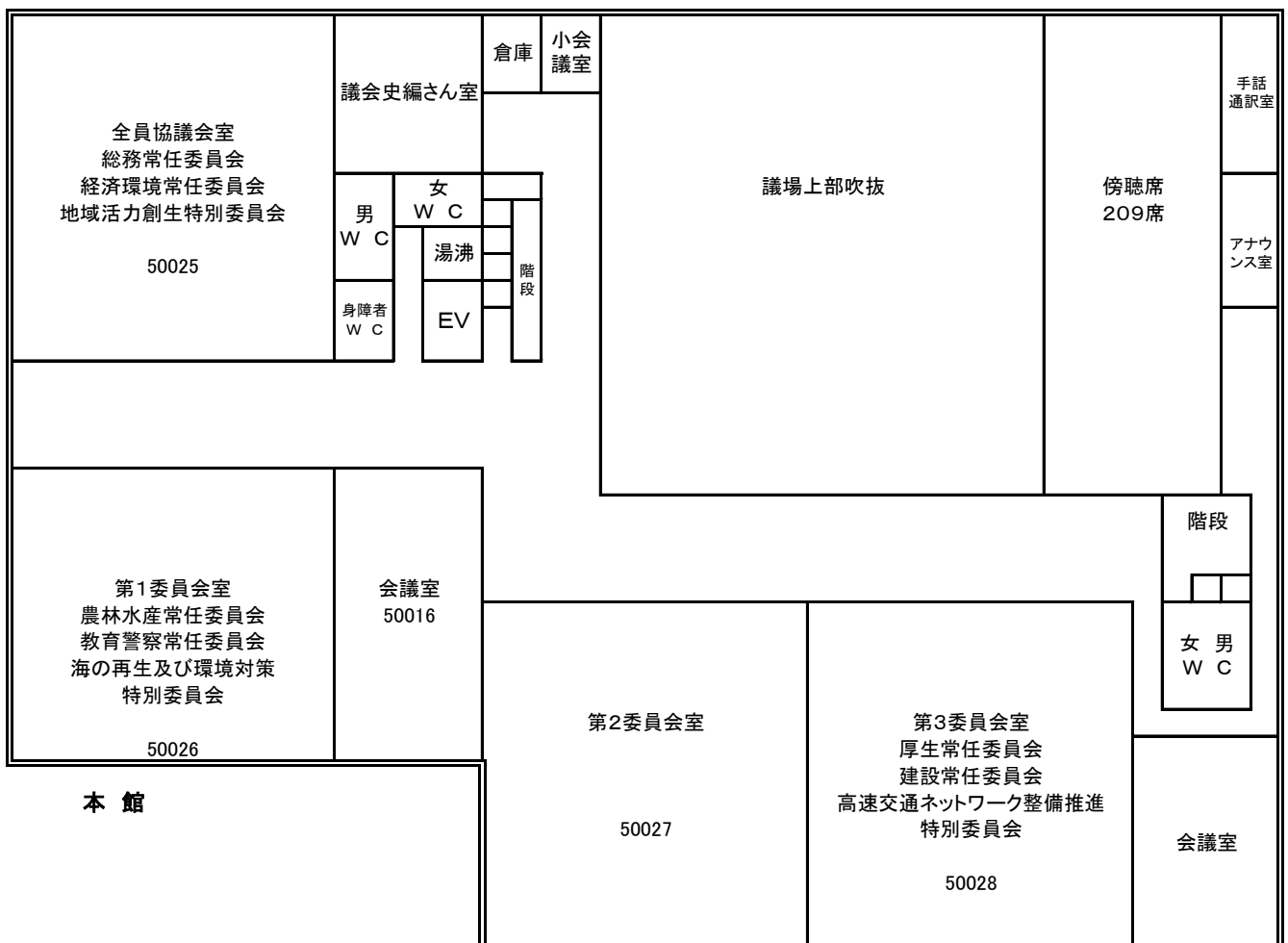
2階平面図



3階平面図



別 館



本 館

付 録

1 熊本県の沿革

熊本県は九州山地や島々の存在など地形的にも変化に富んだ地域であり、県下各地の発掘により、かなり早い段階から人々が生活していた痕跡が認められる。

例えば、先土器時代に属する石飛遺跡^{いしとびいせき}ではナイフ形石器や細石刃^{さいせきじん}が出土し、縄文時代では御領貝塚^{ごりょうかいづか}・阿高貝塚^{あだかかいづか}・曾畑貝塚^{そばたかいづか}などの膨大な貝の量と豊富な遺物、あるいは特徴ある土器の存在が知られ、他にも興味ある事例が数多く報告されており、遺跡の数も1,000ヶ所以上に上っている。また、弥生時代になると斉藤山遺跡^{さいとうやまいせき}から鉄斧^{かとうだひがしぼるいせき}、方保田東原遺跡からは家形土器を始め巴形銅器など貴重な遺物が次々に発掘され、全国の注目を集めている。

火の国（肥の国）の成立については、日本書紀や風土記に、八代郡において夜間に火が燃えている印象により火の国と記録されている。この八代郡には県下最大の野津古墳群^{のづ}があるが、県下各地にも多彩な古墳が見られる。中でも、菊池川流域の装飾古墳は様々な文様や彩色を施してあり貴重なものである。

古代の地方行政の中心となる国府は肥後国では益城郡に最初に置かれ、これが後に移動したとされておりこの国府を中心に律令体制のもと行政の運営がなされた。

平安中期になると、広大な土地が次第に貴族や寺社等の有力者によって集約され、肥後国各地にも荘園が成立した。南北朝時代・戦国時代になると、肥後国には他国より守護大名や戦国大名が侵入し、草刈り場となった。やがて、九州を制覇した豊臣秀吉は佐々成政に肥後国を与えたが、在地の土豪による国衆一揆が起これその結果、在地の土豪勢力が一掃されて新しい近世の時代を迎えた。

天正16（1588）年、加藤清正が県北9郡19万石を、小西行長は県南4郡14万石を、球磨は従来どおり相良氏が支配することとなった。天草は五人衆と呼ばれる在地豪族が支配したが、小西氏の管理下にあった。関ヶ原合戦で西軍に与した小西氏は敗れ、同氏の支配地は加藤氏へと替わったが、天草は天領となった。

寛永9（1632）年、加藤氏に替わって豊前国から入国した細川氏は、入国早々より検地^{じならし}の一種である地撫で生産力を把握し、行政制度を完備し、熊本藩を200年以上にわたって治めた。

明治新政府の成立により新しい政治体制が発足し、行政・財政など様々な分野で近代化がなされた。明治2年6月に版籍奉還で熊本藩・人吉藩が成立、明治4年7月には廃藩置県によって熊本藩は熊本県に、人吉藩は人吉県となった。同年11月には熊本県が二つに分かれ、人吉県がなくなり、熊本県と八代県が成立。明治5年には熊本県は白川県と改称、同6年八代県が白川県と併合、同9年白川県は再び熊本県と改められ、現在の区画が成立した。

戦後の混乱期より次第に日本全体の秩序が回復し、行政制度も一段と整備された。昭和28年9月に町村合併促進法が公布され、熊本県下では昭和25年10月段階で5市41町274村であったのが、昭和31年9月段階では9市37町71村の計117市町村となった。平成3年2月には熊本市と飽託4町が合併した。その後、平成11年8月の国の「市町村合併推進についての指針」を踏まえ、平成12年3月に熊本県合併推進要綱を策定してからは、県内各地域において市町村合併の気運が高まり、平成15年4月にあさぎり町が誕生、その後も合併は進み、平成22年3月の熊本市、城南町、植木町の合併後、同年4月現在、14市23町8村、合計45市町村の行政区画となっている。平成24年4月には、熊本市が全国20番目の政令指定都市となった。

2 全国からみた熊本県

項 目	単位	熊本県	全 国	順位	
○土 地					
1 面 積	km ²	7,409	377,976	15	R7 全国都道府県市区町村別面積調
○人口及び世帯数					
2 人 口	千人	1,697	123,802	23	R6 人口推計
3 人口密度	人/km ²	229	328	—	項目 1, 2 により算出
4 老年人口割合	%	32.6	29.3	23	R6 人口推計
5 出生率	人口千対	6.2	5.7	6	R6 人口動態統計月報年計
6 死亡率	人口千対	14.8	13.3	23	〃
7 世帯数	千世帯	743	55,830	—	R6 熊本県推計人口調査、R2 国勢調査
○県民所得					
8 県内総生産	十億円	6,565	566,489	—	R4 県民（国民）経済計算年報
9 県民所得	十億円	4,909	408,953	—	〃
10 一人当たり県民所得	千円	2,857	3,274	—	〃
○農 業					
11 農家数	千戸	47	1,735	14	2020 農林業センサス
うち販売農家	千戸	32	1,021	8	〃
12 基幹的農業従事者数	千人	52	1,363	4	〃
13 経営耕地面積	千 ha	66	2,725	12	〃
うち販売農家	千 ha	63	2,599	12	〃
○林 業					
14 国産材素材生産量	千 m ³	922	20,647	7	R5 木材需給報告書
○水産業					
15 海面漁業漁獲量	100t	123	29,264	32	R5 漁業・養殖業生産統計
16 内水面漁業漁獲量	t	13	21,567	29	〃

項 目	単位	熊本県	全 国	順位	
○工 業					
17 製造業事業所数 (1人以上の事業所)	事業所	2,238	223,391	31	2023 経済構造実態調査
18 製造品出荷額等 (1人以上の事業所)	億円	94,371	7,751,935	28	〃
○商 業					
19 卸売小売業従業者数	千人	122	9,603	22	R3 経済センサス
20 年間商品販売額	億円	41,578	5,226,458	22	〃
○交 通					
21 一般道路実延長	Km	26,070	1,221,850	18	道路統計年報 (R5 年 3 月末)
22 一般道路舗装率	%	26.8	28.2	—	〃
○上下水道					
23 水道普及率	%	89.6	98.2	47	国土交通省 (R6 年 3 月末)
24 下水道処理人口普及率	%	71.0	81.4	24	国土交通省 (R6 年 3 月末)
○教 育					
25 高校等への進学率	%	98.8	98.6	14	学校基本調査 (R6.5.1)
26 大学等への進学率	%	50.4	61.9	38	〃

※順位は数値の大きい方から

3 歴代知事一覧

歴代	氏 名	就任年月	歴代	氏 名	就任年月
1	安 岡 良 亮	明 6. 5	29	雪 沢 千代治	昭 15. 4
2	富 岡 敬 明	〃 9. 11	30	横 溝 光 暉	〃 17. 7
3	松 平 正 直	〃 24. 4	31	曾 我 梶 松	〃 19. 8
4	大 浦 兼 武	〃 29. 12	32	平 井 章	〃 20. 10
5	徳 久 恒 範	〃 31. 7	33	永 井 浩	〃 21. 1
6	江 木 千 之	〃 36. 6	34	桜 井 三 郎	〃 21. 7
7	押 川 則 吉	〃 40. 1	35	鈴 木 直 人	〃 22. 3
8	川 路 利 恭	〃 41. 7	36	桜 井 三 郎	〃 22. 4
9	宗 像 政	〃 45. 3	37	桜 井 三 郎	〃 26. 5
10	上 山 満之進	大 1. 12	38	桜 井 三 郎	〃 30. 2
11	赤 星 典 太	〃 2. 6	39	寺 本 広 作	〃 34. 2
12	川 上 親 晴	〃 3. 4	40	寺 本 広 作	〃 38. 2
13	太 田 政 弘	〃 5. 10	41	寺 本 広 作	〃 42. 2
14	川 口 彦 治	〃 8. 4	42	沢 田 一 精	〃 46. 2
15	中 山 佐之助	〃 10. 5	43	沢 田 一 精	〃 50. 2
16	岡 田 忠 彦	〃 11. 10	44	沢 田 一 精	〃 54. 2
17	田 中 千 里	〃 12. 10	45	細 川 護 熙	〃 58. 2
18	中 川 健 蔵	〃 13. 6	46	細 川 護 熙	〃 62. 2
19	佐 竹 義 文	〃 14. 9	47	福 島 譲 二	平 3. 2
20	岡 正 雄	〃 15. 9	48	福 島 譲 二	〃 7. 2
21	斉 藤 宗 宣	昭 2. 5	49	福 島 譲 二	〃 11. 2
22	大 森 吉五郎	〃 4. 7	50	潮 谷 義 子	〃 12. 4
23	本 山 文 平	〃 5. 7	51	潮 谷 義 子	〃 16. 4
24	山 下 兼 一	〃 6. 12	52	蒲 島 郁 夫	〃 20. 4
25	鈴 木 敬 一	〃 7. 6	53	蒲 島 郁 夫	〃 24. 4
26	関 屋 延之助	〃 10. 1	54	蒲 島 郁 夫	〃 28. 4
27	藤 岡 長 和	〃 11. 4	55	蒲 島 郁 夫	令 2. 4
28	近 藤 駿 介	〃 14. 4	56	木 村 敬	令 6. 4

4 議員報酬、二(三)役給与改定状況一覧

(単位：千円、昭和42年以降)

区分 適用年月日		議 長	副議長	議 員	知 事	副知事	出納長
昭和	42. 10. 1	200	170	140	250	200	170
	44. 8. 1	240	210	170	310	240	210
	46. 8. 1	300	263	213	388	300	263
	48. 4. 1	390	340	280	500	390	340
	51. 1. 1	520	470	400	670	520	470
	53. 1. 1	600	540	470	770	600	540
	55. 1. 1	650	590	520	830	650	590
	57. 4. 1	710	640	570	900	710	640
平成	63. 4. 1	823	742	661	1,043	823	742
	元. 4. 1	842	759	676	1,067	842	759
	2. 4. 1	866	781	695	1,097	866	781
	3. 4. 1	896	808	719	1,135	896	808
	4. 4. 1	940	840	750	1,190	940	840
	5. 4. 1	980	870	780	1,240	980	870
	6. 4. 1	1,010	900	800	1,280	1,010	900
	7. 4. 1	1,030	920	820	1,310	1,030	920
	8. 4. 1	1,040	930	830	1,330	1,040	930
	9. 4. 1	1,050	940	840	1,340	1,050	940
	18. 4. 1	970	870	780	1,240	970	870
	20. 4. 1	970	870	780	1,240	970	—
～ 現在							

*議員報酬については、平成13年4月から15年3月までの間、10%削減。平成15年8月から16年3月までの間、5%削減。平成21年4月から平成23年4月までの間及び平成23年8月から平成24年3月までの間、議長は7%削減、副議長は5%削減、議員は3%削減。平成25年8月から平成26年4月までの間、10%削減。

*三役給与については、平成13年1月から16年3月までの間、知事10%、副知事・出納長5%削減。平成16年7月から19年3月までの間、知事15%、副知事・出納長10%削減。平成20年1月から3月までの間、知事15%、出納長10%削減。平成20年1月から21年3月までの間、副知事10%削減。平成20年4月から21年3月までの間、知事100万円削減。平成21年4月から24年3月までの間、知事30%削減（但し、平成21年4月から22年3月までの間は50%削減）、副知事15%削減（但し、平成21年4月に限り25%削減）。平成24年4月から26年3月までの間、知事30%削減。平成25年7月から平成26年3月までの間、知事30%、副知事20%、教育長等10%削減。令和2年5月から令和3年4月までの間、知事30%、副知事20%削減。

5 県職員定数

(令和7年4月1日現在)

部 局 名		定 数
知 事 部 局		5, 8 6 7 (人)
議 会 事 務 局		4 0
選 挙 管 理 委 員 会		2
監 査 委 員 事 務 局		1 9
教 育 委 員 会 事 務 局		3 3 8
労 働 委 員 会 事 務 局		1 3
海 区 漁 業 調 整 委 員 会		5
人 事 委 員 会 事 務 局		2 0
公 立 学 校		1 6, 7 6 4
企 業 局		1 5 0
病 院 局		1 2 4
小 計		2 3, 3 4 2
警 察	警 察 官	3, 1 1 4
	その他の職員	4 2 1
	小 計	3, 5 3 5
合 計		2 6, 8 7 7

6 県関係国会議員

(令和7年9月1日現在)

(1) 衆議院議員 (衆議院 03 - 3581 - 5111)

選挙区	党派別	当選回数	氏名	住所
1区	自民	6	木原 稔	〒100-8982 千代田区永田町 2-1-2 衆議院第二議員会館
2区	自民	2	西野 太亮	〒100-8981 千代田区永田町 2-2-1 衆議院第一議員会館
3区	自民	8	坂本 哲志	〒100-8982 千代田区永田町 2-1-2 衆議院第二議員会館
4区	自民	9	金子 恭之	〒100-8982 千代田区永田町 2-1-2 衆議院第二議員会館
比例九州区	公明	3	吉田 宣弘	〒100-8981 千代田区永田町 2-2-1 衆議院第一議員会館

*議員定数 465 名 (小選挙区 289 名、比例代表 176 名)

(2) 参議院議員 (参議院 03 - 3581 - 3111)

選挙区	党派別	当選回数	氏名	住所
熊本選挙区	自民	4	松村 祥史	〒100-8962 千代田区永田町 2-1-1 参議院議員会館
	自民	3	馬場 成志	〒100-8962 千代田区永田町 2-1-1 参議院議員会館
比例代表区	自民	2	藤木 眞也	〒100-8962 千代田区永田町 2-1-1 参議院議員会館
	自民	2	進藤 金日子	〒100-8962 千代田区永田町 2-1-1 参議院議員会館
	自民	1	本田 顕子	〒100-8962 千代田区永田町 2-1-1 参議院議員会館
	自民	1	犬童 周作	〒100-8962 千代田区永田町 2-1-1 参議院議員会館
	維新	1	松野 明美	〒100-8962 千代田区永田町 2-1-1 参議院議員会館

*議員定数 248 名 (選挙区 148 名、比例代表 100 名)

議 員 会 館				熊 本 事 務 所	
館別	室番	電話番号	F A X	電話番号	住 所
衆 2	1116	3508-7450	3508-3970	273-6833	〒862-0976 熊本市中央区九品寺 2-8-17-1F
衆 1	913	3508-7144	3508-3634	355-5008	〒861-4101 熊本市南区近見 7-5-40
衆 2	702	3508-7034	3508-3834	293-7990	〒869-1235 菊池郡大津町室 122-4
衆 2	410	3508-7410	3504-8776	0965- 39-8366	〒866-0814 八代市東片町 463-1
衆 1	1114	3508-7276	3508-3726	285-3685	〒862-0910 熊本市東区健軍本町 26-10-2F-A

議 員 会 館				熊 本 事 務 所	
館別	室番	電話番号	F A X	電話番号	住 所
参	1023	6550-1023	6551-1023	384-4423	〒862-0950 熊本市中央区水前寺 6-41-5-101
参	1016	6550-1016	6551-1016	388-8855	〒861-8045 熊本市東区小山 6-2-20
参	1006	6550-1006	6551-1006	282-8856	〒861-3101 上益城郡嘉島町鯉 2792
参	719	6550-0719	6551-0719		
参	1001	6550-1001	6551-1001	325-4470	〒860-0072 熊本市西区花園 7-12-16
参	505	6550-0505	6551-0505		
参	912	6550-0912	6551-0912	272-1534	〒861-0141 熊本市北区植木町投刀塚 101

特 別 職 一 覧 表

7 特別職一覧

令和7年8月1日現在

(知事及び議会において選挙、選任同意若しくは任命同意がある特別職) ◎長 ○代理

職 名	任期 (年)	氏 名	常 勤 非常勤	就任年月日	満了年月日	期数	摘 要
知 事	4	木 村 敬	常 勤	R6. 4. 16	R10. 4. 15	1	R6. 3. 24 県知事選挙
副 知 事	4	竹 内 信 義	常 勤	R6. 4. 24	R10. 4. 23	1	R6. 4 臨時会選任同意
	4	亀 崎 直 隆	常 勤	R6. 4. 24	R10. 4. 23	1	〃 〃
教 育 長	3	越 猪 浩 樹	常 勤	R7. 4. 25	R11. 4. 24	1	R7. 2 定例会任命同意
教 育 委 員	4	木 之 内 均	非常勤	R3. 10. 9	R7. 10. 8	3	R3. 9 〃
	4	園 田 恭 子	〃	R5. 10. 15	R9. 10. 14	1	R5. 9 〃
	4	田 口 浩 継	〃	R6. 10. 8	R10. 10. 7	2	R6. 9 〃
	4	西 山 忠 彦	〃	R6. 12. 26	R10. 12. 25	2	R6. 11 〃
	4	三 渕 浩	〃	R4. 10. 10	R8. 10. 9	1	R4. 9 〃
選 挙 管 理 委 員	4	◎高 島 剛 一	非常勤	R6. 12. 25	R10. 12. 24	1	R6. 11 定例会選挙
	4	竹 下 文 則	〃	〃	〃	1	〃 〃
	4	坂 口 眞 理	〃	〃	〃	3	〃 〃
	4	○福 田 充	〃	〃	〃	1	〃 〃
	補 充 員	4	崎 坂 誠 司		〃	〃	1 〃 〃
	〃	4	渡 辺 絵 美		〃	〃	1 〃 〃
	〃	4	宮 嶋 久美子		〃	〃	1 〃 〃
	〃	4	本 田 充 郎		〃	〃	1 〃 〃
人 事 委 員	4	◎出 田 孝 一	非常勤	R5. 7. 8	R9. 7. 7	3	R5. 6 定例会選任同意
	4	○豊 田 祐 一	〃	R4. 7. 27	R8. 7. 26	1	R4. 6 〃
	4	富 島 三 貴	〃	R7. 8. 1	R11. 7. 31	1	R7. 6 〃
監 査 委 員	4	◎小 原 雅 之	常 勤	R7. 4. 1	R11. 3. 31	1	R7. 2 定例会選任同意
	4	竹 中 潮	非常勤	R4. 4. 1	R8. 3. 31	3	R4. 2 〃
	議員選任	一	松 村 秀 逸	〃	R7. 3. 20	議員の任期	1 R7. 2 〃
	〃	一	吉 田 孝 平	〃	R7. 3. 20	議員の任期	1 〃 〃
公 安 委 員	3	◎甲 斐 隆 博	非常勤	R5. 7. 1	R8. 6. 30	2	熊本市議会 R5. 6 定例会任命同意(市推薦)
	3	○野 口 恭 子	〃	R6. 7. 1	R9. 6. 30	1	熊本市議会 R6. 6 定例会任命同意(市推薦)
	3	小 野 長 門	〃	R5. 7. 2	R8. 7. 1	3	R5. 6 定例会任命同意
	3	宮 尾 千加子	〃	R6. 7. 31	R9. 7. 30	2	R6. 6 〃
	3	吉 田 賢 一	〃	R4. 10. 8	R7. 10. 7	1	R4. 9 〃

令和7年8月1日現在

職 名	任期 (年)	氏 名	常 勤 非常勤	就任年月日	満了年月日	期数	摘 要	
収 用 委 員	3	◎宮 田 房 之	非常勤	R5. 7. 2	R8. 7. 1	4	R5. 6 定例会任命同意	
	3	○山 野 史 寛	〃	R7. 8. 1	R10. 7. 31	2	R7. 6 〃	
	3	谷 口 規 子	〃	R7. 8. 1	R10. 7. 31	1	R7. 6 〃	
	3	梅 澤 彩	〃	R7. 8. 1	R10. 7. 31	3	R7. 6 〃	
	3	伊牟田 徹	〃	R4.10. 8	R7.10. 7	2	R4. 9 〃	
	3	宮 崎 貴美子	〃	R5. 7. 2	R8. 7. 1	2	R5. 6 〃	
	3	立 川 優	〃	R5.12.22	R8.12.21	1	R5.12 〃	
	予 備 委 員	3	金 子 徳 政		R6. 3.24	R9. 3.23	1	R6. 2 〃
	〃	3	小 笹 博 美		R7. 8. 1	R10. 7. 31	1	R7. 6 〃
公害審査会 委 員	3	野 口 寛 康	非常勤	R 5 . 1.10	R 8 . 1. 9	1	R 4 .12 定例会任命同意	
	3	川 口 恵 子	〃	〃	〃	3	〃 〃	
	3	山 下 雅裕美	〃	〃	〃	3	〃 〃	
	3	牛 島 智 子	〃	〃	〃	1	〃 〃	
	3	宮 崎 隆 一	〃	〃	〃	1	〃 〃	
	3	川 井 敬 二	〃	〃	〃	1	〃 〃	
	3	井 上 陽 介	〃	〃	〃	2	〃 〃	
	3	福 西 武 夫	〃	〃	〃	2	〃 〃	
	3	飯 野 直 子	〃	〃	〃	2	〃 〃	
土地利用審査 会委員	3	◎渡 辺 絵 美	非常勤	R4.12.24	R7.12.23	3	R 4 .12 定例会任命同意	
	3	○塩 本 一 丸	〃	〃	〃	1	〃 〃	
	3	皆 川 朋 子	〃	〃	〃	2	〃 〃	
	3	村 上 希理子	〃	〃	〃	3	〃 〃	
	3	山 下 浩 次	〃	〃	〃	1	〃 〃	
	3	陶 山 えつ子	〃	〃	〃	2	〃 〃	
	3	佐 藤 加寿子	〃	〃	〃	1	〃 〃	

有明海自動車 航送船組合 議会議員	2	城 下 広 作	非常勤	R7. 3.19	R9. 3.20	1	R7. 2 定例会選挙
	2	内 野 幸 喜	〃	〃	〃	9	〃 〃
	2	竹 崎 和 虎	〃	〃	〃	3	〃 〃
	2	城 戸 淳	〃	〃	〃	1	〃 〃

職 名	任期 (年)	氏 名	常 勤 非常勤	就任年月日	満了年月日	期数	摘 要
熊本県有明海 区漁業調整委 員 (漁業法第138 条第1項)	4	西 川 幸 一	非常勤	R7. 4. 1	R11. 3. 31	2	R7.2 定例会任命同意
	4	◎橋 本 孝	〃	〃	〃	4	〃 〃
	4	浜 口 多美雄	〃	〃	〃	3	〃 〃
	4	廣 田 義 治	〃	〃	〃	1	〃 〃
	4	藤 森 隆 美	〃	〃	〃	3	〃 〃
	4	○吉 本 勢 治	〃	〃	〃	4	〃 〃
	4	木 村 武 志	〃	〃	〃	1	〃 〃
	4	小森田 智 大	〃	〃	〃	2	〃 〃
	4	佐小田 眞智子	〃	〃	〃	2	〃 〃
	4	八 塚 夏 樹	〃	〃	〃	3	〃 〃
天草不知火海 区漁業調整委 員 (漁業法第138 条第1項)	4	◎江 口 幸 男	非常勤	R7. 4. 1	R11. 3. 31	6	R7.2 定例会任命同意
	4	桑 原 千 知	〃	〃	〃	4	〃 〃
	4	澤 田 唯 二	〃	〃	〃	2	〃 〃
	4	島 田 豊	〃	〃	〃	1	〃 〃
	4	田 代 龍 也	〃	〃	〃	2	〃 〃
	4	友 村 喜 一	〃	〃	〃	3	〃 〃
	4	廣 田 幸 英	〃	〃	〃	2	〃 〃
	4	深 川 英 穂	〃	〃	〃	2	〃 〃
	4	○前 田 和 昭	〃	〃	〃	3	〃 〃
	4	一 宮 睦 雄	〃	〃	〃	2	〃 〃
	4	岸 田 光 代	〃	〃	〃	2	〃 〃
	4	山 田 雅 章	〃	〃	〃	1	〃 〃
	4	田 中 愛 美	〃	〃	〃	2	〃 〃
	4	藤 木 美 才	〃	〃	〃	4	〃 〃
	4	藤 田 香 織	〃	〃	〃	2	〃 〃

部局別 令和 7 年度主要事業

1 基本的な考え方

熊本地震・令和2年7月豪雨の経験・教訓を活かし、九州における広域防災拠点化を推進するとともに「世界に開かれた活力あふれる熊本」の実現に向け、くまモンの世界展開や多文化共生、国際交流を推進することで、県全体の更なる発展につなげる。

☆…全部新規、★一部新規

2 くまもと新時代共創基本方針に基づく主な施策

(1) 世界に開かれた活力あふれる熊本

① 世界に向けた熊本県PRの推進

- ・ 世界に開かれた熊本広報事業（広報課） 31百万円☆
外国人向けに、熊本の魅力や県の取組みを各種メディアやSNS、イベント開催等で広く発信し、国際交流人口の拡大や地域・経済の活性化を推進
- ・ くまモン世界展開推進事業（くまモン課） 25百万円☆
「くまモンによる熊本ファン」を増やし、熊本への着実な誘客を促進するため、海外でのプロモーションを実施
- ・ くまモンランドプロモーション事業（くまモン課） 33百万円☆
「熊本県＝くまモンランド」の認知度向上のため、くまモンランドコンテンツの魅力を発信し、熊本への誘客につなげる広報を展開

② 外国人を地域社会の一員として受け入れ共に生きていく多文化共生の推進

- ・ 市町村多文化共生伴走型支援事業（国際課） 7百万円☆
多文化共生の推進に意欲ある市町村を「モデル市町村」として選定し、コーディネーターによる市町村に寄り添った伴走型支援を実施
- ・ 災害時外国人支援体制構築事業（国際課） 1百万円
平常時の外国人向け防災セミナー及び防災訓練の支援、災害時における多言語支援

③ 海外とのビジネス交流拡大

- ・ 海外戦略トップセールス事業（国際課） 5百万円☆
アセアン地域を中心とした国際ビジネス戦略を強力に推進するため、知事によるトップセールスを実施

【知事公室】令和7年度主要事業

(2) 県民の命、健康、安全・安心を守る

① 九州広域防災拠点構想の推進

- ・九州広域防災拠点構想推進事業（危機管理防災課） 8百万円★
南海トラフ地震広域応援訓練等の実施

② 防災DXの推進

- ・防災DX推進事業（危機管理防災課） 96百万円★
震度情報システムや防災情報共有システムのサーバ更新に加え、アクションカメラやSNSサービスを活用した防災DXの推進

3 その他

～令和2年7月豪雨からの創造的復興～

① 情報収集や人命救助など初動体制における災害対応力の強化

- ・防災情報通信基盤整備事業（危機管理防災課） 6億65百万円
第3世代衛星通信システムの整備、振興局防災無線整備浸水対策

② 地域・住民の防災力の強化

- ・自助力強化推進事業（危機管理防災課） 6百万円
警戒レベル改定に伴うマイタイムラインの修正及び防災ハンドブックの外国人向け翻訳版の作成
- ・地域防災力強化事業（危機管理防災課） 10百万円
地域防災リーダー養成講座の実施や自主防災組織活動支援員による支援
- ・市町村防災体制・災害対応力強化支援事業（危機管理防災課） 1百万円
地区防災計画策定支援研修会や個別支援等を通じて、市町村防災力の強化を支援

～熊本地震からの創造的復興～

③ 熊本地震の経験を活かした災害対応力の強化・次世代への継承

- ・熊本災害デジタルアーカイブ事業（危機管理防災課） 27百万円
- ・防災センター展示・学習室運営事業（危機管理防災課） 17百万円
- ・熊本地震追悼・復興祈念事業（危機管理防災課） 2百万円

④ 「県民が主人公の県政」の推進

- ・お出かけ知事室（広報課） 5百万円☆
知事が県内市町村に出向き、県民と直接対話を行い、各地域における現状や課題を把握し、県政に速やかにつなげる

1 基本的な考え方

- (1) 災害からの復旧・復興への対応
- (2) 県庁の働き方改革の推進（DXへの対応）及び人口減少社会における地方創生に向けた市町村支援

☆…全部新規、★一部新規

2 くまもと新時代共創基本方針に基づく主な施策

(1) こどもたちが笑顔で育つ熊本

① 私学の振興

- ・ 私立高等学校等経常費助成費補助（私学振興課） 67億52百万円
私立学校の健全な発展に必要な経常的経費の助成

- ・ スクールソーシャルワーカー補助事業（私学振興課） 9百万円
様々な課題を抱える生徒に支援を行うスクールソーシャルワーカーを活用する学校法人に対する助成

② グローバル人材の育成

- ・ 国際教育支援事業（私学振興課） 1億21百万円
外国籍児童生徒の受入を行い国際的水準の教育を提供する私立教育機関への助成、海外チャレンジ塾等の実施による海外大学・進学支援



(2) 世界に開かれた活力あふれる熊本

① 熊本県立大学と連携した人材育成

- ・ 公立大学法人支援事業（グローバル人材育成・地域貢献推進）（県政情報文書課） 30百万円
グローバルな視点を持ち、地域課題の解決に取り組む人材の育成支援に要する経費



(3) 県民の命、健康、安全・安心を守る

① 消防力強化の推進

- ・ 消防体制強化推進事業（消防保安課） 13百万円
消防指令共同運用に必要な検討及び体制整備に係る支援に要する経費
- ・ 消防学校教育訓練機能強化事業（消防保安課） 11億76百万円
消防学校本館及び寄宿舎整備に要する経費
- ・ 救急医療対策事業（消防保安課） 21百万円 ☆
救急医療相談を行う救急安心センター（＃7119）の運営に要する経費

3 その他

① 働き方改革の推進

- ・ 総合庁舎等電話自動録音装置導入事業（財産経営課） 5百万円 ☆
カスタマーハラスメント対策のための総合庁舎等の固定電話への通話録音装置の導入

② DXの推進

- ・ 県税口座振替WEB受付事業（税務課） 3百万円 ☆
自動車税等の口座振替申し込みに係るWEB受付体制の構築



- ・ 電子預貯金調査事業（税務課） 6百万円
滞納整理における預貯金調査業務の電子化の推進

③ 市町村との連携

- ・ 市町村行政サービス維持向上支援（市町村課） 12百万円
人口減少社会を見据えた市町村の行政体制強化支援

④ 地域の実情に応じたエネルギー価格高騰への支援

- ・ LPガス価格高騰対応生活者支援（消防保安課） 13億23百万円
LPガス使用世帯への支援（令和6年度2月補正）

⑤ ファシリティマネジメントの推進

- ・ FM推進県有施設集約化事業（財産経営課） 53百万円
熊本総合庁舎跡地・熊本土木事務所跡地等県有財産の有効な利活用、建築物の長寿命化対策の推進

1 基本的な考え方

- (1) 「くまもと新時代共創基本方針」のもと、交通の利便性向上や魅力ある地域づくりなどの取組みを推進する
- (2) 熊本地震及び豪雨災害からの創造的復興への対応に継続して取り組む

2 くまもと新時代共創基本方針に基づく主な施策

(1) 世界に開かれた活力あふれる熊本

■交通の利便性向上

① 熊本都市圏の渋滞対策

- ・ 渋滞解消推進事業（交通政策課） 10百万円★
時差出勤の推進や公共交通の利用促進による交通渋滞解消を図る取組み

2補

- ・ 地方公共交通バス対策事業のうち公共交通の利便性向上（交通政策課） 5百万円
バス事業者が実施する運転士確保対策に対する支援

② 世界に開かれた空港に向けた取組み

- ・ 国際線振興対策事業（交通政策課） 4億68百万円
国際線の利用や誘致を促進



③ 鉄道ネットワークの強化

- ・ 熊本都市圏鉄道ネットワーク強化推進事業（空港アクセス鉄道整備推進課） 20百万円☆
熊本都市圏鉄道ネットワーク強化等に関する調査・検討

④ 阿蘇くまもと空港への空港アクセス改善

- ・ 阿蘇くまもと空港アクセス鉄道整備調査検討事業（空港アクセス鉄道整備推進課） 2億73百万円
阿蘇くまもと空港アクセス鉄道の事業化に向けた調査・検討



■世界に伍する産業拠点熊本の創出

産学官「共創」によるDXの加速化

- ・ データ連携基盤構築等推進事業（デジタル戦略推進課） 40百万円
データ連携基盤の運用、データ活用事例の創出等
- ・ くまもとDXグランドデザイン推進事業（デジタル戦略推進課） 36百万円
くまもとDX推進コンソーシアムの運営、企業間マッチング機会の創出、デジタル人材の育成



☆…全部新規、★一部新規

■「阿蘇」の世界文化遺産登録の推進

- ・ 世界文化遺産登録推進事業のうち「阿蘇」の世界文化遺産登録推進（阿蘇草原再生・世界遺産推進課） 91百万円
「阿蘇」の世界文化遺産登録推進に向けた取組みを実施
- ・ 大阪・関西万博自治体催事出展事業（企画課） 31百万円☆
九州7県合同での大阪・関西万博への出展経費



(2) いつまでも続く豊かな熊本

■移住定住、関係人口創出

- ・ 移住定住加速化事業（地域振興課） 2億77百万円★
本県への移住定住促進や関係人口の拡大・深化に向けた取組み

■魅力ある地域づくり

① 市町村との連携・地域特性を踏まえた地域振興

- ・ 地域未来創造事業（地域振興課） 10百万円
県内各地で地域未来創造会議を開催
- ・ くまもと未来づくりスタートアップ事業（地域振興課） 2億21百万円☆
市町村や地域団体等による主体的な地域活性化の取組みに対する支援等
- ・ 阿蘇草原再生事業（阿蘇草原再生・世界遺産推進課） 5百万円
阿蘇の草原維持・再生に向けた野焼き再開支援等の取組み



ラブくまプロジェクト
公式キャラクター
熊馬(ゆうま)くん

- ・ 持続可能な草原維持システム構築推進事業（阿蘇草原再生・世界遺産推進課） 16百万円
持続可能な草原維持システムの構築に向けた新たな担い手確保や作業省力化を図る取組み



【企画振興部】令和7年度主要事業

(2) いつまでも続く豊かな熊本

② 水俣・芦北地域振興計画に基づく施策の推進

2補

- ・「環境首都」水俣・芦北地域創造事業（地域振興課） 5億31百万円
水俣・芦北地域における「環境負荷を少なくしつつ、経済発展する新しい形の地域づくり」への支援等に要する経費

- ・水俣・芦北地域産業振興等推進事業（地域振興課） 51百万円
水俣・芦北地域の産業振興と雇用創出に要する経費

- ・水俣・芦北地域重点施策課題解決推進事業（地域振興課） 1億6百万円
第七次水俣・芦北地域振興計画における重点施策の課題解決の推進に要する経費

③ 離島振興

- ・御所浦地域活性化推進及び航路振興事業（地域振興課・交通政策課） 1億33百万円
- ・湯島地域活性化推進及び航路振興事業（地域振興課・交通政策課） 9百万円

御所浦・湯島地域の地域活性化の取組み及び生活航路支援や利用補助

④ 地域公共交通の維持・活性化

- ・広域連携支援事業（交通政策課） 30百万円☆
多様な実施主体による広域コミュニティ交通等の導入のための調査・検討を実施する市町村への補助

3 その他

■ デジタル行政の実現に向けた取組みと業務プロセス改革の推進

① 市町村DXの支援

- ・行政デジタル化推進事業（デジタル戦略推進課） 19百万円
民間デジタル専門人材の派遣、市町村職員研修等による市町村DX支援

② 県行政におけるデジタル化の推進

- ・ICTを活用した働き方改革等推進事業（システム改革課） 85百万円
オンライン会議やテレワークなどICTを活用した働き方改革等の推進
- ・熊本県総合行政ネットワーク管理運営事業（システム改革課） 33百万円★
業務効率化や働き方改革の更なる推進のための職員用パソコンの庁外利用に向けたシステム構築設計等

■ 国勢調査の実施

- ・国勢調査費（統計調査課） 10億1百万円
調査を円滑に実施するための調査員（県内約1万人）や広報等に要する経費



センサスくん

(3) 県民の命、健康、安全・安心を守る

■ 「緑の流域治水」を核とした創造的復興

① 被災地域の生活再建、市街地・集落の復興推進

- ・球磨川流域復興基金交付金（球磨川流域復興局付） 7億87百万円
被災者の住まいの再建、復興まちづくり等市町村の取組みへの支援

緑の流域治水



② 経済活性化・雇用機会創出の取組支援

- ・人吉・球磨地域未来創造人材づくり事業（球磨川流域復興局付） 24百万円☆
地域おこし協力隊による広域的な課題解決に加え、協力隊が地域の核となる人材となり、新たな移住者を呼び込む好循環の仕組み作りに要する経費
- ・相良村情報通信基盤整備支援事業（デジタル戦略推進課） 68百万円☆
相良村の光ファイバ等の整備への支援

③ 被災した鉄道の早期復旧

- ・くま川鉄道災害復旧支援事業（交通政策課） 1億50百万円
くま川鉄道の復旧を推進するための補助
- ・JR肥薩線復興アクションプラン推進事業（交通政策課） 1百万円
JR肥薩線復興アクションプランに基づく機運醸成の取組み



④ 被災者の住まいの再建への支援

- ・被災住宅移転促進宅地整備受託事業（地域振興課） 2億8百万円
球磨村から受託して施行する避難路の整備

⑤ 「球磨川リバーミュージアム構想」の推進

- ・「球磨川リバーミュージアム構想」推進事業（球磨川流域復興局付） 6百万円
「球磨川リバーミュージアム構想」の策定・推進に向けた取組み

■ 熊本地震からの創造的復興

東海大学阿蘇キャンパス用地の有効活用

- ・立野・黒川地区地域再生等支援事業（地域振興課） 1百万円
東海大学阿蘇キャンパス用地の利活用に向けた取組みの支援

1 基本的な考え方

- 「こどもまんなか熊本」の実現に向け、こども・若者本人への支援及びあらゆる家庭のニーズに応じた子育て支援を実施
- 人生100年時代に向けた医療・福祉・介護サービスの提供体制確保及び地域共生社会の実現に向けた施策の推進
- 新たな健康危機に備えた公衆衛生対策の強化と、創造的復興に向けた被災者支援の継続

2 くまもと新時代共創基本方針に基づく主な施策

☆…全部新規、★…一部新規

(1) こどもたちが笑顔で育つ熊本

① こども・若者がキラキラ輝く社会づくり

- ・ 子ども・子育て支援事業支援計画推進事業 (子ども未来課) 3百万円
「こどもまんなか熊本・実現計画」推進のため、こども・若者等へ意見聴取を実施
- ・ 保育士人材確保事業 (子ども未来課) 5億54百万円★
公認心理師等の専門職による保育現場の課題解決に向けた保育者支援等
- ・ こどもの居場所づくり支援事業 (子ども家庭福祉課) 22百万円★
こども食堂等のこどもが気軽に集える地域の居場所づくりを支援



- ・ こんにちは赤ちゃん事業費等補助事業 (子ども家庭福祉課) 29百万円
乳児家庭全戸訪問や課題を抱える子育て家庭の支援を実施する市町村への助成
- ・ 医療的ケア児等暮らし安心サポート事業 (障がい者支援課) 12百万円☆
医療的ケア児が地域で安心して暮らすための支援体制整備と災害対策を推進
- ・ 困難な課題を抱える女性等支援連携強化事業 (子ども家庭福祉課) 6百万円
若年層へのアウトリーチ支援や啓発、民間支援機関の受入体制の充実等
- ・ 薬物乱用防止事業 (薬務衛生課) 6百万円★
こども・若者の薬物乱用防止のため、相談支援体制を強化

② 家庭や子育てに夢を持てる社会づくり

- ・ 少子化対策総合交付金事業 (子ども未来課) 1億5百万円★
不妊治療における先進医療費助成等、市町村の少子化対策の取組みを支援
- ・ 周産期医療対策事業 (医療政策課) 1億75百万円★
周産期医療体制の整備に対する助成等に加え、ICTを活用した連携体制強化の取組みを新たに実施
- ・ 妊婦に対する遠方の分娩取扱施設への交通費及び宿泊費支援事業 (子ども未来課) 11百万円
遠方の分娩取扱施設で出産する必要がある妊婦への交通費等を支援
- ・ プレコンセプションケア普及啓発推進事業 (子ども未来課) 4百万円★
AMH(卵巣予備能)検査モデル事業を新たに実施



(2) いつまでも続く豊かな熊本

① 多様な主体の社会参画

- ・ 工賃向上・農福連携による自立応援事業 (障がい者支援課) 8百万円★
障がい者の工賃・賃金水準の向上並びに経済的自立・社会参加の促進

② 動物愛護の推進

- ・ 動物愛護推進事業 (健康危機管理課) 2億78百万円
「アニマルフレンズ熊本」を活用した動物愛護の取組みの強化及び別館の改修



【健康福祉部】令和7年度主要事業

(3) 県民の命、健康、安全・安心を守る

① 「緑の流域治水」を核とした創造的復興

- ・ 住まいの再建支援事業（健康福祉政策課） 76百万円
被災者の住まいの再建方法に応じた県独自の支援策を実施

③ 健康で長寿な社会の実現

◆ 人生100年時代の充実に向けた体制づくり

- ・ 医師確保総合対策事業（医療政策課） 362百万円
医師の地域偏在の解消等のための総合的な医師確保対策を推進
- ・ 歯科医療確保対策事業（医療政策課） 21百万円★
歯科医療人材の確保及び歯科診療提供体制の充実等
- ・ かかりつけ薬剤師・薬局機能強化及び普及啓発事業（薬務衛生課） 26百万円
薬剤師確保・偏在是正の対策や、かかりつけ薬剤師・薬局の機能強化等
- ・ 看護職員確保総合推進事業（医療政策課） 79百万円
看護職員の不足、地域偏在の解消等のための看護職確保対策を推進
- ・ 福祉人材緊急確保事業（高齢者支援課） 45百万円
福祉・介護人材の掘り起こしや、潜在的有資格者の再就職支援等
- ・ 介護現場の勤務環境改善支援事業（高齢者支援課） 2億9百万円☆
介護サービス事業所の業務改善や介護ロボット、ICT機器の導入を支援
- ・ 障がい福祉担い手育成・確保事業（障がい者支援課） **一部2補** 27百万円☆
強度行動障がい者への支援体制等の充実及びICT・ロボット等の導入支援
- ・ 地域医療構想推進事業（医療政策課） 30百万円★
2040年を見据えた新たな地域医療構想の策定に向けた検討等
- ・ 人生100年時代を見据えたがん患者支援事業（健康づくり推進課） 11百万円★
がん患者の治療と就労等の両立支援及びAYA世代のがん患者への支援
- ・ 県民の健康を支える食育推進事業（健康づくり推進課） 5百万円★
食育を通じた生活習慣病予防や、自然に健康になれる食環境の整備を推進



② 防災力の強化

- ・ 災害弱者支援事業（健康福祉政策課） 6百万円
市町村が作成する避難行動要支援者個別避難計画の更なる実効性確保の支援

◆ 地域共生社会の実現

- ・ 地域包括ケアシステム構築加速化事業（認知症施策・地域ケア推進課） 18百万円
地域包括ケアシステム構築を推進する市町村への支援を実施
- ・ 明るい長寿社会づくり推進事業（高齢者支援課） 27百万円
高齢者の生きがいと健康づくりの取組みを支援
- ・ 認知症基本法理解促進事業（認知症施策・地域ケア推進課） **2補** 5百万円☆
認知症施策推進計画策定に向けた意見聴取や理解促進のための取組み
- ・ くまもと障がい者社会参加DX推進事業（障がい者支援課） 17百万円★
障がい者のICTを活用した情報アクセシビリティの支援及び意思疎通支援の強化等
- ・ 地域共生社会推進事業（健康福祉政策課） 74百万円
市町村の包括的な支援体制整備を推進
- ・ 地域の縁がわづくり推進・支援事業（健康福祉政策課） 4百万円
地域の縁がわの活動の充実を図り、地域における包括的な支援体制の構築を支援
- ・ ひきこもり支援推進事業（社会福祉課） 27百万円
ひきこもりへの県民の理解促進や、ひきこもり支援機関設置の支援等
- ・ 生活困窮者自立支援プラン推進事業（社会福祉課） 1億22百万円
生活困窮者に対する就労準備、家計改善、こどもの学習・生活支援等
- ・ 旧優生保護法補償金等支給事業（子ども未来課） 11百万円★
補償金等に関する周知・広報や相談支援及び申請受付等の対応を着実に実施



◆ 健康危機に強い熊本

- ・ 感染症指定医療機関運営指導費（健康危機管理課） 29百万円
感染症指定医療機関における感染症病床確保のための支援
- ・ 感染症予防事業費（健康危機管理課） 21百万円★
1類感染症発生時の患者搬送用備品の更新等

1 基本的な考え方

環境や生活の視点から、県民の生活を守り、快適で安全安心な住みよい暮らしの実現に向けた施策を展開することにより、将来世代にわたり幸せを実現できる新たな熊本の創造を目指す

- (1)水俣病問題への対応及び水銀フリー社会の実現 (2)地下水保全をはじめとする環境問題への対応 (3)ゼロカーボン社会・くまもとの構築
(4)熊本の豊かな自然環境の保全・活用 (5)安全安心で住みよい暮らしの実現 (6)DXの推進

☆…全部新規、★一部新規

2 くまもと新時代共創基本方針に基づく主な施策

(1) こどもたちが笑顔で育つ熊本

① グローバル人材の育成

- グローバルジュニアドリーム事業（くらしの安全推進課） 13百万円
体験・交流を通してグローバル人材の育成を図るため、小中高生を台湾へ派遣

② 多様で柔軟な働き方の推進

- 若年女性の起業支援事業（男女参画・協働推進課） 7百万円☆
女性の起業が働き方の選択肢の一つとなるよう講座や伴走型の支援を実施

③ 環境教育の推進

- 県内の小・中学校等を対象に有明海・八代海等の再生、地下水保全及びゼロカーボン社会・くまもとの実現をテーマに環境教育を推進（環境立県推進課） 35百万円

(2) 世界に開かれた活力あふれる熊本

① DXの推進

- 衛星画像解析技術活用漏水調査事業（環境保全課） 1億40百万円☆
市町村等と共同で、衛星画像解析技術を活用して水道管の漏水調査を実施

② 稼げる農林畜水産業の実践

- 銃猟・わな猟マイスター育成事業（自然保護課） 8百万円★
地域の若手狩猟者等をはじめとする対策を担う人材の育成
- 食品品質表示指導事業（くらしの安全推進課） 3百万円
食品表示に係る制度等の周知・啓発及び産地偽装根絶の取組を実施

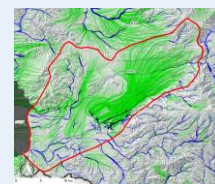
③ 熊本の豊富な自然等を生かした観光振興

- 国立公園満喫プロジェクト推進事業（自然保護課）【2補・当初】4億1百万円
阿蘇くじゅう国立公園及び雲仙天草国立公園の自然公園施設等の新設・改修
- 自然公園等施設リニューアル事業（自然保護課）【2補】 30百万円☆
阿蘇山上地区へのトイレトレーラーの設置

(3) いつまでも続く豊かな熊本

① 地下水保全対策の推進

- 地下水保全対策特別事業（環境政策課） 3百万円
地下水保全対策の着実な実施に向けた推進本部の運営及び正確かつ分かりやすい情報の発信
- 阿蘇グリーンインフラモデル形成支援事業（環境立県推進課） 29百万円☆
阿蘇地域における地下水涵養に係る活動を支援する仕組みの構築
- 地下水位ビジュアライズ発信事業（環境立県推進課） 24百万円★
地下水位をリアルタイムで確認できる体制の拡充及び大規模取水や開発による地下水位への影響を発信
- 地下水利用の影響の最小化に向けた涵養拡大事業（環境立県推進課） 18百万円★
新たな涵養対策の検討及びくまもと地下水財団による涵養を支援
- 規制外物質等環境モニタリング及び水質等情報発信事業（環境保全課） 17百万円★
半導体関連企業の集積に伴う規制外物質の環境モニタリング及び法令に基づく水質等監視結果の情報発信
- 有機フッ素化合物(PFOS及びPF0A)対策事業（環境保全課） 52百万円★
PFOS及びPF0Aの環境調査、飲用井戸の衛生検査及び分析体制の強化



熊本地域の地下水流れ



冬期湛水拡大

【環境生活部】令和7年度主要事業

(3) いつまでも続く豊かな熊本

② ゼロカーボン及び循環型社会の推進



- 県民ゼロカーボン行動促進事業（環境立県推進課） 18百万円★
具体的なゼロカーボンの行動、その効果等について県民へ共有し定着させるための広報媒体を活用した普及啓発等
- 地球温暖化防止活動推進事業（環境立県推進課） 4百万円
県地球温暖化防止活動推進センターを通じた県内における地球温暖化対策に関する普及啓発等
- 2050くまもとゼロカーボン推進事業（環境立県推進課） 1億17百万円★
ゼロカーボンに向けた県有施設への再エネ導入等の県の率先行動や事業活動温暖化対策計画書制度による中小企業等の事業者の燃料転換や設備更新等の促進、高純度BDF（バイオディーゼル燃料）で発電する移動式急速充電器の整備等
- 食品ロス削減推進事業（消費生活課） 8百万円★
「熊本県食品ロス削減推進計画」に沿ってフードドライブや広報啓発を行うとともに、消費者教育を推進
- サーキュラーエコノミー移行支援事業（循環社会推進課） 50百万円★
大量消費・大量廃棄型の経済から、資源の投入量・消費量を抑え、持続可能な形で資源を効率的・循環的に利用する新たな経済システム（循環型経済）への移行を推進するための普及啓発・支援等

③ 生物多様性の保全による自然共生社会の推進

- 生物多様性くまもと戦略推進事業（自然保護課） 4百万円★
生物多様性推進のための普及啓発や環境教育、生態系保全活動等の実施
- 特定外来生物防除対策事業（自然保護課） 8百万円
外来種調査・防除・研修の実施及びアライグマ防除対策等

④ 女性の社会参画の加速化

- 女性活躍交流促進事業、女性経営参画塾、企業トップセミナー
（男女参画・協働推進課） 7百万円
性別による役割分担意識の解消を図るための県民への啓発イベント（ヒゴロッカサミット）、企業等における女性活躍を推進するセミナー等の開催

⑤ 人権教育・啓発の推進

- 「熊本県人権月間」をはじめとする広報・啓発の推進等
（人権同和政策課） 45百万円
熊本県人権教育・啓発基本計画に沿って、人権課題についての広報・啓発や研修を推進



(4) 県民の命、健康、安全・安心を守る

① 水俣病問題への対応

- 認定審査の着実な推進及び認定患者の方々やその御家族への日常生活支援、被害者への医療費の支給及び情報・教訓の発信等
（水俣病保健課・水俣病審査課）
医療・健康管理対応 80億42百万円
保健・福祉の向上 1億72百万円
地域の再生・融和の推進 51百万円
認定審査の推進 1億26百万円
- 水銀フリー事業（環境政策課） 25百万円
水銀フリー社会の実現に向けた人材育成及び情報発信

② 犯罪被害者支援

- 犯罪被害者等支援推進事業（くらしの安全推進課） 39百万円
犯罪被害者等支援施策の総合的・計画的推進及び犯罪被害者等の権利利益保護

③ 交通安全意識の普及啓発の促進

- 交通安全総合対策費（くらしの安全推進課） 4百万円
熊本県交通安全計画に基づき、行政や民間団体等関係機関の連携・協力により交通安全対策を推進

④ 消費者被害の未然防止

- 消費生活相談・啓発事業（消費生活課） 58百万円
悪質巧妙化する消費者被害の増加等を踏まえ、相談体制の充実を図り、消費者トラブルの解決に向けた支援を実施

⑤ 防災力の強化

- 2050くまもとゼロカーボン推進事業
（環境立県推進課） 46百万円☆（※再掲）
高純度BDF（バイオディーゼル燃料）で発電する移動式急速充電器の整備
- 自然公園等施設リニューアル事業（自然保護課）
うち自然公園防災減災関連施設整備事業【2補】 30百万円☆（※再掲）
阿蘇山上地区へのトイレトレーラーの設置



【商工労働部】令和7年度主要事業

R7当初予算 638億85百万円
[R6予算額 741億29百万円]

R6.2補（経済対策分）37億91百万円

1 基本的な考え方

- (1) 更なる半導体関連産業の振興と経済波及効果の県内全域への拡大
- (3) 「くまもとで働く」人材の確保・育成

- (2) 様々な社会環境の変化に向けた中小事業者への支援



☆…全部新規、★一部新規

2 くまもと新時代共創基本方針に基づく主な施策

(1) こどもたちが笑顔で育つ熊本

① こども・若者がキラキラ輝く社会づくり

- 2補・こどもキラキラ商店街支援事業（商工振興金融課） 32百万円 ☆

商店街を活用したこども主体の体験活動や交流イベント、空き店舗を活用した子育て支援や防犯・交通安全対策の取組みに対する助成



(2) 世界に開かれた活力あふれる熊本

「くまもとで働く」人材の確保・育成

- ・くまもと県内就労応援事業（労働雇用創生課）24百万円 ☆
県内企業の魅力発信や若者・女性と企業の出会いの場の創出
- ・熊本県ブライ企業推進事業（労働雇用創生課）5百万円
働く人がいきいきと輝き、安心して働き続けられる「ブライ企業」の普及・拡大と「ブライ企業」への支援
- ・ふるさとくまもと創造人材奨学金返還等サポート事業（商工政策課）57百万円



県内企業等の将来の中核を担う人材確保のため、県内企業等と協力して県内に就職する若者の奨学金返還等を支援

世界に伍する産業拠点熊本の創出

① 半導体を中心とした新たな産業基盤の構築

- ・半導体サプライチェーン参入促進支援事業（産業支援課）22百万円 ☆
TSMC進出の経済波及効果最大化のため、地場企業の半導体サプライチェーン参入（新規参入、取引拡大等）を支援
- ・半導体サプライチェーン構築加速化事業（企業立地課）38百万円 ☆
半導体関連企業の集積を加速化するための様々な企業誘致活動の実施、「熊本版サイエンスパーク」実現に向けた検討
- ・半導体産学官連携推進事業（産業支援課）5億44百万円 ☆
地域産業・若者雇用の創出、地方創生に貢献する大学づくり

② 「くまもと版スタートアップ・エコシステム」の創出

- ・くまもと版スタートアップ・エコシステム創出事業（産業支援課）4百万円 ☆

県内の産学官金連携による新たなスタートアップ企業支援の枠組みの組成

- ・「UXプロジェクト」の推進（産業支援課）83百万円
熊本空港周辺地域を拠点に新産業創出を目指す「UXプロジェクト」の推進に伴う事業者支援や環境整備



③ 地域経済の振興

- ・中小企業金融総合支援事業（商工振興金融課）448億88百万円
中小企業者の経営基盤強化や事業継続を図るため、金融機関への原資預託、保証料補助等により事業者の資金繰りを支援
- ・商工会商工会議所・商工会連合会補助（商工政策課）23億24百万円
小規模事業者の経営指導等を行う商工会・商工会議所、熊本県商工会連合会に対する助成
- 2補・サステナブル地域経済創出支援事業（商工振興金融課）11百万円 ☆
持続可能な地域経済の確立のため、商工団体や市町村等が連携して行う事業創出や事業継承等の取組みに対する支援

- 2補・中小・小規模事業者生産性・売上げ向上後押し事業（商工振興金融課）4億25百万円 ☆

従業員の賃上げ等を行う中小・小規模事業者の生産性・売上げ向上に向けた取組みに対する支援

- ・地場企業立地促進費補助（産業支援課）5億40百万円
県経済の活性化及び雇用の確保に向けて、地場企業の生産拠点拡大を促進するための助成
- ・企業立地促進費補助（企業立地課）43億23百万円
県経済の活性化及び雇用の確保に向けて、本県への企業立地を促進するための助成
- ・工業団地施設整備事業（企業立地課）29億79百万円
企業誘致の受け皿となる菊池、八代地域等への県営工業団地の整備

【商工労働部】令和7年度主要事業

- ・ 県南地域企業誘致促進事業（企業立地課） 31百万円 ★
県南地域への企業誘致を促進するため、誘致企業と地域が連携して行う人材確保等の取組みへの助成や、IT・コンテンツ系企業向けに市町村が行う魅力発信を支援
- ・ 国際コンテナ利用拡大助成事業（企業立地課） 1億38百万円
八代港、熊本港の更なる利用促進と県内企業の国際競争力強化など地域経済の活性化を図るため、コンテナ輸出入に係る費用を助成
- ・ 戦略的ポートセールス推進事業（企業立地課） 21百万円 ★
ポートセールスビジョン（R6.10改定）の目標達成のため、新規航路の就航や国際フィーダー航路の増便等に向けた取組みを実施

④ DXの推進

- ・ シンカ*企業創出推進事業（産業支援課） 72百万円 ★
人手不足やカーボンニュートラルなど社会課題解決を企業成長につなげるための県内中小企業に対するDX・GXに係る実装支援 *「進化、伸化、新化、深化」
- 2補 製造業DX推進臨時補助事業（産業支援課） 1億7百万円 ★
エネルギー等物価高騰や賃上げ等により費用増加に直面する県内中小企業に対する生産現場等のDXに必要な機器整備のための助成
- ・ 企業と社会のサステナビリティを実現する人材育成事業（産業技術センター） 9百万円 ★
サステナブル技術の習得を目的とした人材の育成及び各企業の課題解決のための伴走型支援

⑤ ビジネスの国際化・国際交流の促進

- ・ 「外国人材に選ばれる熊本」推進事業（商工政策課） 19百万円 ★
外国人材が働きやすい環境づくりに取り組む企業・監理団体への支援や、外国人材受入企業支援センターを通じた人材受入・確保に係る相談対応の実施
- 2補 台湾経済交流促進事業（商工政策課） 35百万円 ★
商工団体による台湾との経済交流（インターンシップや県内事業者の販路開拓）の取組みに対する支援

「食のみやこ熊本県」の創造



- 2補 食のみやこくまもと県産品ブラッシュアップ支援事業（販路拡大ビジネス課） 59百万円 ★
県産品の高付加価値化と消費拡大のため、県産品のブラッシュアップや百貨店等における情報を発信
- 2補 くまもと県産酒消費喚起強化事業（販路拡大ビジネス課） 70百万円 ★
原材料価格高騰等の影響を受ける酒造事業者の商品の販路拡大や高付加価値化等の取組みに対する助成
- ・ 球磨焼酎リブランディング事業（販路拡大ビジネス課） 42百万円
球磨焼酎のトップブランド化に向けた魅力発信や販路拡大等の支援

- ・ 海外輸出拡大対策事業（販路拡大ビジネス課） 22百万円
県産品輸出拡大のための海外プロモーションや商談会の実施
- ・ 食のみやこ熊本県「物産フェア&大商談会」実施事業（販路拡大ビジネス課） 20百万円 ★
商工会連合会が開催する県産品を一堂に集めた大規模物産フェアへの助成や国内外のバイヤーを招聘した大規模商談会の開催

(3) いつまでも続く豊かな熊本

豊かな自然の保全

① ゼロカーボン社会及び循環型社会の推進

- ・ RE100電力供給・利用促進事業（エネルギー政策課） 3億80百万円
国の「脱炭素先行地域」に選定された「阿蘇くまもと空港周辺地域RE100産業エリアの創造」の実現に向けた再生可能エネルギーの開発等に対する支援
- ・ 熊本県総合エネルギー計画推進事業（エネルギー政策課） 9百万円 ★
次世代型太陽電池の普及促進に向けた設置可能性等調査や、FIT期間終了後の太陽光発電施設の放置ゼロに向けた取組みを実施

移住定住、関係人口創出

① 移住定住、UIJターンの促進

- ・ 「くまもとではたらく」若者の県内定着促進事業（商工政策課） 43百万円
UIJターン就職等を支援する窓口を設置し、相談員による相談対応、情報提供、マッチング支援等の実施
- ・ 戦略的UIJターン就職加速化事業（商工政策課） 17百万円
UIJ希望者と実践者との座談会等、UIJターン就職を支援するイベントの開催



3 その他

① エネルギー価格高騰対策

- 2補 エネルギー価格高騰対策緊急支援事業（エネルギー政策課） 13億58百万円
特別高圧電力利用事業者及びLPガス利用事業者に対する助成
- 2補 トラック物流燃費向上支援事業（商工政策課） 1億24百万円 ★
原油価格高騰の影響を受けるトラック運送事業者へのエコタイヤ導入に対する助成

② 被災事業者の復旧・復興に向けた支援

- 2補 なりわい再建支援事業（商工振興金融課） 13億61百万円
令和2年7月豪雨で被災した事業者の施設等の復旧に対する助成

1 基本的な考え方

- (1) スポーツ、観光、文化芸術の振興を通じた県民の心の豊かさや充実した生活の実現
- (2) 国内外への熊本の魅力発信による交流人口の拡大及び地域や経済の活性化

2 くまもと新時代共創基本方針に基づく主な施策

(1) 世界に開かれた活力あふれる熊本

☆…全部新規、★一部新規

①観光振興・誘客強化

（魅力ある観光地域づくり・誘客強化）

- ・観光誘客プロモーション推進事業（観光振興課）

JRグループと連携した国内最大級の観光キャンペーンの実施

2億42百万円



- ・地方誘客促進によるインバウンド拡大事業（観光振興課）

2月補正 国経済対策

24百万円☆

歴史・文化資源等を活用した観光コンテンツ・高付加価値ツアーの造成及び海外OTA販売、情報発信

- ・韓国インバウンド誘客強化事業（観光振興課）

6百万円☆

韓国からのインバウンド誘客強化のための観光レップ（現地代理人）の設置

- ・「マンガ県くまもと」構想推進事業（観光振興課）

20百万円★

県にゆかりのあるマンガ・アニメ等のコンテンツを活用した誘客促進につながる企画・情報発信等



- ・『ONE PIECE』連携復興応援事業（観光振興課）

93百万円

『ONE PIECE』と連携し、麦わらの一味の銅像を起点とした周遊プロモーション及び地域資源とコラボレーションした企画の実施等



- ・教育旅行誘致推進事業（観光振興課）

18百万円

教育旅行の新規校獲得等に向けた情報発信、セールス等

- （受入体制・基盤強化）

- ・地域連携型観光地域づくり緊急支援事業（観光振興課）

2月補正 国経済対策

38百万円☆

エネルギー価格高騰等により厳しい状況が続く観光関連の団体や事業者が地域一体となって行う課題解決や生産性向上を図る取組みへの支援



- ・クルーズ船寄港効果向上事業（観光振興課）

9百万円☆

富裕層向けクルーズ船の誘致強化及び新規寄港地ツアーの造成に向けた支援

- ・観光産業復興による雇用創出事業（観光振興課）

14百万円

観光事業者の経営力強化に向けた人材育成及び雇用確保支援

- ・スマート観光交通体系構築推進事業（観光振興課）

25百万円

観光における二次交通の課題克服と周遊促進に向けた実証等

- ・伝統工芸館施設改修事業（観光文化政策課）

8億98百万円

伝統工芸館の施設改修

【観光文化部】令和7年度主要事業

(1) 世界に開かれた活力あふれる熊本

②スポーツ政策の推進

- ・スポーツツーリズム支援事業（スポーツ交流企画課）

スポーツコミッションによる誘客及びスポーツツーリズムの推進

3百万円☆



- ・プロスポーツによる地域活性化事業（スポーツ交流企画課）

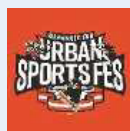
県内のプロスポーツチームを活用した地域づくり支援

51百万円

- ・アーバンスポーツ振興事業（スポーツ交流企画課）

アーバンスポーツの振興に向けたイベント開催及び大会・合宿誘致等

30百万円☆



- ・ツール・ド・九州受入環境整備事業（スポーツ交流企画課）

国際サイクルロードレース「ツール・ド・九州2025」の開催及び機運醸成イベントの実施等

1億36百万円★



- ・国際バドミントン大会誘致促進事業（スポーツ交流企画課）

国際バドミントン大会「熊本マスタースジャパン」の開催

1億1百万円



- ・公民連携によるスポーツ施設整備検討事業（スポーツ交流企画課）

老朽化等の課題を抱えるスポーツ施設の民間活力を含めた整備手法等の検討

6百万円

③文化芸術の振興

（文化芸術の振興、魅力発信）

- ・くまもと文化集積・発信事業（観光文化政策課）



5百万円☆

国内外に文化芸術の魅力発信を行う特設サイトの開設

- ・博物館等施設の文化観光推進事業（観光文化政策課）

文化観光の拠点化に向けた博物館等を活用した地域の活力向上の取組み

5百万円☆

（文化芸術の発信拠点の充実）

- ・県立劇場施設整備費（観光文化政策課）

熊本県立劇場の改修工事等

5億6百万円

（文化芸術の担い手支援）

- ・くまもと若手芸術家海外チャレンジ事業（観光文化政策課）

芸術家を目指す学生や若手芸術家が行う海外への専門研修やコンクール参加への支援

4百万円

- ・子ども芸術文化活動支援事業（観光文化政策課）

芸術文化活動に取り組む子ども達の地域間交流等による芸術文化活動への支援

2百万円



(2) いつまでも続く豊かな熊本

（地域特性を踏まえた地域振興）

- ・伝統的工芸品販売力強化支援事業（観光文化政策課）



12百万円☆

伝統的工芸品の高付加価値化及び販売活動への支援

- ・伝統工芸振興事業（観光文化政策課）

県内の工芸家が所属する熊本県伝統工芸協会の活動支援

2百万円

1 基本的な考え方

- (1)「食のみやこ熊本県」の創造のため、農林畜水産業の担い手確保・育成に取り組むとともに、デジタル技術による生産性向上や高付加価値化を進めることで、稼げる農林畜水産業の実現を目指す
- (2)令和2年7月豪雨や熊本地震からの復旧・復興を着実に進め、農林畜水産業者の経営維持・再建を図る

2 くまもと新時代共創基本方針に基づく主な施策

(2) 世界に開かれた活力あふれる熊本

「食のみやこ熊本県」の創造に向けた取組み

①農林畜水産業の担い手確保・育成

- ・新しい熊本農業のリーダーズ共創事業(担い手支援課) 79百万円☆
親元就農をはじめとした核となる担い手の確保・育成を図るため、地域農業者等と共創し、啓発や研修・学び直しなど、安心して就農し、経営発展できる体制づくりを推進

- ・くまもと農業経営・就農・継承支援事業(担い手支援課) 64百万円☆
「熊本県農業経営・就農支援センター」による担い手の確保・就農支援から、経営改善、継承支援までをワンストップで実施

- ・新規就農者確保緊急円滑化対策事業(担い手支援課) 2補 2億67百万円☆
親元就農を含む新規就農者の経営継承・発展や就農時の生産体制確立に必要な機械・施設等の導入に対する助成

- ・農業外国人材確保・育成事業(担い手支援課) 9百万円★
県内農業分野で働く外国人材のスキルアップ支援、受入農家向け研修会、海外向けPR活動による外国人材の確保・育成



中学生向けバスツアー

- ・高校・農大・地域連携による就農促進事業(農業大学校) 3百万円★
担い手育成の中核機関である農大と高校・地域が連携し、高校生へ農業の職業としての魅力を発信し、新たな担い手の育成と確保を強化

- ・くまもと林業大学校人材づくり事業(林業振興課) 1億66百万円★
林業に必要な技術と現場力を兼ね備えた即戦力となる人材や幅広い林業担い手の確保・育成

- ・未来の漁村を支える人づくり事業(水産振興課) 23百万円★
新規就業希望者等への細やかな研修や経営の安定を目指す漁業者への支援等による水産業の担い手の確保・育成

☆…全部新規、★一部新規

②生産性向上・高付加価値化の実現

- ・「食のみやこ熊本県」創造コンソーシアム推進事業(流通アグリBiz 初課) 1億7百万円☆
「食のみやこ熊本県」の創造に取り組むコンソーシアムの活動及び6次産業化による高付加価値化の拠点となる施設整備等に対する助成

- ・「食のみやこ熊本県」創造推進事業(食のみやこ推進局付) 6百万円☆
「食のみやこ熊本県」の創造に向けたPR資材の製作等

- ・県南フードバレー構想の更なる推進(流通アグリBiz 初課) 1億41百万円
(フードバレー構想推進事業、地域未来モデル事業)

- 県南地域の活性化に向けたフードバレー構想の推進に要する経費、農林水産分野における地方創生の推進に寄与する企業等の設備投資に対する助成及び販売拡大に向けた取組みに対する支援

- ・「食のみやこ熊本県」実現に向けた県産畜産物の魅力創造事業(畜産課) 39百万円☆
本県の和牛、地鶏肉において新たな高付加価値化を進めると共に、販売力の強化とブランド価値向上に向けた取組みを推進し、県産畜産物の新たな魅力を発信

- ・スマート農業導入拡大支援事業(農業技術課) 11百万円☆
スマート農機のリース等による利便性体験の助成やスマート農業新法に係る実施計画作成支援を行うための人材育成及びスマート農機の改良等に向けた農業者と企業のマッチングを推進

- ・「DX・スマート機器」活用による園芸産地の強化(農産園芸課) 21百万円★
(未来につなげる「ゆうべに」産地強化対策事業の一部、くまもとメロン栽培技術DX推進事業、花き管理DX推進事業、未来型(スマートDX)果樹栽培技術推進事業)
栽培管理マニュアル作成や現地実証、果樹のドローン防除導入省力モデル園の設置・実証

- ・有機農業生産拡大加速化事業(農業技術課) 9百万円★
有機農業の生産拡大に向けた指導ツール作成や相談窓口設置に要する経費及び先進的な取組みに対する助成

- ・くまもと水土里GIS利活用DX推進事業(技術管理課) 20百万円
県内全市町村の農地情報や施設情報を一元化し、農地情報等の見える化を推進

- ・農業共同利用施設再編集約・合理化支援事業(農産園芸課) 21億14百万円☆
農業共同利用施設の再編集約・合理化に取り組む産地の施設整備に対する助成 2補

- ・強い農業づくり支援事業・産地パワーアップ事業(農産園芸課) 27億71百万円
食のみやこを支える産地の競争力強化を図る施設整備等に対する助成 一部2補

【農林水産部】令和7年度主要事業

- ・攻めの園芸緊急生産対策事業(農産園芸課) 2補 1億38百万円★
園芸作物の生産力の維持・拡大及び温暖化等に対応した施設整備等に対する助成
- ・熊本県家畜市場再編整備支援事業(畜産課) 2補 16億13百万円☆
県内家畜市場の再編整備により、市場の集約と規模拡大に伴う家畜取引の活性化による農家所得の安定・肉用牛生産基盤強化に取り組む事業者への補助
- ・農業農村整備事業(農村計画課・農地整備課) 一部2補 224億41百万円
農地の区画拡大や汎用化の推進、農業水利施設の更新・長寿命化、ため池の防災減災対策の推進

- ・原木しいたけ生産性向上DX実証事業(林業振興課) 32百万円☆
原木しいたけ生産のDX化による栽培技術の確立と生産性向上及び生産管理の効率化に向けた実証
- ・林業・木材産業生産性強化対策事業ほか(林業振興課) 一部2補 9億84百万円
木材加工施設、特用林産振興施設及び高性能林業機械の導入による林業・木材産業の大規模化・低コスト化に向けた取り組みに対する助成
- ・新たな稼げる養殖業推進事業(水産振興課) 26百万円
カキ類や海藻類養殖の生産安定化・ブランド化等を図り、漁業者の所得向上や持続的な漁業経営体制の構築を推進

③農山漁村の維持・発展

- ・中山間地域総合支援対策事業(むらづくり課) 1億54百万円
元気な中山間地域を次世代へ継承するためのデジタル技術等の導入による取り組みや農村RMO形成の推進等
- ・鳥獣被害防止対策・ジビエ利活用加速化事業(むらづくり課) 8億89百万円
鳥獣被害防止のための施設整備や捕獲活動への助成、人材育成や技術普及等
- ・森林環境保全整備事業(森林整備課) 一部2補 32億37百万円
民有林における再造林、下刈り、間伐等の一連の森林整備に対する助成
- ・間伐等森林整備促進対策事業(森林整備課) 一部2補 6億27百万円
撤出間伐・路網整備・低コスト造林及びコンテナ苗生産基盤施設等整備に対する助成
- ・治山事業(森林保全課) 一部2補 50億3百万円
森林の持つ公益的機能の発揮に向け、山地災害箇所への復旧及び予防に必要な治山施設の整備
- ・水産物供給基盤機能保全事業(漁港漁場整備課) 一部2補 14億10百万円
漁港施設の長寿命化のための改修等



ジビエ処理研修



植栽状況

●農業振興と企業進出の両立に向けた取り組み

- ・耕作放棄地解消事業(担い手支援課)
- ・畜産営農継続特別対策事業(畜産課)
- ・農地情報共有緊急対策事業(農村計画課)
- ・代替農地基盤整備候補地調査(農村計画課)
- ・くまもと水土里GIS活用事業(技術管理課)



家畜排せつ物(堆肥)の利用

7百万円
15百万円☆
4百万円
12百万円☆
20百万円

●赤潮に強い養殖業の確立

- ・赤潮対策緊急支援事業(水産振興課) 2補 1億80百万円☆
AIを活用した赤潮増殖予察技術の開発や赤潮被害軽減対策の導入支援等の実施
- ・赤潮総合対策試験(水産研究センター) 22百万円☆
有害赤潮プランクトンの発生抑制技術開発試験等の実施
- ・赤潮被害に対するセーフティネットの強化(団体支援課) 51百万円
(赤潮特約掛金補助、漁業共済危機管理対応力強化事業、赤潮被害緊急対策資金利子補給費補助事業)
共済掛金補助による漁業者のリスク対応力の強化及び赤潮の被害を受けた漁業者の借入れに伴う利子負担の軽減による経営維持・再建の支援



新たな赤潮駆除剤の散布効果の把握

(4) 県民の命、健康、安全・安心を守る

令和2年7月豪雨や熊本地震からの復旧・復興

- ・五木村グリーン成長加速化総合対策事業(森林整備課) 9百万円
豊富な森林資源を活用した、花粉の少ないスギ苗木等の成長量調査や低コスト造林技術の実証調査等を実施
- ・農業農村整備事業(うち相良村振興分)(農村計画課・農地整備課) 3億57百万円
農地の区画拡大や汎用化の推進、農業水利施設の更新・長寿命化対策の推進
- ・県営林道事業(うち相良村振興分)(林業振興課) 1億93百万円
森林の有する公益的機能発揮と森林資源の循環利用のための林道整備、自然災害時におけるリダンダンシーの確保
- ・治山激甚災害対策特別緊急事業(森林保全課) 一部2補 25億10百万円
崩壊した山腹や荒廃した溪流の復旧
- ・県営農地等災害復旧事業(地震:大切畑ダム)(農地整備課) 33億44百万円
熊本地震で被災した大切畑ダムの復旧

1 基本的な考え方

- (1) 令和2年7月豪雨及び熊本地震における被災者・被災地域の1日も早い復旧・復興に取り組む
- (2) 熊本の更なる発展に向け、県内各地域における社会資本整備を着実に推進する

☆…全部新規、★一部新規

2 くまもと新時代共創基本方針に基づく主な施策

(1) 県民の命、健康、安全・安心を守る

① 令和2年7月豪雨からの創造的復興

【緑の流域治水の推進】

- ・ 河川改良（河川課） 98億2百万円
流域治水プロジェクトや河川整備計画に基づき、治水対策（ハード・ソフト対策）等を着実に実施
- ・ 砂防施設の整備（砂防課） 21億44百万円
土砂流災害防止のための砂防堰堤等の整備を行い、再度の土砂災害を防止

【すまい・コミュニティの創造】

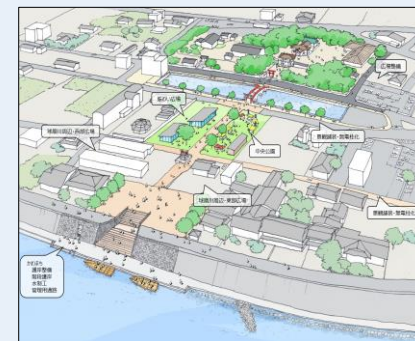
- ・ 土地区画整理・道路改築（都市計画課、道路整備課） 17億54百万円
「防災機能の向上」及び「良好な市街地形成」を目的に、土地区画整理及び国道445号の道路改築を一体的に実施

② 熊本地震からの創造的復興

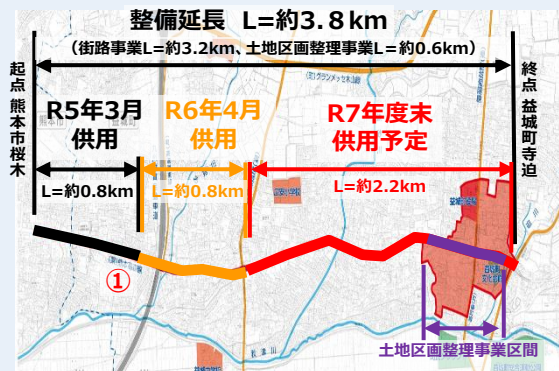
- ・ 街路整備（都市計画課） 16億86百万円
「交通の円滑化」、「安全な歩行空間の確保」及び「防災機能の向上」を目的に熊本高森線を4車線化
- ・ 土地区画整理（都市計画課） 22億8百万円
「公共施設の整備改善」、「宅地の利用増進」及び「都市機能の誘導」を目的に、土地区画整理を実施



【河川】宮園地区整備イメージ(五木村)



青井地区のまちづくり計画イメージ(人吉市)



街路整備イメージ(熊本高森線)



益城町広域(R6年4月供用)

【土木部】令和7年度主要事業

(1) 県民の命、健康、安全・安心を守る

③ 県内各地を結ぶ「命の道」等の計画的な整備

- ・ 道路ネットワークの整備（道路整備課） 217億73百万円
 - 中九州横断道路、九州中央自動車道等の整備による九州横軸の強化
 - 90分構想の実現に向け、熊本天草幹線道路の整備を着実に推進
 - 県管理道路におけるリダンダンシー確保に向けた道路整備



熊本天草幹線道路
（仮称）大矢野トンネル（上天草市）



国道445号九折瀬工区（五木村）



国道389号下田南BP（天草市）

④ 防災・減災、国土強靱化のためのインフラ強化

- ・ 道路施設の保全（道路整備課、道路保全課） 160億53百万円
道路・橋りょうの老朽化対策などを実施
- ・ 河川・砂防事業（河川課、砂防課） 367億29百万円
頻発化・激甚化する水害等の被害を防止するための事業を実施
- ・ 港湾整備（港湾課） 61億74百万円
熊本港・八代港等における物流機能・人流機能の強化を実施



国道389号落石防護網（天草市）



久原川砂防堰堤（山鹿市）



八代港の整備

(2) 世界に開かれた活力あふれる熊本

① 半導体産業の更なる集積に伴う社会資本整備（R6経済対策）

- ・ 基幹となる道路整備（道路整備課） 62億30百万円
- ・ 下水処理場の整備等（下水環境課） 13億5百万円

T SMC進出を契機とした今後の企業集積を見据え、熊本都市圏北部の将来の基幹となる道路ネットワークや企業排水への対応を強化

② 熊本都市圏の渋滞対策

- ・ 道路・交差点改良等（道路整備課、都市計画課等） 13億85百万円★
 - 短期施策（バスベ이의整備、交差点改良、右折レーン設置等）
 - 中・長期施策（熊本都市圏3連絡道路の実現に向けた調査等）



バスベいの整備



交差点改良



熊本都市圏3連絡道路

(3) こどもたちが笑顔で育つ熊本

① 「こどもまんなか熊本」の実現に向けた取り組み

- ・ 子育てしやすい住まいづくりの推進（住宅課） 1億93百万円★
子育て世帯に対応した県営住宅の改修等
※見守りが可能な対面キッチンの採用など



1 基本的な考え方

- (1) くまもとの地方創生を支える安全安心の確保
- (2) 誰もが安全安心を実感できる生活空間の創出

- (3) 先端技術の活用等による警察活動の更なる高度化

☆…全部新規、★一部新規

2 くまもと新時代共創基本方針に基づく主な施策

(1) こどもたちが笑顔で育つ熊本

① 社会情勢の変化に的確に対応した安全安心なまちづくりの推進

- ・ 大津・菊陽地区における通学路等見守りカメラの整備
(生活安全企画課) 2百万円☆
定住人口や警察事象の増加を踏まえた防犯カメラ活用による通学路等の安全確保

② 「こどもまんなか熊本」の当事者全ての安全安心の確保に向けた総合的な治安対策の推進

- ・ 「こども」と「高齢者」を守る安全安心実現事業
(交通企画課) 68百万円
「見守り・訪問隊」による登下校時の見守りと、交通安全アドバイザーによる交通安全教育等の推進



(2) 世界に開かれた活力あふれる熊本

① 外国人が安心して暮らせる社会の実現に向けた各種取り組みの推進

- ・ 外国人材の受入れ・共生に寄与する総合治安対策事業
(通信指令課、国際・薬物銃器対策課) 15百万円
110番通報の多言語対応化、北京語やベトナム語研修等による警察職員の外国人対応能力の強化
- ・ 自動翻訳システムの導入
(国際・薬物銃器対策課) 1百万円☆
在留外国人の増加に伴い急増する翻訳業務の体制強化

② 渋滞・交通アクセス対策の推進

- ・ 光の森・セミコン地区の交通渋滞対策
(交通規制課) 2億60百万円☆
交通信号機の集中制御化、光ビーコン・車両感知器の整備
- ・ 渋滞対策支援システムの導入等
(交通規制課) 35百万円☆
プローブ情報を活用した渋滞の分析、信号制御の最適化



【警察本部】令和7年度主要事業

(3) 県民の命、健康、安全・安心を守る

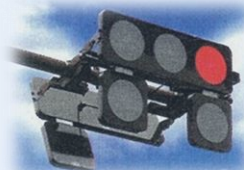
① 各種防犯対策の推進

- 「電話で『お金』詐欺」等被害防止のための総合対策事業
(生活安全企画課) 16百万円★
詐欺被害防止コールセンターの運用や事案即応型広報、SNS型投資・ロマンス詐欺の被害防止広報啓発の強化
- ストーカー・DV等人身安全対策の推進
(人身安全対策課) 4百万円★
保護対策カメラ等による被害防止、待ち伏せ等事案への先制的対処、被害者等の安心感の醸成等
- サイバー犯罪対策の強化
(サイバー犯罪対策課) 59百万円
暗号資産追跡ツール等によるサイバー空間捜査力の強化や、研修等を介した捜査官の育成



② 交通安全水準の向上に資する環境の整備

- 交通安全施設等整備費(交通規制課) 19億24百万円
通学路や生活道路等における信号機や横断歩道等の整備、管制回線のデジタル化、信号灯器のLED化等



③ マイナンバーカードと運転免許証の一体化への対応

- 会計年度任用職員雇用事業
(運転免許課、運転免許試験課) 80百万円☆
令和7年3月24日に開始されるマイナンバーカードと運転免許証の一体化手続の円滑を図るため、運転免許センター及び各警察署に会計年度任用職員を雇用

免許証は選べる3タイプ



※ 運転の際は、免許証又はマイナ免許証のいずれかを携帯



希望する方は、マイナ免許証を持つことができます。

④ 警察基盤の充実・強化

- 通信指令システムの再構築
(通信指令課) 8億60百万円★
現行の通信指令システムサーバ機器等リース満了に伴うシステム再構築
- 多良木警察署整備事業
(会計課) 1億19百万円
庁舎移転建替えに係る地質調査、設計委託



1 基本的な考え方

くまもと新時代共創基本方針と整合を取り策定した「くまもと新時代教育大綱」及び「第4期教育振興基本計画」を踏まえ、次の基本目標の達成に向けた取り組みを推進する。

- ①変化の激しい時代に対応した質の高い教育の推進 ②共生社会の実現に向けた教育の充実
③世界に羽ばたく志ある人材を育てる魅力的な学校づくり ④活力あふれる熊本の実現に向けた文化・スポーツの振興 ⑤災害からの復旧・復興

2 くまもと新時代共創基本方針に基づく主な施策 ☆…全部新規、★一部新規

(1) こどもたちが笑顔で育つ熊本

①変化の激しい時代に対応した質の高い教育の推進

○家庭・地域の教育力の向上〔社会教育課〕

- ・「親の学び」推進事業 6百万円
就学前における「親の学び」講座の実施強化
- ・地域と学校の連携・協働体制構築費補助事業 81百万円
コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的な取組の支援

○確かな学力、豊かな心、健やかな体の育成〔義務教育課〕

- ・「新たな学び」プロジェクト校指定事業 1百万円☆
ICTやAIを活用した、遠隔地との交流授業や探究的な学びの充実等
- ・新たな学びに対応する熊本県学力・学習状況調査の実施 28百万円★
中学生を対象としたCBTによる調査実施等
- ・子供の新たな学びの実現に向けた探究型研修の開発・実施 12百万円☆
学校管理職のマネジメント能力強化を図るための研修プログラム開発

○安全・安心に過ごせる学校づくり〔学校安全・安心推進課、人権同和教育課〕

- ・いじめ防止対策推進事業 22百万円
端末を活用した心と体調の変化の早期把握、いじめ匿名報告サイトの運用・周知
- ・SC活用事業、SSW活用事業 3億18百万円
スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの配置
- ・スクールロイヤー活用事業 1百万円
法的側面からの助言等学校が抱える諸課題の解決支援をするための法律専門家の派遣
- ・学校問題解決支援事業 6百万円
学校での問題事案解決のためのコーディネーターの配置
- ・不登校支援・適応指導事業 13百万円★
市町村が設置する校内教育支援センターの支援員補助、教育支援センターやフリースクール等を利用する不登校児童生徒に対する財政的支援、オンライン教育支援センターの試行
- ・熊本県子ども人権フェスティバル事業 2百万円
熊本県人権子ども集会の開催

②共生社会の実現に向けた教育の充実

○インクルーシブ教育システムの構築〔特別支援教育課〕

- ・インクルーシブ教育に係る検討委員会 1百万円☆
有識者を交えた現状と課題を検証する場の設置
- ・インクルーシブな学校運営研究事業 6百万円☆
県立の特別支援学校、高等学校を一体的に運営するモデル構築に向けた検討
- ・特別支援教育支援員の配置 53百万円
高等学校に在籍する生徒の個別対応を行う特別支援教育支援員の増員
- ・多様な学びの場整備事業 2百万円
「特別な教育的ニーズを的確に把握し、適切に学びの場や支援内容の検討を行うための共通の考え方に関する資料」の作成及びモデル校での試行等

○異文化理解、国際交流の推進〔教育政策課、義務教育課〕

- ・台湾との教育交流促進事業 2百万円☆
教育分野における台湾との交流促進
- ・くまもと・モンタナイマージョンプロジェクト 27百万円
州立モンタナ大学への高校生派遣

○外国人児童生徒等の受入環境整備〔高校教育課、義務教育課〕

- ・外国人生徒受入支援事業 9百万円
外国籍児童生徒等の教育環境整備
- ・日本語指導モデル地域事業 2百万円☆
日本語指導等の教育環境整備を推進するモデル地域の指定、日本語指導が必要な児童生徒の支援体制強化に向けた取組の推進

【教育委員会】令和7年度主要事業

(1) こどもたちが笑顔で育つ熊本

③世界に羽ばたく志ある人材を育てる魅力的な学校づくり

○キャリア教育の充実・グローバル人材の育成〔高校教育課、義務教育課〕

・高校生キャリアサポート事業 95百万円

高校生に対する進路指導の充実、キャリア教育の推進

・世界に羽ばたくグローバル人材育成事業 51百万円★

国際バカロレア教育の導入推進、高校生向けワークショップの開催等

・AI活用による英語力向上事業 一部2月補正 16百万円 ☆

モデル校におけるAIを活用した英語力向上の取組

○魅力ある学校づくり〔高校教育課〕

・地域と一緒に！キラリと光る県立高校魅力づくり事業 24百万円 ☆

県立高校魅力づくりのための地域との協働体制（コンソーシアム）の先導モデル構築

・企業との連携による特出した高校魅力化推進事業 32百万円 ☆

地元企業などと連携した特色ある学科やコース等における高校魅力化の推進

・高等学校DX加速化推進事業 2月補正 1億7百万円

ICTを活用した文理横断的な探究的な学びを強化する環境整備

○教育情報化の推進〔教育政策課〕

・熊本県公立学校情報機器整備事業 27億31百万円

義務教育段階の1人1台端末更新に係る市町村への補助・共同調達支援等

・1人1台端末環境整備事業 2億12百万円 * 一部債務設定のみ

県立学校の1人1台端末等環境整備、県立高校のBYODに伴う購入支援

○子供たちの学びを支える環境づくり

～教員不足解消～〔学校人事課〕

・教員不足解消緊急対策事業 10百万円

ペーパーティーチャー講習会等による人材の掘り起こし、教員の魅力発信等

～働き方改革の更なる推進～

〔教育政策課、高校教育課、学校人事課、文化課、体育保健課、義務教育課〕

・学校における働き方改革推進事業 8百万円

学校に対する民間コンサルタント等の働き方改革アドバイザー派遣・好事例展開等

・県立学校の教育DX推進事業 2億93百万円★

次期校務支援システム等の構築、ネットワーク速度改善、教育DX支援員配置等

・入学者選拔出願WEB出願システムの構築 44百万円 ☆

県立高校・中学校入学者選抜WEB出願システムの導入

・教育サポート事業 10億27百万円★

教員業務支援員の(小中高特支)全校配置、教頭マネジメント支援員等配置の拡充

・部活動指導員配置支援事業 一部2月補正 76百万円

市町村立中学校及び県立学校における運動、文化部活動指導員の配置

～県立学校の施設整備の推進～〔施設課〕

・学校施設の整備（県立高校・特別支援学校） 61億44百万円

長寿命化プランに基づく設計・工事及び個別の老朽化対策の推進等

(2) 世界に開かれた活力あふれる熊本

活力あふれる熊本の実現に向けた文化・スポーツの振興

○スポーツの振興〔体育保健課〕

・くまもとスポーツ振興事業 9百万円

県民スポーツの振興と「ふれあいスポーツ」の啓発に係る取組

・くまもと新時代競技力向上事業 1億36百万円

国際大会で活躍する次世代トップアスリートの発掘・育成・強化等

○文化財の保存・活用と文化振興〔文化課、図書館〕

・永青文庫をはじめとした熊本藩ゆかりの刀剣文化継承事業 2百万円 ☆

永青文庫所蔵の刀剣等を保存修復・活用による魅力発信等

・永青文庫常設展示振興基金積立金 10百万円 ☆

美術品の修復事業、歴史資料（古文書）の調査事業の実施に係る費用

・「肥後藩絵図」デジタル化推進事業 6百万円 ☆

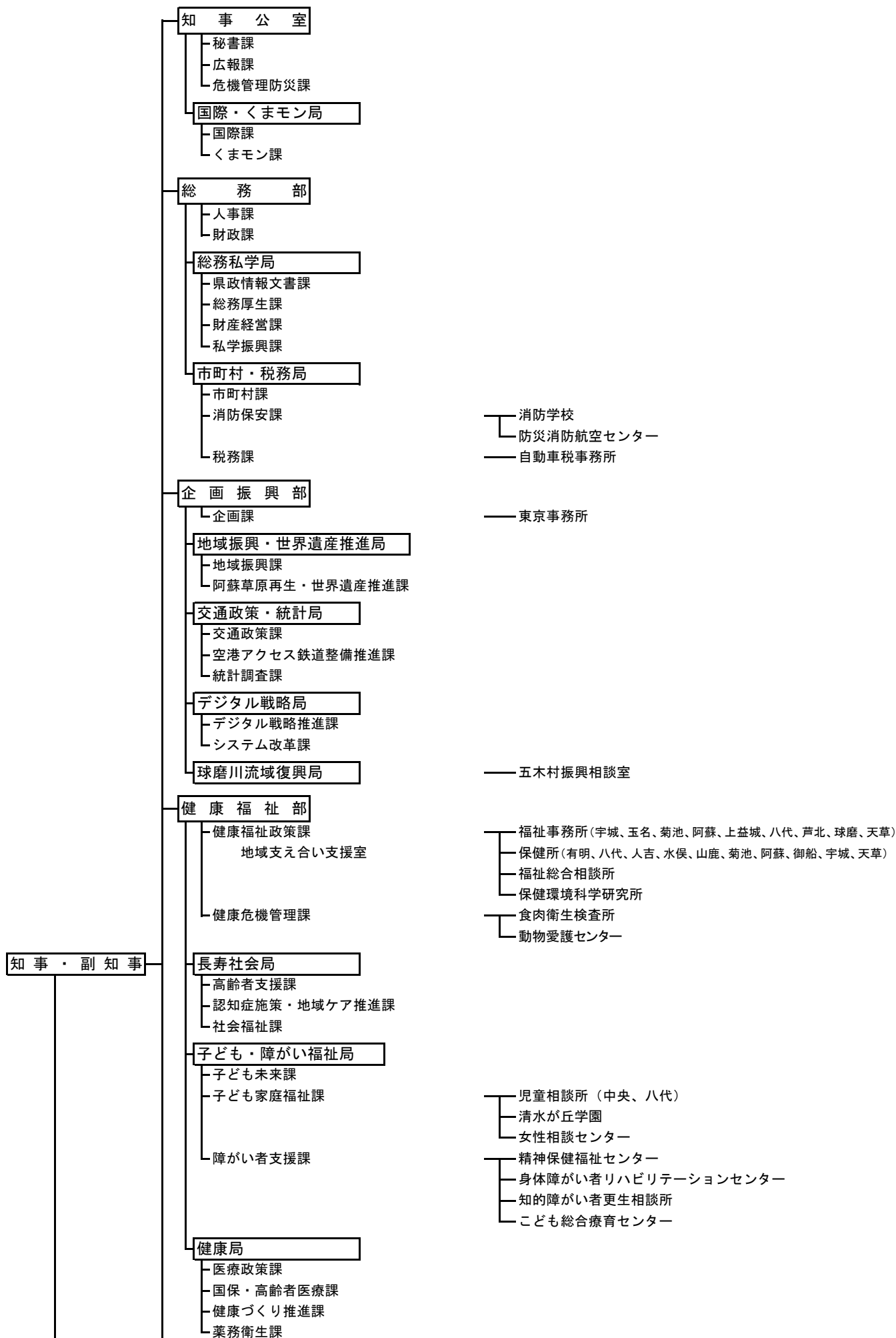
高精細画像でのデジタル化によるデジタルアーカイブコンテンツの刷新等

3 その他

①被災児童生徒等の教育相談体制の支援（地震）〔学校安全・安心推進課〕・スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーの配置 4百万円

②被災生徒への通学支援（豪雨）〔高校教育課〕・JR肥薩線及びくま川鉄道の運休により通学困難となった生徒への通学支援 2億97百万円

③文化財の災害復旧（地震、豪雨）〔文化課〕・被災した国・県指定文化財等の復旧等 2億49百万円



環境生活部

- 環境政策課
- 水俣病保健課
- 水俣病審査課

環境局

- 環境立県推進課
- 環境保全課
- 自然保護課
- 循環社会推進課

—— 環境センター

県民生活局

- くらしの安全推進課
- 消費生活課
- 男女参画・協働推進課
- 人権同和政策課

—— 消費生活センター

商工労働部

- 商工政策課

└ 大阪事務所
└ 福岡事務所

商工雇用創生局

- 商工振興金融課
- 労働雇用創生課

└ 高等技術専門校
└ 技術短期大学校

産業振興局

- 産業支援課
- エネルギー政策課
- 企業立地課
- 半導体立地支援室

—— 産業技術センター

食のみやこ推進局

- 販路拡大ビジネス課

[農林水産部と共管]

観光文化部

- 観光文化政策課
- 観光振興課
- 国内観光推進室
- スポーツ交流企画課

—— 博物館ネットワークセンター

農林水産部

- 農林水産政策課
- 団体支援課

食のみやこ推進局

- 流通アグリビジネス課

[商工労働部と共管]

生産経営局

- 農業技術課
- 農産園芸課
- 畜産課
- 担い手支援課

└ 農業研究センター
└ 病虫害防除所

—— 家畜保健衛生所(中央、城北、阿蘇、城南、天草)
—— 農業大学校

農村振興局

- 農村計画課
- 農地農振室
- 農地整備課
- むらづくり課
- 技術管理課

—— 大切畑ダム復興事務所

森林局

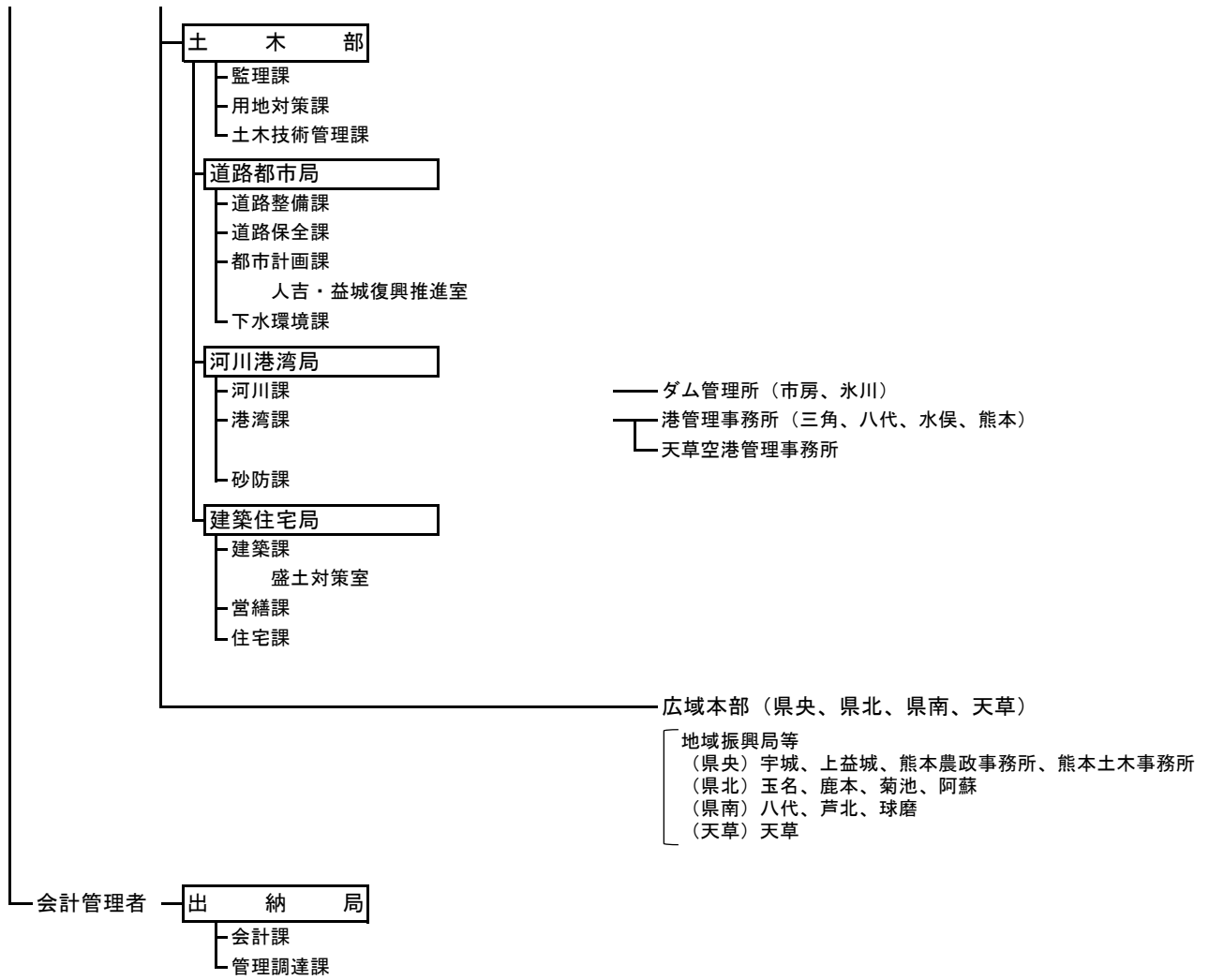
- 森林整備課
- 林業振興課
- 森林保全課

—— 林業研究・研修センター

水産局

- 水産振興課
- あさり流通企画室
- 漁港漁場整備課

└ 水産研究センター
└ 漁業取締事務所



部	公室	局	部内局	課	課内室	出先 機関
8	1	1	22	※ 86	7	66

※出納局2課含む

